

令和元年

山梨県観光入込客統計調査報告書

## 目 次

### ■ I N D E X

第1部 観光入込客統計調査	1
1. 調査目的	2
2. 調査期間	2
3. 調査方法	2
4. 調査分析項目	3
5. 圏域分類	4
6. 用語の定義	5
7. 令和元年観光入込客統計調査結果の概要	7
8. 調査結果（実人数）	8
（1）令和元年本県観光の概況	8
（2）令和元年圏域別観光入込客数	10
（3）令和元年市町村別観光入込客数	12
（4）令和元年宿泊観光客数	15
（5）令和元年観光消費額	17
（6）月別の観光動向	18
（7）圏域別観光の動向	21
【参考】観光入込客数（延べ人数）	26
第2部 観光地点等パラメータ調査による分析	32
1. 調査の概要	33
（1）調査日	33
（2）調査地点、サンプル数	33
（3）本報告書の計算値について	33
（4）本報告書の記号について	33
2. 観光客の特性、動態状況の分析	35
Q1：居住地	35
Q2：性別・年代	38
Q3-1：滞在状況（日帰り、宿泊）	41
Q3-2：県内宿泊	44
Q3-3：県内宿泊エリア（複数回答）	46
Q3-4：県内宿泊施設（複数回答）	47
Q4-1：旅行の主な目的	48
Q4-2：観光の主な目的（複数回答）	49
Q5-1：旅行人数	52

Q 5-2 : 同行者 (複数回答) .....	53
Q 5-3 : 同行者の年代別構成 .....	54
Q 6 : 観光地の訪問回数 (同行者を含む) .....	55
Q 7 : 山梨県を訪れる頻度 (県外・海外の方) .....	56
Q 8 : 山梨県の訪問回数 (県外・海外の方) (同行者を含む) .....	57
Q 9 : 旅行のきっかけ・動機 (複数回答) .....	58
Q10 : 県内観光に利用した交通機関 (複数回答) .....	61
Q11 : 県外移動に利用した交通機関 (複数回答) .....	64
Q12 : 観光消費額 (パッキングツアー利用者以外) .....	65
Q12 : 観光消費額 (パッキングツアー利用者) .....	65
Q13 : 満足度 .....	69
Q14 : 山梨県への再訪希望 (県外・海外の方) .....	71
Q16 : 山梨県の歴史・文化について興味がある分野 (複数回答) .....	74
Q17 : 居住地にもっと多くの旅行者が来てほしいと思うか (県内の方) .....	75
3. アンケート調査分析 (クロス集計分析) .....	76
(1) 性年代別クロス .....	76
Q 4-2 : 観光の主な目的 (複数回答) × Q 2 : 性年代 .....	76
Q 9 : 旅行のきっかけ・動機 (複数回答) × Q 2 : 性年代 .....	80
Q10 : 県内観光に利用した交通機関 (複数回答) × Q 2 : 性年代 .....	82
(2) 居住地別クロス .....	83
Q 4-2 : 観光の主な目的 (複数回答) × Q 1 : 居住地 .....	83
Q 5-1 : 旅行人数 × Q 1 : 居住地 .....	85
Q 5-2 : 同行者 (複数回答) × Q 1 : 居住地 .....	86
Q 9 : 旅行のきっかけ・動機 (複数回答) × Q 1 : 居住地 .....	87
Q10 : 県内観光に利用した交通機関 (複数回答) × Q 1 : 居住地 .....	89
Q12 : 観光消費額 (パッキングツアー利用者以外) × Q 1 : 居住地 .....	91
Q13 : 満足度 × Q 1 : 居住地 .....	95
Q15 : 山梨県と聞いてイメージするもの (複数回答) × Q 1 : 居住地 .....	98
Q16 : 山梨県の歴史・文化について興味がある分野 (複数回答) × Q 1 : 居住地 ..	99
(3) 圏域別クロス .....	100
Q 1 : 居住地 × 圏域 .....	100
Q 2-2 : 年代 × 圏域 .....	101
Q 3-1 a : 滞在状況 (日帰り、宿泊) × 圏域 .....	103
Q 4-2 : 観光の主な目的 (複数回答) × 圏域 .....	104
Q 5-1 : 旅行人数 × 圏域 .....	105
Q 5-2 : 同行者 (複数回答) × 圏域 .....	106

Q 7 : 山梨県を訪れる頻度 (県外の方) × 圏域 .....	107
Q13 : 満足度 × 圏域 .....	108
4. 調査票 .....	124

## 第 1 部 観光入込客統計調査

## 1. 調査目的

山梨県観光入込客統計調査（以下「本調査」という）は、観光客の旅行ニーズや行動パターンが多様化する中で、本県観光客の実態をよりの確に把握することにより、今後の観光施策や観光関係者の事業展開の基礎資料に供することを目的とする。

## 2. 調査期間

平成 31 年 1 月 1 日～令和元年 12 月 31 日

## 3. 調査方法

### (1) 調査方法

観光客の実態をよりの確に把握するため、本県では平成 22 年 4 月より観光庁が定めた「観光入込客統計に関する共通基準及び調査要領」を導入し、観光入込客数や観光消費額について、全国共通の基準により四半期毎に調査集計を行っている。

具体的には、①観光地点等入込客数調査（単純集計による延べ人数）、②観光客を対象とする観光地点アンケート（パラメータ）調査を実施し、①及び②の調査結果に、観光庁が実施する他の統計調査の結果を用いて統計量を補正し、観光入込客の分析を行った。

図表 1 観光入込客調査方法

項目	調査内容
調査対象	・年間入込客数が 1 万人以上、又は特定月で 5 千人以上の観光地点を集計対象とする。(集計対象は前年実績により毎年当初に判定)
調査方法	・全観光地点を市町村経由で照会
集計地点数	・令和元年調査対象地点 496 箇所、集計対象地点 397 箇所

### (2) 集計方法の留意点

観光入込客実人数の算定では、イベント・行祭事を含めていない。

また、各統計数値は、端数処理をしているため表中の合計値と個々の数値の合計が一致しないことがある。

## 4. 調査分析項目

調査分析項目は以下のとおりである。

図表2 調査分析項目

項目	分析内容
観光客数	実人数、延べ人数（月別、圏域別、市町村別、外国人）
宿泊客数	実人数（月別、圏域別、外国人）
観光消費額	県内総消費額 1人あたり消費額（実人数ベース） 県外・県内宿泊客消費額 県外・県内日帰り客消費額 消費額内訳
観光動態	居住地 性別 年齢 日帰り・宿泊の別 旅行目的 同行者数、グループ形態 訪問回数 観光情報入手手段 利用交通手段 観光消費額の実態 観光地の満足度 再訪希望 イメージ 歴史・文化（興味）等

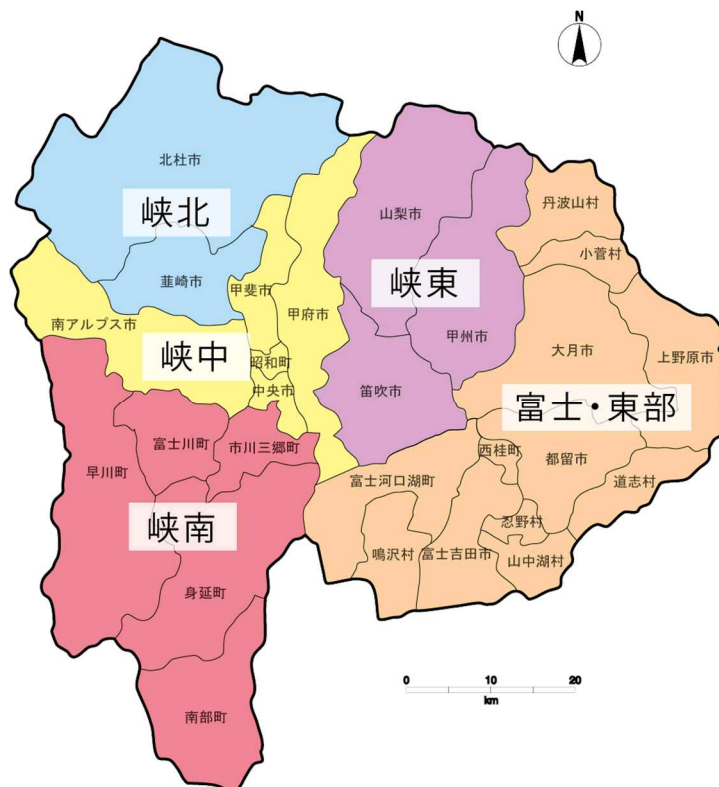
## 5. 圏域分類

本調査では、県内を5つの圏域（峡中、峡東、峡南、峡北、富士・東部）に分類し、圏域毎の観光客の動向分析を行う。

図表3 圏域分類

圏域名	所在市町村
<b>峡中圏域</b> 昇仙峡・湯村温泉周辺 芸術の森・武田神社周辺 広河原・芦安温泉周辺 櫛形山・果実郷周辺 金無川沿岸 風土記の丘周辺	甲府市(湯村、塩部、上帯那、下帯那、高成、黒平、竹日向)、旧敷島町 甲府市(上記地区以外) 旧芦安村 旧八田村、旧白根村、旧櫛形町 旧竜王町、旧双葉町、昭和町、旧玉穂町、旧田富町、旧若草町、旧甲西町 旧中道町、旧豊富村、旧上九一色村(甲府市編入区域)
<b>峡東圏域</b> 大菩薩・恵林寺周辺 勝沼ぶどう郷周辺 西沢渓谷、フルーツ公園周辺 石和温泉、果実郷周辺	旧塩山市 旧勝沼町、旧大和村 山梨市(旧山梨市、旧牧丘町、旧三富村) 笛吹市(旧春日居町、旧石和町、旧御坂町、旧一宮町、旧八代町、旧境川村、旧芦川村)
<b>峡南圏域</b> 身延山・下部温泉周辺 早川周辺 峡南北部 峡南南部	身延町(旧下部町、旧身延町、旧中富町) 早川町 市川三郷町(旧三珠町、旧市川大門町、旧六郷町)、富士川町(旧増穂町、旧鯉沢町) 南部町(旧南部町、旧富沢町)
<b>峡北圏域</b> 八ヶ岳高原周辺 金峰・みずがき周辺 甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺 茅ヶ岳周辺	旧高根町、旧長坂町、旧大泉村、旧小淵沢町 旧須玉町 斐崎市、旧白州町、旧武川村 旧明野村
<b>富士・東部圏域</b> 富士山五合目 富士吉田・河口湖・三ヶ峠周辺 本栖湖・精進湖・西湖周辺 山中湖・忍野周辺 大月・北都留 桂川・道志川周辺	富士吉田市、旧河口湖町、旧勝山村 旧上九一色村(富士河口湖町編入区域)、旧足和田村、鳴沢村 忍野村、山中湖村 大月市、旧上野原町、小菅村、丹波山村 都留市、旧秋山村、道志村、西桂町

図表4 新分類による圏域位置図





## 6. 用語の定義

### (1) 観光

余暇、ビジネス、その他の目的のため、日常生活圏を離れ、継続して1年を超えない期間の旅行をし、また滞在する人々の諸活動をいう。

### (2) ビジネス目的兼観光

旅行の主目的がビジネスである者が、観光地点を訪れることを意味する。

### (3) 観光地点

観光・ビジネスの目的を問わず、観光客を集客する力のある施設又はツーリズム等の観光活動の拠点となる地点を意味し、日常的な利用、通過型の利用がほとんどを占めると考えられる地点は対象としないこととする。

### (4) 行祭事・イベント

行祭事とは、地域住民の生活において伝統と慣行により継承されてきた、恒例として日を定めて執り行う歴史的催し・祭り、郷土芸能等の集合を意味し、イベントとは、常設又は特設の会場施設において行われる博覧会、見本市、コンベンション等を意味する。

### (5) 観光入込客

日常生活圏以外の場所へ旅行し、そこでの滞在が報酬を得ることを目的としない者とする。本基準では、観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者を観光入込客とする。

### (6) 訪日外国人客

観光入込客のうち、日本以外の国に居住し、観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者を訪日外国人客とする。

### (7) 観光地点等入込客数（延べ人数）

観光地点及び行祭事・イベント(以下「観光地点等」という。)ごとの観光入込客の総数をいう。

### (8) 観光入込客数（実人数）

県内の観光地点を訪れた観光入込客をカウントした値で、例えば、1人の観光入込客が当該都道府県内の複数の観光地点を訪れたとしても、1人回と数えることとなる。この実人数は観光地点パラメータ調査で把握された観光入込客の平均訪問地点数で、延べ人数を除することで求められる。

(9) 訪問地点数

観光入込客1人の1回の旅行において、県内で訪問した観光地点の数をいう。

(10) 観光消費額単価

観光入込客1人の1回の旅行における県内での観光消費額をいう。

(11) 観光消費額

本県を訪れた観光入込客の消費の総額をいう。観光入込客数と観光消費額単価を掛け合わせることで算出される。

## 7. 令和元年観光入込客統計調査結果の概要

### (1) 観光入込客

①観光客実人数	34,646 千人	(前年(37,688 千人)比 91.9%)
②観光客延べ人数	52,468 千人	(前年(51,438 千人)比 102.0%)
③平均訪問観光地点数	1.4 地点	(前年 1.3 地点)

※観光客実人数はイベント・行祭事を除き算定 (5 ページ 6(8)参照)

※観光客延べ人数はイベント・行祭事を含み算定 (5 ページ 6(7)参照)

### (2) 日帰り・宿泊別観光入込客

①日帰り客実人数	25,776 千人	(前年(28,471 千人)比 90.5%)
②宿泊客実人数	8,870 千人	(前年( 9,217 千人)比 96.2%)

### (3) 居住地別観光入込客

①県外客実人数	28,615 千人	(前年(27,088 千人)比 105.6%)
②県内客実人数	6,030 千人	(前年(10,599 千人)比 56.9%)

### (4) 訪日外国人客

①延べ宿泊客数	2,226 千人	(前年(1,961 千人)比 113.5%)
---------	----------	------------------------

※本項目は観光庁宿泊旅行統計調査のうち、令和元年は速報値、平成 30 年は確定値を記載。

### (5) 目的別観光入込客 (延べ人数)

①自然	10,451 千人	(前年( 9,397 千人)比 111.2%)
②歴史・文化	11,094 千人	(前年(11,287 千人)比 98.3%)
③温泉・健康	5,402 千人	(前年( 5,504 千人)比 98.1%)
④スポ・レク	11,526 千人	(前年(11,047 千人)比 104.3%)
⑤都市型観光	3,861 千人	(前年( 4,050 千人)比 95.3%)
⑥行祭事・イベント	3,579 千人	(前年( 3,446 千人)比 103.9%)
⑦その他	6,555 千人	(前年( 6,707 千人)比 97.7%)

※本項目は観光地点等から報告のあった観光入込客数の単純集計結果による。

### (6) 季節別観光入込客

① 春(3~5 月)	9,116 千人	(前年( 8,252 千人)比 110.5%)
② 夏(6~8 月)	9,926 千人	(前年(12,196 千人)比 81.4%)
③ 秋(9~11 月)	8,993 千人	(前年(10,784 千人)比 83.4%)
④ 冬(12 月、1~2 月)	6,611 千人	(前年( 6,456 千人)比 102.4%)

### (7) 観光消費額

①観光消費額	432,989 百万円	(前年(400,096 百万円)比 108.2%)
②1 人当たり平均消費額	12,498 円	(前年( 10,616 円 )比 117.7%)

## 8. 調査結果（実人数）

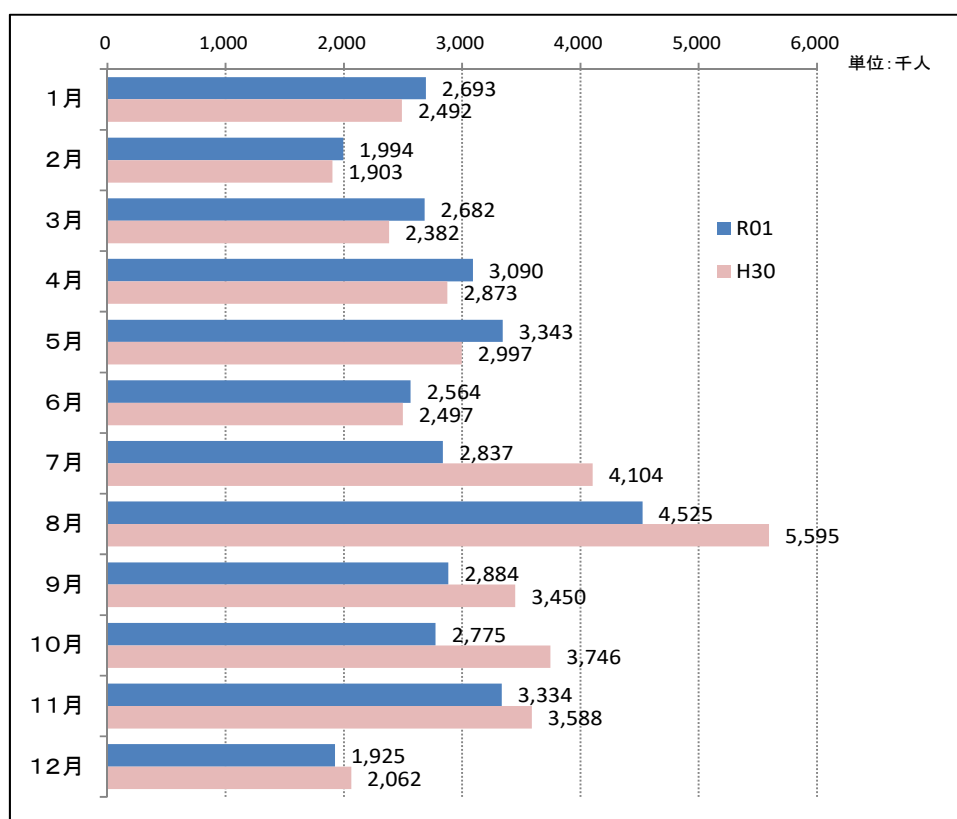
### （1）令和元年本県観光の概況

令和元年の山梨県における観光入込客数は、実人数で3,465万人と推計され、過去最高を記録した前年の3,769万人を約304万人（8.1%）下回った。月別の観光入込客（実人数）では、8月が452万人（構成比13.1%）と最も多く、12月の192万人（同5.6%）が最も少なくなっている。（図表5）。

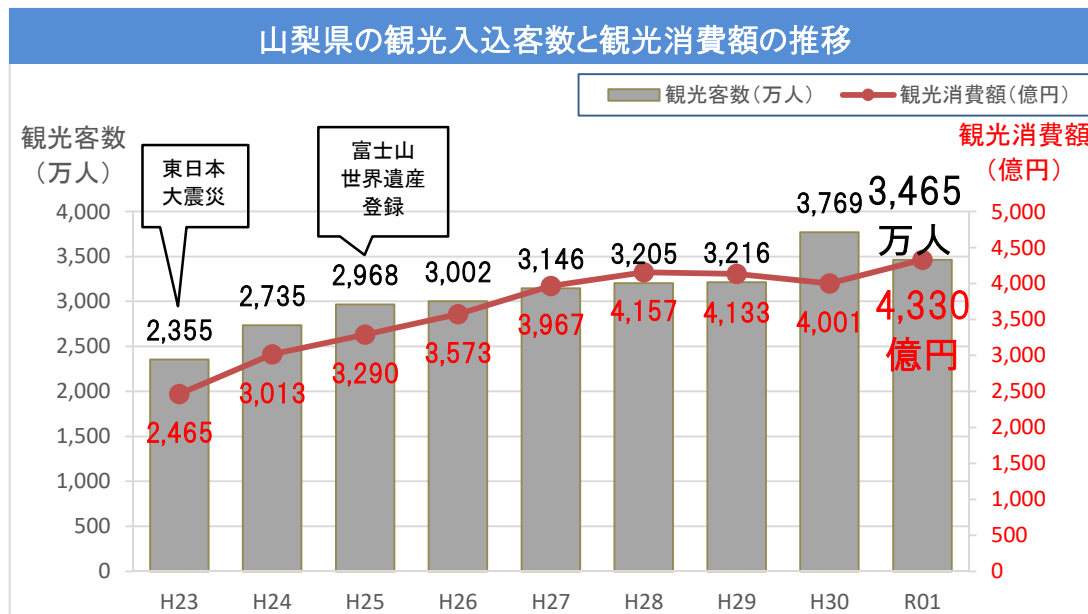
図表5 月別観光入込客(実人数)

(単位：人、%)

項目	令和元年		平成30年		対前年比
	観光入込客数	構成比	観光入込客数	構成比	
1月	2,693,001	7.8%	2,491,616	6.6%	108.1%
2月	1,993,830	5.8%	1,902,523	5.0%	104.8%
3月	2,682,456	7.7%	2,381,812	6.3%	112.6%
4月	3,089,717	8.9%	2,873,393	7.6%	107.5%
5月	3,343,363	9.7%	2,996,881	8.0%	111.6%
6月	2,564,119	7.4%	2,497,095	6.6%	102.7%
7月	2,836,986	8.2%	4,103,648	10.9%	69.1%
8月	4,524,884	13.1%	5,595,011	14.8%	80.9%
9月	2,883,764	8.3%	3,449,537	9.2%	83.6%
10月	2,774,922	8.0%	3,746,489	9.9%	74.1%
11月	3,333,868	9.6%	3,588,197	9.5%	92.9%
12月	1,924,602	5.6%	2,061,526	5.5%	93.4%
年計	34,645,512	100.0%	37,687,727	100.0%	91.9%



図表 6



令和元年は、特に台風 15 号や 19 号による暴風や大雨の影響により、観光イベントの中止等が多く観光入込客数は過去最高であった昨年の 3,769 万人から約 304 万人減少し 3,465 万人となった。一方で、消費単価の高い県外客の増加により観光消費額は昨年より 329 億円増加し 4,330 億円となった。

令和元年	主な出来事
1 月	・ 甲府開府 500 年の開幕記念イベント開催 ・ 南アルプス市立美術館「ピカソ展」開催
2 月	・ 西桂町の「競馬山」に遊歩道完成
3 月	・ 中部横断自動車道（新清水 JCT～富沢 IC、下部温泉早川 IC～六郷 IC）が開通 ・ JR 特急「富士回遊（ふじかいゆう）」による新宿～河口湖へ直通運転開始
4 月	・ 第 48 回信玄公まつり開催 ・ 「甲府市武田氏館跡歴史館（信玄ミュージアム）」が開館 ・ 甲府を伝えるガイドブック「甲府★参考書」、市が発行
5 月	・ 南アルプス伝承館刷新、リニューアルオープン
6 月	・ 甲武信ユネスコエコパーク登録 ・ 山梨県立博物館でシンボル展「県指定文化財 大善寺 不動明王像」開催 ・ 「デキャンタ・ワールドワイン・アワード 2019」にて 4 メーカーの甲州ワイン 4 銘柄がプラチナ賞、金賞を受賞
8 月	・ 岩殿山鏡岩が崩落、登山道の一部閉鎖
10 月	・ 南アルプス市の縄文土器・土偶 海外展示を仏で出展 ・ 台風 19 号により中央自動車道及び JR 中央線の一部区間が通行止め、運行休止
11 月	・ 中部横断自動車道（富沢 IC～南部 IC）が開通 ・ ノーベル医学・生理学賞受賞者、「大村家住宅主屋」が有形文化財に登録

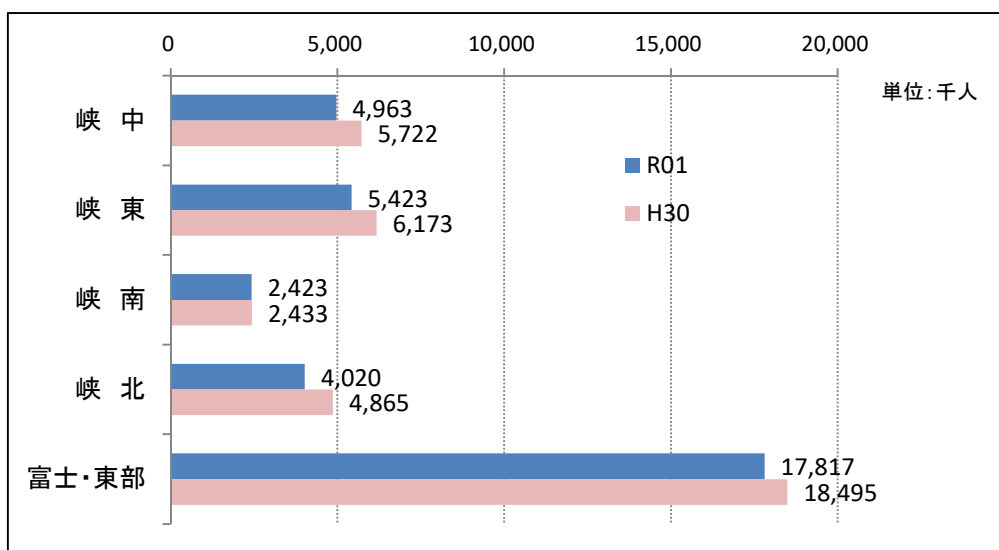
(2) 令和元年圏域別観光入込客数

令和元年の観光入込客数を圏域別にまとめると、**図表7**のとおりである。

圏域別では、富士・東部が1,782万人(前年比96.3%)と最も多く、構成比では県内全体の51.4%を占めている。次いで峡東が542万人(同87.9%)、峡中が496万人(同86.7%)、峡北が402万人(同82.6%)、峡南が242万人(同99.6%)となっている。

**図表7 圏域別観光入込客(実人数)** (単位：人、%)

圏域名	令和元年		平成30年		対前年比
	観光入込客数	構成比	観光入込客数	構成比	
峡中	4,962,682	14.3%	5,721,589	15.2%	86.7%
峡東	5,423,319	15.7%	6,172,513	16.4%	87.9%
峡南	2,423,320	7.0%	2,433,297	6.5%	99.6%
峡北	4,019,567	11.6%	4,864,961	12.9%	82.6%
富士・東部	17,816,624	51.4%	18,495,368	49.1%	96.3%
年計	34,645,512	100.0%	37,687,727	100.0%	91.9%



なお、令和元年の圏域別観光入込客数を、さらに詳細に、小圏域別・月別単位でまとめると、**図表8**のとおりである。

(単位:人、%)

図表8 令和元年観光入込客数 小圏域別・月別一覽表(美人数)

	R01年												H30年 合計	前年比		
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			合計	
峡中圏域	昇仙峡・湯村温泉周辺	65,946	27,882	41,248	39,783	47,219	31,615	28,224	45,716	36,260	43,451	90,231	40,956	538,530	568,750	94.7%
	芸術の森・武田神社周辺	278,259	187,918	264,064	324,019	312,423	187,142	194,628	239,930	168,827	273,802	262,847	125,577	2,819,436	3,246,429	86.8%
	広河原・芦安温泉周辺	0	0	0	0	0	0	5,093	7,185	5,243	2,135	332	0	19,988	26,273	76.1%
	櫛形山・果実郷周辺	9,829	9,790	11,789	20,742	10,906	25,290	18,293	18,443	16,624	13,532	13,458	11,917	180,614	223,491	80.8%
	釜無川沿岸	52,914	133,784	63,042	51,294	52,457	53,355	45,450	52,118	46,824	54,173	87,293	47,618	740,320	838,174	88.3%
	風土記の丘周辺	40,211	38,124	56,888	45,512	81,973	67,190	51,774	57,512	48,226	63,126	69,476	43,782	663,793	818,473	81.1%
	小計	447,159	397,497	437,031	481,350	504,978	364,592	343,461	420,905	322,004	450,218	523,637	269,850	4,962,682	5,721,589	86.7%
	大菩薩・恵林寺周辺	42,076	26,602	38,595	48,649	31,933	40,887	24,698	28,969	39,427	33,860	47,701	27,319	430,714	504,615	85.4%
	勝沼ぶどう郷周辺	61,128	66,201	87,848	74,083	76,794	93,763	126,067	221,211	301,851	212,413	122,770	67,685	1,511,814	1,966,168	76.9%
	西沢渓谷・フルーツ公園周辺	75,766	65,717	94,189	109,278	155,717	139,300	106,647	234,018	194,913	125,174	142,926	66,764	1,510,407	1,525,233	99.0%
峡東圏域	石和温泉・果実郷周辺	199,315	114,609	132,410	185,320	137,843	145,011	211,876	238,637	171,270	143,945	168,383	121,765	1,970,384	2,176,497	90.5%
	小計	378,286	273,129	353,041	417,330	402,287	418,961	469,288	722,835	707,460	515,391	481,779	283,532	5,423,319	6,172,513	87.9%
	身延山・下部温泉周辺	112,498	49,588	124,703	211,448	105,875	79,865	64,184	79,965	60,143	85,305	101,197	67,220	1,141,992	1,195,295	95.5%
	早川周辺	974	1,004	1,435	1,359	6,645	940	1,312	2,327	1,639	808	642	967	20,051	13,025	153.9%
	峡南北部	61,274	53,364	65,864	82,158	55,806	58,664	49,938	213,102	52,666	52,793	81,171	55,234	882,036	954,435	92.4%
	峡南部	32,325	27,217	42,385	39,908	32,513	27,454	25,144	31,980	27,178	28,033	35,888	29,216	379,241	270,543	140.2%
	小計	207,072	131,174	234,387	334,873	200,839	166,923	140,577	327,375	141,626	166,940	218,898	152,638	2,423,320	2,433,297	99.6%
	八ヶ岳高原周辺	268,396	108,778	134,857	134,813	213,619	153,698	182,464	356,258	198,274	189,840	168,715	112,911	2,222,624	2,711,403	82.0%
	金峰・みずがき周辺	7,109	6,759	9,292	9,859	14,242	9,822	17,086	28,869	27,620	13,228	20,703	8,216	172,806	177,972	97.1%
	甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺	68,327	66,573	127,592	160,449	118,242	94,236	110,934	178,343	104,160	131,054	101,859	68,912	1,330,681	1,606,620	82.8%
峡北圏域	茅ヶ岳周辺	7,475	8,142	13,639	18,819	28,499	29,044	29,403	94,595	16,846	13,747	19,154	14,092	293,456	368,965	79.5%
	小計	351,308	190,252	285,381	323,940	374,602	286,800	339,886	658,064	346,901	347,869	310,431	204,131	4,019,567	4,864,961	82.6%
	富士山五合目	233,392	223,881	370,990	379,994	473,951	484,363	609,863	633,178	438,564	473,564	467,935	270,843	5,060,516	4,970,700	101.8%
	富士吉田・河口湖・三ヶ峠周辺	723,660	453,482	600,228	659,975	584,302	501,872	575,095	1,078,770	500,272	491,551	867,754	453,503	7,490,464	7,685,984	97.5%
	本栖湖・精進湖・西湖周辺	155,111	145,862	153,797	254,353	419,028	112,131	133,600	235,128	143,748	120,727	134,081	105,602	2,113,169	2,302,791	91.8%
	山中湖・忍野周辺	61,885	68,848	49,826	55,551	161,272	52,815	59,545	176,955	73,015	54,493	132,145	58,135	1,004,485	1,038,036	96.8%
	大月・北都留	50,972	33,147	58,312	50,646	64,446	48,278	44,827	75,085	52,943	40,331	72,798	49,670	641,455	721,340	88.9%
	桂川・道志川周辺	84,158	76,557	139,462	131,704	157,658	127,385	120,844	196,588	157,230	113,837	124,412	76,699	1,506,534	1,776,517	84.8%
	小計	1,309,177	1,001,778	1,372,616	1,532,223	1,860,657	1,326,843	1,543,775	2,395,705	1,365,772	1,294,503	1,799,124	1,014,450	17,816,624	18,495,368	96.3%
	合計	2,693,001	1,993,830	2,682,456	3,089,717	3,343,363	2,564,119	2,836,986	4,524,884	2,883,764	2,774,922	3,333,868	1,924,602	34,645,512	37,687,727	91.9%
四半期合計	7,369,287	8,997,199	10,245,634	8,033,392	8,033,392	8,033,392	8,033,392	8,033,392	8,033,392	8,033,392	8,033,392	8,033,392	8,033,392	8,033,392	8,033,392	100.0%
月別構成比	7.8%	5.8%	7.7%	8.9%	9.7%	7.4%	8.2%	13.1%	8.3%	8.0%	9.6%	5.6%	100.0%	100.0%	91.9%	

### (3) 令和元年市町村別観光入込客数

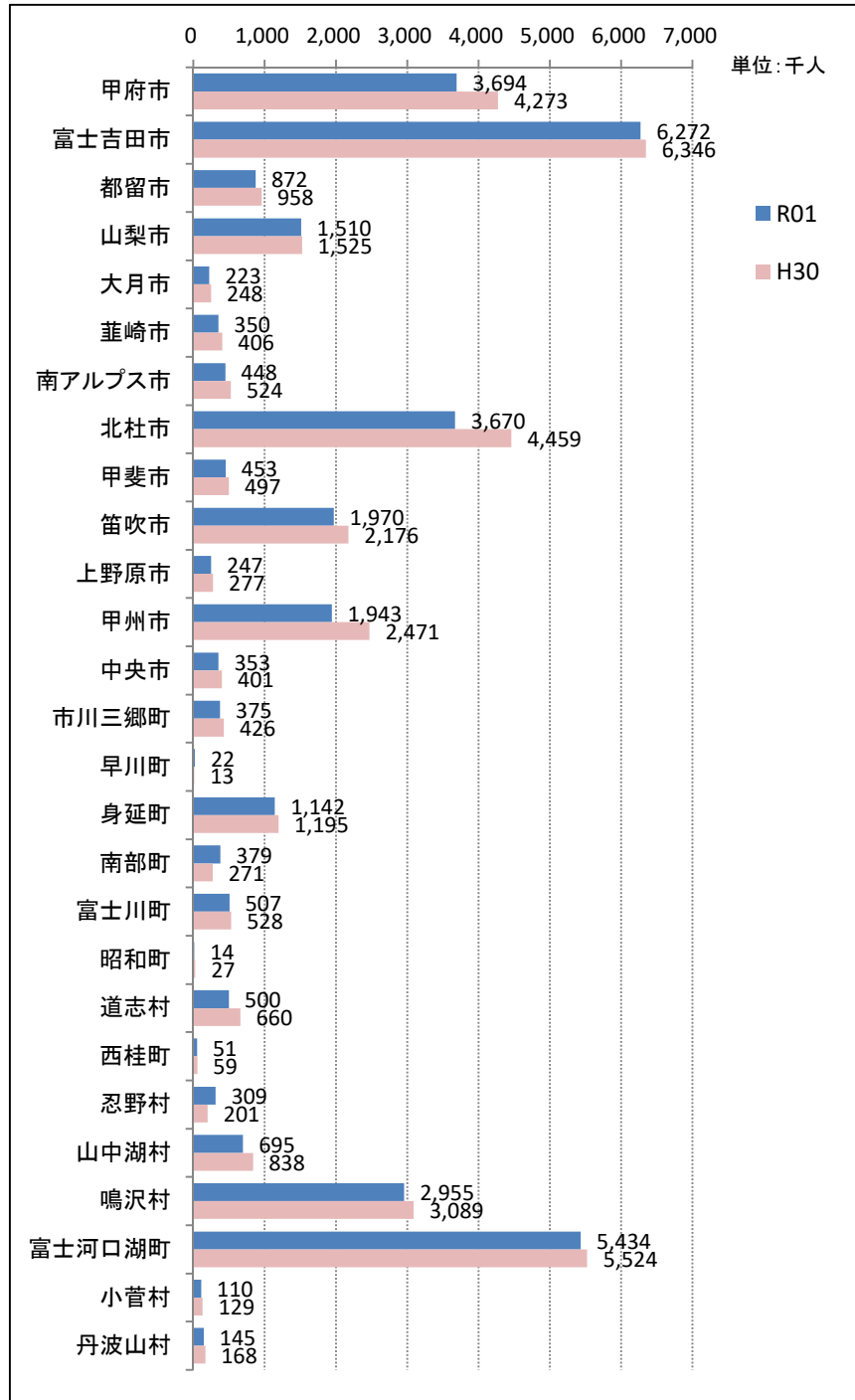
令和元年の観光入込客数を市町村別にまとめると、**図表9**のとおりである。

富士吉田市が627万人（構成比18.1%）と最も多く、次いで富士河口湖町が543万人（同15.7%）、甲府市369万人（同10.7%）などとなっている。前年との比較では、27市町村のうち、3の市町村で増加、24の市町村で減少となった。

図表9 市町村別観光入込客（実人数） (単位：人、%)

市町村名	令和元年		平成30年		対前年比
	観光入込客数	構成比	観光入込客数	構成比	
甲府市	3,694,405	10.7%	4,272,839	11.3%	86.5%
富士吉田市	6,272,447	18.1%	6,346,468	16.8%	98.8%
都留市	872,315	2.5%	957,573	2.5%	91.1%
山梨市	1,510,407	4.4%	1,525,233	4.0%	99.0%
大月市	222,943	0.6%	247,538	0.7%	90.1%
韭崎市	349,757	1.0%	406,443	1.1%	86.1%
南アルプス市	448,049	1.3%	524,187	1.4%	85.5%
北杜市	3,669,810	10.6%	4,458,518	11.8%	82.3%
甲斐市	453,003	1.3%	496,813	1.3%	91.2%
笛吹市	1,970,384	5.7%	2,176,497	5.8%	90.5%
上野原市	246,744	0.7%	277,166	0.7%	89.0%
甲州市	1,942,528	5.6%	2,470,783	6.6%	78.6%
中央市	353,413	1.0%	400,617	1.1%	88.2%
市川三郷町	375,469	1.1%	426,079	1.1%	88.1%
早川町	22,261	0.1%	13,025	0.0%	170.9%
身延町	1,141,992	3.3%	1,195,295	3.2%	95.5%
南部町	379,241	1.1%	270,543	0.7%	140.2%
富士川町	506,566	1.5%	528,355	1.4%	95.9%
昭和町	13,812	0.0%	27,134	0.1%	50.9%
道志村	499,752	1.4%	659,848	1.8%	75.7%
西桂町	50,994	0.1%	58,662	0.2%	86.9%
忍野村	309,101	0.9%	200,505	0.5%	154.2%
山中湖村	695,383	2.0%	837,531	2.2%	83.0%
鳴沢村	2,955,465	8.5%	3,089,070	8.2%	95.7%
富士河口湖町	5,434,029	15.7%	5,523,937	14.7%	98.4%
小菅村	109,963	0.3%	129,161	0.3%	85.1%
丹波山村	145,279	0.4%	167,908	0.4%	86.5%
年計	34,645,512	100.0%	37,687,727	100.0%	91.9%





なお、令和元年の市町村別観光入込客数を、さらに詳細に市町村別・月別単位でまとめると、**図表 10** のとおりである。

図表10 令和元年観光入込客数 市町村別・月別一覧表(美人数)

(単位:人、%)

	R01年												H30年 合計	前年比
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
甲府市	360,334	231,121	330,896	383,873	413,823	248,905	249,585	316,831	230,068	354,414	390,916	183,639	4,272,839	86.5%
富士吉田市	598,236	317,541	496,610	535,206	544,322	396,150	516,539	993,891	492,300	468,917	539,610	373,125	6,346,468	98.8%
都留市	48,201	47,959	84,116	66,173	73,497	70,293	69,201	103,869	91,933	79,444	84,623	53,005	957,573	91.1%
山梨市	75,766	65,717	94,189	109,278	155,717	139,300	106,647	234,018	194,913	125,174	142,926	66,764	1,525,233	99.0%
大月市	17,899	10,763	16,655	15,235	13,563	19,350	15,075	32,920	21,229	12,606	28,219	19,429	247,538	90.1%
韮崎市	22,991	19,592	33,765	48,529	29,757	28,070	23,927	54,046	24,338	22,590	23,048	19,104	406,443	86.1%
南アルプス市	25,436	106,200	31,441	35,069	25,093	38,714	35,668	39,655	33,363	29,856	27,864	19,689	524,187	85.5%
北杜市	328,317	170,660	251,616	275,411	344,845	258,730	315,958	604,019	322,563	325,280	287,383	185,028	4,458,518	82.3%
甲斐市	36,415	36,607	43,908	36,707	37,536	37,449	31,894	36,278	33,466	38,662	45,012	39,070	496,813	91.2%
笛吹市	199,315	114,609	132,410	185,320	137,843	145,011	211,876	238,637	171,270	143,945	168,383	121,765	2,176,497	90.5%
上野原市	17,833	14,349	26,776	20,693	22,023	19,602	19,245	20,264	19,533	17,490	26,475	22,461	277,166	89.0%
甲州市	103,205	92,802	126,443	122,733	108,727	134,650	150,765	250,180	341,278	246,272	170,471	95,003	2,470,783	78.6%
中央市	23,600	22,121	29,418	24,699	27,596	38,406	25,264	27,096	24,146	26,216	58,589	26,262	400,617	88.2%
市川三郷町	24,893	18,444	22,976	17,554	17,938	15,544	15,304	170,783	15,997	16,030	19,958	20,049	426,079	88.1%
早川町	974	1,004	1,435	1,359	6,645	940	1,312	2,327	1,639	808	2,852	967	13,025	170.9%
身延町	112,498	49,588	124,703	211,448	105,875	79,865	64,184	79,965	60,143	85,305	101,197	67,220	1,195,295	95.5%
南部町	32,325	27,217	42,385	39,908	32,513	27,454	25,144	31,980	27,178	28,033	35,888	29,216	270,543	140.2%
富士川町	36,382	34,921	42,888	64,604	37,868	43,120	34,634	42,319	36,669	36,763	61,213	35,186	528,355	95.9%
昭和町	1,373	1,448	1,368	1,003	931	1,118	1,049	1,044	961	1,070	1,256	1,190	27,134	50.9%
道志村	24,523	19,712	41,819	54,618	71,729	46,706	41,647	78,092	54,655	25,370	27,773	13,107	659,848	75.7%
西桂町	4,580	3,351	4,965	4,223	4,780	3,702	3,571	5,590	3,789	4,223	4,295	3,924	58,662	86.9%
忍野村	9,596	7,213	14,154	14,055	88,866	10,810	10,533	46,356	14,020	11,946	72,504	9,048	200,505	154.2%
山中湖村	52,288	61,635	35,671	41,496	72,406	42,005	49,012	130,599	58,995	42,548	59,641	49,086	837,531	83.0%
鳴沢村	203,280	188,904	238,318	239,328	300,310	230,034	290,412	374,458	244,582	235,150	243,863	166,826	3,089,070	95.7%
富士河口湖町	310,647	316,781	390,088	519,788	632,648	472,181	511,608	578,728	345,702	381,775	684,087	289,996	5,523,937	98.4%
小菅村	7,606	6,180	10,148	8,943	17,911	6,827	6,590	12,272	9,112	6,776	11,598	6,000	129,161	85.1%
丹波山村	14,488	7,390	13,294	12,465	18,602	9,183	10,341	18,666	9,922	8,258	14,227	8,443	167,908	86.5%
合計	2,693,001	1,993,830	2,682,456	3,089,717	3,343,363	2,584,119	2,836,986	4,524,884	2,883,764	2,774,922	3,333,868	1,924,602	37,687,727	91.9%
月別構成比	7.8%	5.8%	7.7%	8.9%	9.7%	7.4%	8.2%	13.1%	8.3%	8.0%	9.6%	5.6%	100.0%	

#### (4) 令和元年宿泊観光客数

令和元年の推計宿泊者数を四半期別・圏域別にまとめると、**図表 11-2** のとおりである。

令和元年の宿泊観光客数（実人数）は、887 万人と推計された。これは、前年（922 万人）と比較すると、3.8%の減少となる。

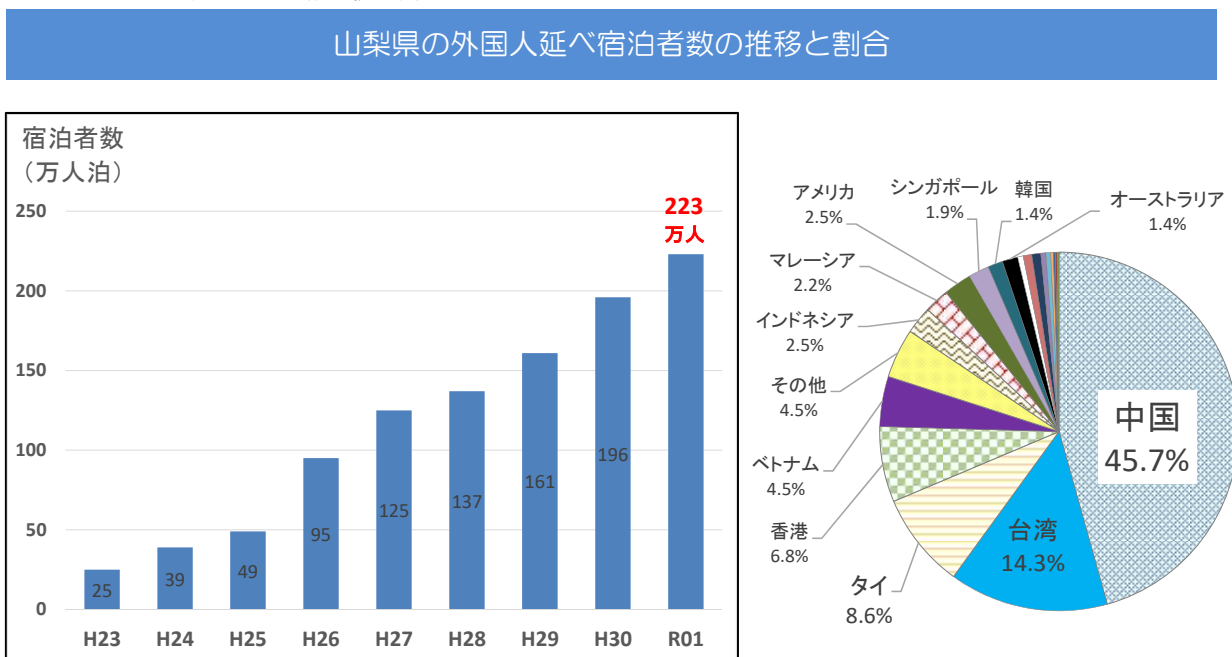
圏域別に見ると、富士・東部圏域が 500 万人（前年比 97.8%）と全体の半数以上を占め最多となった。次いで、峡東圏域（159 万人、前年比 96.9%）、峡中圏域（121 万人、前年比 91.6%）、峡北圏域（85 万人、前年比 89.6%）、峡南圏域（23 万人、前年比 110.7%）となっており、峡南圏域は前年と比較して増加したが、その他の圏域は前年と比較して減少している。

さらに、小圏域別に見ると、主なエリアでは、河口湖周辺の宿泊施設群などを擁する「富士吉田・河口湖・三つ峠周辺」で 278 万人と群を抜いて多く、メジャーな温泉観光地のある「石和温泉・果実郷周辺」が 147 万人と続き、山中湖周辺の宿泊施設群がある「山中湖・忍野周辺」で 143 万人であった。その他には、市街地の宿泊施設群を含む「芸術の森・武田神社周辺」で 87 万人、八ヶ岳地域を含む「八ヶ岳高原周辺」が 74 万人などとなっている。

峡中・峡東の市街地型観光地においては年間を通して比較的客数の変動が小さい一方、富士・東部や峡北の自然資源豊かなエリアについては、特に夏季において客数が著しく増加するなど、季節的な変動が大きくなっている。

また、外国人の宿泊客については、観光庁の宿泊旅行統計調査結果（速報値）によると、令和元年の外国人延べ宿泊者数は、前年と比較して約 26 万人、約 13.5%増の約 223 万 6 千人となった。国籍別構成としては、前年同様に、第 1 位が中国（45.7%）、第 2 位が台湾（14.3%）、第 3 位がタイ（8.6%）となり、上位 3 カ国で 68.6%を占めたものの、その割合は昨年の 66.0%から微増となった。その一方で香港、イギリス、フランス、ベトナム、その他等からの宿泊者数も増加するなど、国籍の多様化の動きが見られる。

図表 11-1 ※観光庁宿泊旅行統計調査より作成



(単位:人、%)

図表 11-2 令和元年 四半期別・圏域別推計宿泊客数一覧表(実人数ベース)

区分	1-3月期			4-6月期			7-9月期			10-12月期			R01宿泊客数計			H30 宿泊客数 計	前年比
	宿泊客数	圏域計 (うち外国人)		宿泊客数	圏域計 (うち外国人)		宿泊客数	圏域計 (うち外国人)		宿泊客数	圏域計 (うち外国人)		宿泊客数	圏域計 (うち外国人)			
		うち 外国人	圏域計 (うち外国人)		うち 外国人	圏域計 (うち外国人)		うち 外国人	圏域計 (うち外国人)		うち 外国人	圏域計 (うち外国人)		うち 外国人	圏域計 (うち外国人)		
峡中	界山峡・湯村温泉周辺	36,673	3,369	29,866	3,019	43,896	5,209	29,454	1,626	139,889	13,223						
	美術の森・武田神社周辺	208,163	9,708	216,635	7,240	235,176	16,662	211,996	13,597	871,970	47,207						
	広河原・芦安温泉周辺	493	-	1,607	-	1,197	-	335,332	-	4,573	-	1,205,922					91.6%
	櫛形山・果実郷周辺	3,763	15	1,665	-	5,226	12	(16,947)	-	11,570	27	(85,109)					
峡東	釜無川沿岸	32,135	8,156	36,843	6,661	38,322	5,488	30,195	4,158	137,495	24,463						
	風土記の丘周辺	10,200	89	9,000	27	11,515	25	9,709	48	40,424	190						
	大菩薩・恵林寺周辺	5,917	20	7,830	73	9,328	90	8,151	115	31,226	298						
	勝沼ぶどう郷周辺	2,997	-	4,489	-	5,387	-	459,510	-	17,152	-	1,593,394					96.9%
峡南	西沢栗谷・フルーツ公園周辺	15,732	124	18,624	96	21,364	89	(47,659)	151	20,784	459	(27,872)					
	石和温泉・果実郷周辺	341,839	51,312	335,238	47,491	423,431	50,258	368,005	27,606	1,468,513	176,667						
	身延山・下部温泉周辺	32,203	1,189	49,337	856	57,975	1,189	39,458	628	178,974	3,861						
	早川周辺	8,296	32	5,915	49	8,305	30	72,179	117	31,794	229	226,511					110.7%
峡北	峡南北部	1,582	355	2,669	441	1,361	142	(1,496)	323	7,810	1,260						
	峡南南部	1,516	-	777	5	4,537	135	1,103	51	7,933	191						
	八ヶ岳高原周辺	147,876	7,110	187,645	8,980	282,791	4,716	125,273	5,830	743,584	26,635						
	金峰・みずがき周辺	4,511	17	10,260	8	14,301	24	322,057	7	38,036	56	847,950					89.6%
富士・東部	甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺	10,319	472	13,980	397	22,282	658	(5,398)	528	59,580	2,055	(28,746)					
	茅ヶ岳周辺	1,218	-	1,405	-	2,684	-	1,442	-	6,749	-						
	富士山五合目	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-						
	富士吉田・河口湖・三つ峠周辺	644,215	238,547	642,868	131,063	824,299	141,631	671,987	155,939	2,783,370	667,181						
東部	本栖湖・精進湖・西湖周辺	118,649	42,347	175,692	31,094	264,958	37,757	1,604,274	36,764	691,601	147,962	4,995,728					
	山中湖・忍野周辺	290,195	169,980	367,813	97,056	483,231	127,274	(307,543)	109,743	1,427,534	504,053	(1,321,008)					97.8%
	大月・北都留	9,240	30	3,196	2	13,445	32	10,985	81	36,866	145						
	桂川・運志川周辺	3,774	94	20,030	473	18,341	850	14,213	251	56,357	1,667						
合計	1,931,504	532,966	1,931,504	335,030	2,793,353	392,270	2,793,353	2,001,266	357,561	8,869,504	1,617,827	8,869,504					96.2%

※ 観光庁「宿泊旅行統計調査」の集計値を基に、回答宿泊施設における従業員数規模ごとの平均値を算出し、小圏域ごとに調査対象施設数に乗じる等により推計した数値

### (5) 令和元年観光消費額

本県の観光消費額を、国からの提供データ、及びアンケート調査に基づく1人あたり観光消費額単価等から観光庁提供の推計支援ツール(年間版)を用いて算出した。この結果、総消費額は4,330億円(前年4,001億円)(前年比108.2%)となった(図表12)。また、1人当たりの平均観光消費額を求めると、12,498円となった。

県内観光客の観光消費額は403億円(前年比67.5%)、訪日外国人の観光消費額は277億円(対前年比56.7%)と減少したものの、県外観光客の観光消費額は3,649億円(前年比125.2%)と大幅に増加した。

図表12 宿泊・日帰り別観光消費額総括表

(A) 観光入込客数(実人数)

(千人回)

区分	日帰り客 25,776		宿泊客 8,870		合計	平成30年度 合計	対前年比
	観光等	ビジネス	観光等	ビジネス			
県内	5,113	78	581	258	6,030	10,599	56.9%
県外	19,843	410	4,976	1,436	26,665	24,263	109.9%
訪日外国人	332	-	1,465	153	1,950	2,825	69.0%
合計	25,288	488	7,022	1,847	34,646	37,688	91.9%

※宿泊客数は観光庁「宿泊旅行統計調査」の数値を活用

(B) 観光消費額単価

(円/人回)

	日帰り客		宿泊客	
	観光等	ビジネス	観光等	ビジネス
県内	4,462	5,034	19,001	23,586
県外	10,085	6,105	24,146	29,356
訪日外国人	5,718	-	12,795	46,225

(C) 観光消費額=(A)観光入込客(実人数)×(B)観光消費額単価

(百万円)

	日帰り客 227,726		宿泊客 205,263		合計	平成30年度 合計	対前年比
	観光等	ビジネス	観光等	ビジネス			
県内	22,815	394	11,038	6,094	40,339	59,774	67.5%
県外	200,117	2,501	120,159	42,157	364,934	291,407	125.2%
訪日外国人	1,900	-	18,743	7,072	27,716	48,915	56.7%
合計	224,832	2,895	149,940	55,323	432,989	400,096	108.2%

観光地点パラメータ調査による平均値(参考値)

サンプル数 (人)	平均同行者数 (人)	1人当たり 平均訪問地点数 (地点)	1人当たり 平均消費額 (円)	1人当たり平均 訪問都道府県数 (箇所)
11,015	3.8	1.4	12,498	1.2

## (6) 月別の観光動向

月別の傾向（P8 図表 5）では、特に7月の対前年同月比 30.9%減、10月の対前年同月比 25.9%減が顕著であるが、7月は関東甲信地方における梅雨明けが7月29日ごろと昨年より25日遅かったこと、10月は台風第19号（令和元年東日本台風）により、東日本から東北地方を中心に広い範囲で観測史上1位の記録を更新する大雨となったことなどが影響していると考えられる。

### ■ 1月

1月の観光入込客数の対前年同月比は108.1%と増加した。寒気の南下が少なく、全般に晴天の日が多かったこと、歴史・文化施設の展覧会開催などで、観光入込客が増加したと考えられる。

### ■ 2月

2月の観光入込客の対前年同月比は104.8%と増加した。1月と同様に晴天の日が多かったため、観光入込客は増加した。西桂町での地元住民による遊歩道の完成が、今後の観光入込客の増加に期待ができる。

### ■ 3月

3月の観光入込客数の対前年同月比は112.6%と増加した。3月は、気圧や前線の影響で雨の日もあったが、冬型の気圧配置や高気圧に覆われ晴れた日が多くなったこと、また、中部横断自動車道（新清水JCT～富沢IC、下部温泉早川IC～六郷IC）の開通や、特急「富士回遊（ふじかいゆう）」による富士急行線への直通運転が開始されたことが観光入込客の増加要因と考えられる。

### ■ 4月

4月の観光入込客数の対前年同月比は107.5%と増加した。4月は、上旬は高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、下旬には低気圧や前線の影響で雨や曇りの日が多くなったものの、甲府市がガイドブック「甲府★参考書」を発行したことや、歴史・文化施設の開館などがあり、観光入込客は増加したと考えられる。

### ■ 5月

5月の観光入込客数の対前年同月比は111.6%と増加した。5月は高気圧に覆われて晴れた日が多くなったが、寒気の影響などで雷雨の日もあり天気が変わりやすかった。そして、ゴールデンウィークは、年号改元に伴い5月1日が祝日となったため10日間の連休となった。また、歴史・文化施設等の大規模な特別展や、天皇陛下ご退位及びご即位を記念したイベントの開催により、観光入込客が増加したと考えられる。

## ■ 6月

6月の観光入込客数の対前年同月比は102.7%と微増した。6月は、高気圧に覆われて晴れた日がある一方、低気圧や前線、寒気の影響で雷雨の日もあった。また、27日から28日にかけて台風第3号の影響で雨が降ったが、歴史・文化施設が県指定文化財に関する展示会を開始したことや、「デキャンタ・ワールド・ワイン・アワード2019」にて4メーカーの甲州ワイン4銘柄がプラチナ賞、金賞を受賞したこともあり、観光入込客が増加したと考えられる。

## ■ 7月

7月の観光入込客数の対前年同月比は69.1%と減少した。7月は、低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多くなった。また、下旬に接近した台風第6号などの影響などにより、観光入込客が減少したと考えられる。

## ■ 8月

8月の観光入込客数の対前年同月比は80.9%と減少した。連休もあったが、台風第10号の接近や暖かく湿った空気の影響で雨や雷雨があり、8月末に自然災害により登山道の一部閉鎖が行われたこともあり観光入込客数は減少したと考えられる。

## ■ 9月

9月の観光入込客数の対前年同月比は83.6%と減少した。晴れた日がある一方、台風第15号の接近や不安定な大気の影響で雨や雷雨の日があったため観光入込客は減少したと考えられる。

## ■ 10月

10月の観光入込客数の対前年同月比は74.1%と減少した。湿った空気の影響で雨の日が多くあり、台風第19号による暴風雨で交通網に影響がでたことから、観光入込客数は減少したと考えられる。

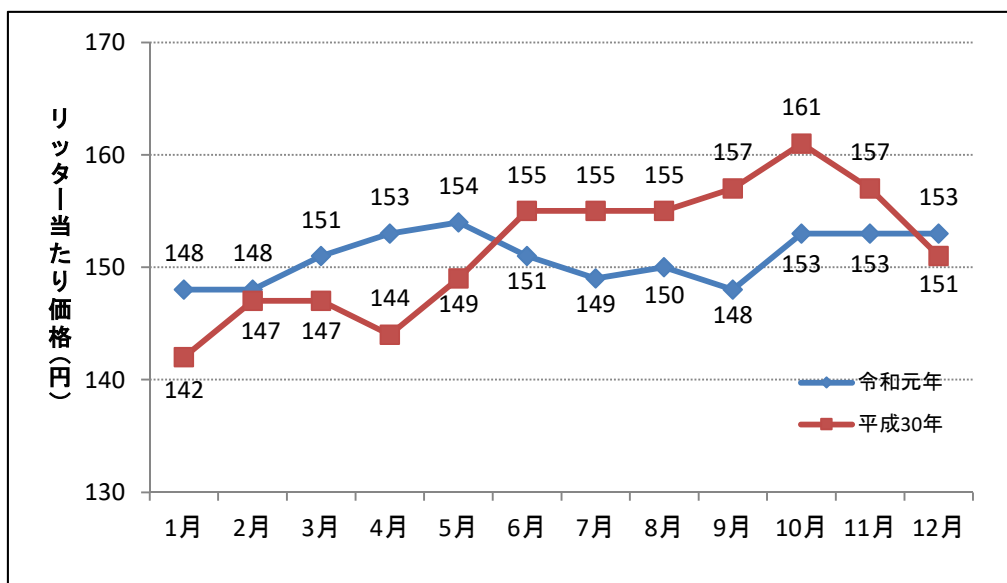
## ■ 11月

11月の観光入込客数の対前年同月比は92.9%と減少した。上旬に晴天が多くあったものの、雨天も多く、中部横断自動車道（富沢IC～南部IC）の開通によって客足が伸びたが、全体的には観光入込客数は減少した。

## ■ 12月

12月の観光入込客数の対前年同月比は93.4%と減少した。晴れの日が多くなり、後半は低気圧や前線の影響で雨やみぞれや曇りの日が多く、また、自然催事が臨時休業するなどもあり観光入込客数は減少したとして考えられる。

図表13-1 レギュラーガソリン価格の推移（総務省「小売物価統計調査」より）



図表13-2 甲府における気象状況等

月	平均気温		最高気温		最低気温		降水量		日照時間	
	値	(平年)	値	(平年)	値	(平年)	値	(平年)	値	(平年)
1月	3.6	(2.8)	16.0	(8.8)	-5.9	(-2.4)	6.0	(40.2)	231.5	(204.8)
2月	6.1	(4.3)	19.0	(10.3)	-4.1	(-1.0)	33.0	(46.1)	173.9	(189.9)
3月	9.6	(8.0)	25.0	(14.2)	-1.1	(2.7)	63.5	(87.9)	217.3	(198.7)
4月	13.6	(13.8)	28.8	(20.4)	-0.4	(8.3)	56.5	(77.7)	224.9	(202.0)
5月	19.3	(18.3)	35.2	(24.6)	5.5	(13.3)	80.5	(86.3)	251.4	(196.3)
6月	22.2	(21.9)	33.7	(27.3)	14.0	(17.9)	134.5	(122.5)	163.3	(148.9)
7月	24.8	(25.5)	36.4	(30.9)	18.3	(21.8)	190.5	(132.6)	89.6	(164.1)
8月	27.9	(26.6)	37.6	(32.5)	21.8	(22.8)	101.0	(149.5)	192.3	(197.3)
9月	25.2	(22.8)	37.1	(28.0)	16.7	(19.1)	63.0	(180.3)	182.3	(142.2)
10月	19.1	(16.5)	31.4	(21.9)	11.7	(12.3)	363.5	(125.2)	125.2	(160.9)
11月	11.9	(10.4)	24.4	(16.4)	-1.0	(5.5)	33.5	(54.9)	196.5	(176.6)
12月	6.9	(5.0)	17.9	(11.2)	-1.8	(-0.2)	42.5	(32.1)	167.9	(201.3)

※ ( ) 内の値は1981年～2010年の平年値

	桜		梅雨		イチョウ
	開花	満開	梅雨入り	梅雨明け	黄葉
令和元年	3月27日	4月7日	6月7日	7月24日	12月2日
平年値(1981～2010年)	3月27日	4月3日	6月8日ごろ	7月21日ごろ	11月12日



## (7) 圏域別観光の動向

圏域の観光動向については、観光入込客数（実人数）の推移と、観光施設から提供された増減理由などを参考に、前年比較を行った。

### ① 峡中圏域

峡中圏域では、対前年比 86.7%と減少した（図表 14）。

小圏域別に見ると、「昇仙峡・湯村温泉周辺」では、例年に比べて紅葉の時期が遅れたこともあり、5.3%の減少となっている。特に都市型観光施設等で減少があった。

「芸術の森・武田神社周辺」では、13.2%の減少となっているが、特にスポーツ・レクリエーション施設等で減少があった。

「広河原・芦安温泉周辺」では、梅雨明けが遅かったこともあり、自然（行祭事イベント）施設で観光客が減少し、23.9%の減少となった。

「楡形山・果実郷周辺」では、19.2%の減少となった。特に物産販売施設等で減少している。

「風土記の丘周辺」では、18.9%減少となった。特にスポーツ・レクリエーション施設等で減少があった。

図表 1 4 峡中圏域の観光客入込状況（前年比較）

（単位：人、%）

小圏域名	令和元年	平成30年	対前年比
昇仙峡・湯村温泉周辺	538,530	568,750	94.7%
芸術の森・武田神社周辺	2,819,436	3,246,429	86.8%
広河原・芦安温泉周辺	19,988	26,273	76.1%
楡形山・果実郷周辺	180,614	223,491	80.8%
釜無川沿岸	740,320	838,174	88.3%
風土記の丘周辺	663,793	818,473	81.1%
小計	4,962,682	5,721,589	86.7%

## ② 峡東圏域

峡東圏域では、対前年比 87.9%と減少した（図表 15）。

小圏域別に見ると、「大菩薩・恵林寺周辺」では、特に都市型観光施設等で減少し、全体では、14.6%の減少となった。また、7月が大幅な減少となり、台風6号の影響もあったと考えられる。

「勝沼ぶどう郷周辺」では、23.1%の減少となった。特に歴史・文化施設等で減少しており、天候不順による農産物の収穫量減や台風19号による通行止めの影響があると思われる。

「西沢渓谷・フルーツ公園周辺」では、物産販売施設等で減少となった一方、歴史・文化施設等、増加した施設もあり、全体では微減となった。

「石和温泉・果実郷周辺」では、9.5%の減少となった。特に歴史・文化施設等で10月から11月にかけて大幅に減少し、台風19号の影響があったと考えられる。

図表 15 峡東圏域の観光客入込状況（前年比較）

（単位：人、%）

小圏域名	令和元年	平成30年	対前年比
大菩薩・恵林寺周辺	430,714	504,615	85.4%
勝沼ぶどう郷周辺	1,511,814	1,966,168	76.9%
西沢渓谷・フルーツ公園周辺	1,510,407	1,525,233	99.0%
石和温泉・果実郷周辺	1,970,384	2,176,497	90.5%
小計	5,423,319	6,172,513	87.9%

### ③ 峡南圏域

峡南圏域では、対前年比 99.6%と微減した（図表 16）。

小圏域別に見ると、「身延山・下部温泉周辺」では、全体では微減となった。特に歴史・文化施設等で減少となっている。

「早川周辺」は、行祭事の観光客が好調で増加した。

※ 早川周辺では、新たに基準を満たした観光地点 2 地点が追加されている。

「峡南北部」では、7.6%の減少となった。特に都市型観光施設等で減少となっている。

「峡南南部」では、11 月富沢 IC～南部 IC 間の中部横断自動車道が開通したことや新規オープンにより新たに集計地点に加わった施設があったことにより、40.2%の大幅な増加となった。

図表 16 峡南圏域の観光客入込状況（前年比較）（単位：人、%）

小圏域名	令和元年	平成30年	対前年比
身延山・下部温泉周辺	1,141,992	1,195,295	95.5%
早川周辺	20,051	13,025	153.9%
峡南北部	882,036	954,435	92.4%
峡南南部	379,241	270,543	140.2%
小計	2,423,320	2,433,297	99.6%

#### ④ 峡北圏域

峡北圏域では、対前年比 82.6%と減少した（図表 17）。

小圏域別に見ると、「八ヶ岳高原周辺」では、18.0%の減少となった。悪天候の影響により、都市型観光施設等で減少となった。

「金峰・みずがき周辺」では、全体としては微減になった。特に温泉・健康施設等で減少となっている。

「甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺」では、17.2%減少した。特に道の駅で営業休止等により来客数が減少となった。

「茅ヶ岳周辺」では、昨年好調だった物産販売施設等で荒天により来客数が減少したため、20.5%の減少となった。

図表 17 峡北圏域の観光客入込状況（前年比較）

（単位：人、%）

小圏域名	令和元年	平成30年	対前年比
八ヶ岳高原周辺	2,222,624	2,711,403	82.0%
金峰・みずがき周辺	172,806	177,972	97.1%
甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺	1,330,681	1,606,620	82.8%
茅ヶ岳周辺	293,456	368,965	79.5%
小計	4,019,567	4,864,961	82.6%

## ⑤ 富士・東部圏域

富士・東部圏域では、対前年比 96.3%と微減となった（図表 18）。

小圏域別に見ると、「富士山五合目」は、富士山の登山客の減少があったものの、富士山五合目を訪れる客数の増加により、全体としては 1.8%微増となった。

「富士吉田・河口湖・三つ峠周辺」では、悪天候の影響もあり 2.5%微減となったが、スポーツ・レクリエーション施設等でイベント実施により増加した地点もあった。

「本栖湖・精進湖・西湖周辺」では、天候に恵まれず 8.2%減少となった。特に物産販売施設等で減少した。

「山中湖・忍野周辺」では、3.2%微減となった。オンシーズンとなる 10・11 月に台風や荒天が続いたため、スポーツ・レクリエーション施設等で減少となる一方、来客が好調で増加した行祭事等もあった。

「大月・北都留」では、11.1%減少した。台風 19 号の影響により中止となったイベント等があったためと考えられる。

「桂川・道志川周辺」では、15.2%減少となった。台風接近による国道の通行止め等が影響したと考えられる。

図表 18 富士・東部圏域の観光客入込状況（前年比較）（単位：人、%）

小圏域名	令和元年	平成30年	対前年比
富士山五合目	5,060,516	4,970,700	101.8%
富士吉田・河口湖・三つ峠周辺	7,490,464	7,685,984	97.5%
本栖湖・精進湖・西湖周辺	2,113,169	2,302,791	91.8%
山中湖・忍野周辺	1,004,485	1,038,036	96.8%
大月・北都留	641,455	721,340	88.9%
桂川・道志川周辺	1,506,534	1,776,517	84.8%
小計	17,816,624	18,495,368	96.3%

【参考】観光入込客数（延べ人数）

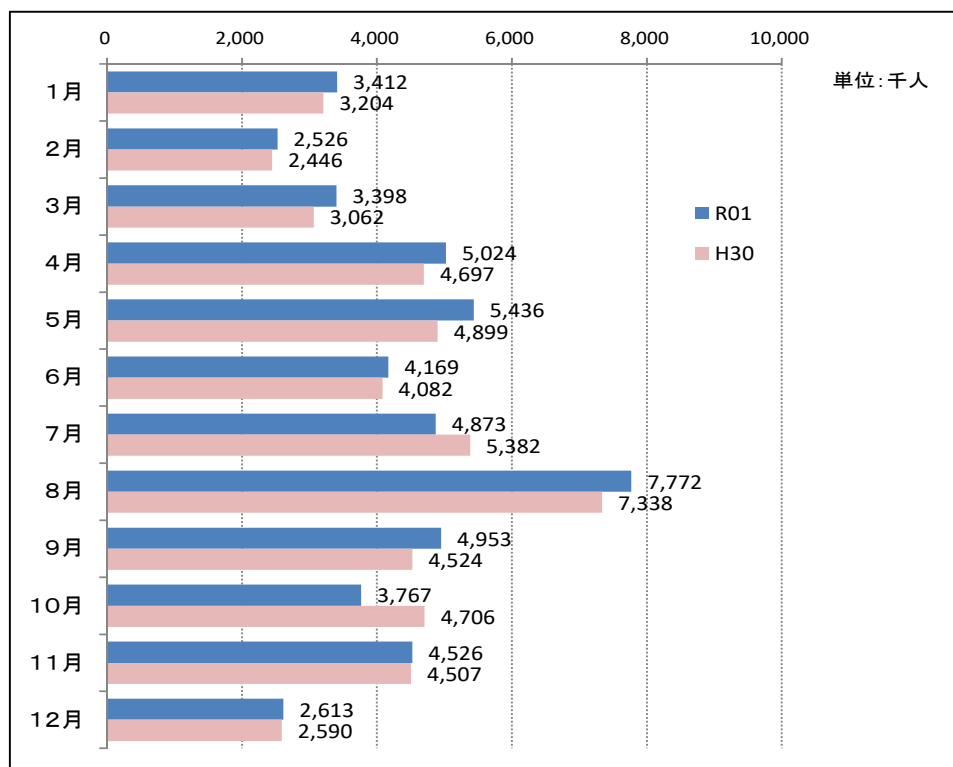
実人数の推計の基礎となった観光地点等入込客数（市町村調査による延べ人数）について、参考までに集計及び前年比較を行った。

① 月別の推移

令和元年の延べ観光入込客数は 5,247 万人であり、前年に比べて 2.0%の増加となった（図表 19）。

図表 19 月別観光入込客（延べ人数）（単位：人、%）

項目	令和元年		平成30年		対前年比
	観光入込客数	構成比	観光入込客数	構成比	
1月	3,411,604	6.5%	3,203,524	6.2%	106.5%
2月	2,525,866	4.8%	2,446,114	4.8%	103.3%
3月	3,398,246	6.5%	3,062,346	6.0%	111.0%
4月	5,023,895	9.6%	4,697,425	9.1%	106.9%
5月	5,436,325	10.4%	4,899,303	9.5%	111.0%
6月	4,169,271	7.9%	4,082,252	7.9%	102.1%
7月	4,872,721	9.3%	5,381,779	10.5%	90.5%
8月	7,771,802	14.8%	7,337,645	14.3%	105.9%
9月	4,953,064	9.4%	4,523,938	8.8%	109.5%
10月	3,766,926	7.2%	4,706,284	9.1%	80.0%
11月	4,525,690	8.6%	4,507,440	8.8%	100.4%
12月	2,612,626	5.0%	2,589,658	5.0%	100.9%
年計	52,468,036	100.0%	51,437,706	100.0%	102.0%



## ② 圏域別の推移

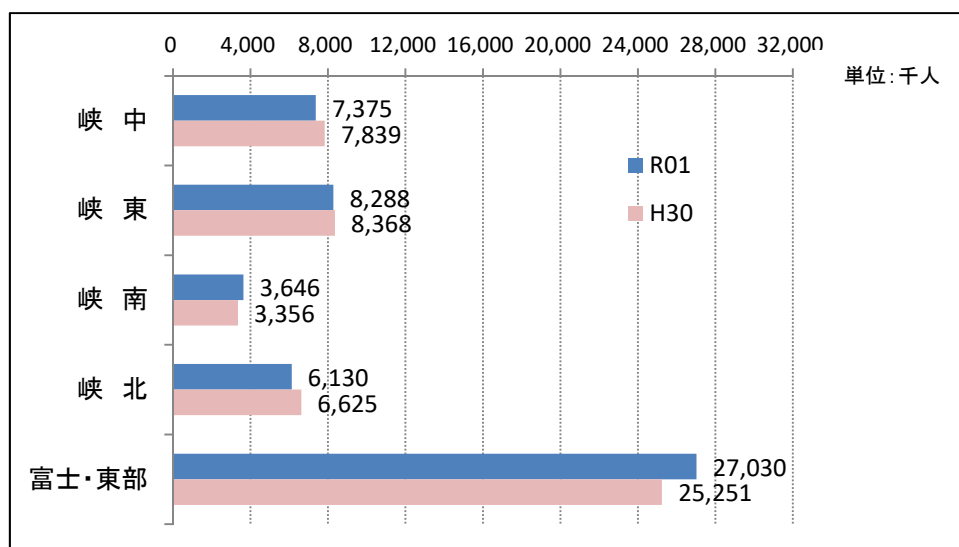
圏域別にみると、富士・東部が2,703万人（前年比107.0%）で最多となり、次いで、峡東（829万人、同99.0%）、峡中（737万人、同94.1%）、峡北（613万人、同92.5%）、峡南（365万人、同108.7%）であった。（図表20）。

小圏域の主たる地域を見ると、峡中の「芸術の森・武田神社周辺（420万人、前年比94.1%）」、峡東の「石和温泉・果実郷周辺（298万人、同100.9%）」、峡南の「身延山・下部温泉周辺（170万人、前年比102.1%）」、峡北の「八ヶ岳高原周辺（337万人、同91.7%）」、富士・東部圏域の「富士吉田・河口湖・三ヶ峠周辺（1,125万人、同108.3%）」となっている（図表21）。

図表20 圏域別観光入込客（延べ人数）

（単位：人、％）

項目	令和元年		平成30年		対前年比
	観光入込客数	構成比	観光入込客数	構成比	
峡中	7,374,528	14.1%	7,838,636	15.2%	94.1%
峡東	8,287,625	15.8%	8,367,591	16.3%	99.0%
峡南	3,645,889	6.9%	3,355,618	6.5%	108.7%
峡北	6,130,392	11.7%	6,625,224	12.9%	92.5%
富士・東部	27,029,602	51.5%	25,250,637	49.1%	107.0%
年計	52,468,036	100.0%	51,437,706	100.0%	102.0%



(単位:人、%)

図表21 令和元年観光入込客数 小圏域別・月別一覽表(延べ人数)

	R01年												H30年 合計	前年比	
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計			合計
昇仙峡・湯村温泉周辺	83,543	35,322	52,255	64,687	76,778	51,406	48,476	78,521	62,279	58,984	122,487	55,598	790,336	769,325	102.7%
芸術の森・武田神社周辺	352,510	238,062	334,527	526,857	508,002	304,294	334,287	412,096	289,972	371,683	356,812	170,470	4,199,572	4,460,567	94.1%
広河原 芦安温泉周辺	0	0	0	0	0	0	8,747	12,341	9,005	2,898	451	0	33,442	35,081	95.3%
櫛形山・果実郷周辺	12,452	12,402	14,935	33,727	17,734	41,122	31,420	31,677	28,553	18,369	18,269	16,177	276,837	308,705	89.7%
釜無川沿岸	67,033	169,483	79,864	83,404	85,295	86,755	79,063	89,517	80,423	73,539	118,499	64,641	1,076,516	1,131,700	95.1%
風土記の丘周辺	50,941	48,297	72,068	74,003	133,288	109,251	89,925	98,781	82,832	85,693	94,313	59,433	997,825	1,133,258	88.0%
小計	566,479	503,566	553,649	782,678	821,097	592,828	589,918	722,933	553,064	611,166	710,831	366,319	7,374,528	7,838,636	94.1%
大菩薩 恵林寺周辺	53,304	33,700	48,894	79,104	51,923	66,482	42,420	49,756	67,718	45,964	64,753	37,085	641,103	693,818	92.4%
勝沼ぶどう郷周辺	77,440	83,866	111,289	120,460	124,867	152,459	216,529	379,946	518,450	288,348	166,659	91,881	2,332,194	2,623,862	88.9%
西沢渓谷・フルーツ公園周辺	95,984	83,253	119,322	177,686	253,196	226,503	183,174	401,942	334,776	169,922	194,020	90,631	2,330,409	2,093,787	111.3%
石和温泉・果実郷周辺	252,500	145,192	167,742	301,331	224,134	235,788	363,912	409,875	294,168	195,404	228,578	165,295	2,983,919	2,956,124	100.9%
小計	479,228	346,011	447,247	678,581	654,120	681,232	806,035	1,241,519	1,215,112	699,638	654,010	384,892	8,287,625	8,367,591	99.0%
身延山・下部温泉周辺	142,517	62,820	157,979	343,816	172,153	129,861	110,240	137,346	103,300	115,801	137,374	91,251	1,704,458	1,670,091	102.1%
早川周辺	1,234	1,272	1,818	2,210	10,804	1,528	2,253	3,997	2,815	1,097	871	1,313	31,212	18,527	168.5%
峡南北部	77,625	67,604	83,439	133,589	90,741	95,388	85,772	366,018	90,458	71,666	110,189	74,980	1,347,469	1,296,745	103.9%
峡南部	40,951	34,480	53,695	64,890	52,867	44,641	43,186	54,928	46,680	38,055	48,717	39,660	562,750	370,255	152.0%
小計	262,327	166,176	296,931	544,505	326,565	271,418	241,451	562,289	243,253	226,619	297,151	207,204	3,645,889	3,355,618	108.7%
八ヶ岳高原周辺	340,015	137,805	170,843	219,207	347,345	249,914	313,394	611,897	340,550	257,706	229,029	153,276	3,370,981	3,677,888	91.7%
金峰・みずがき周辺	9,006	8,563	11,772	16,030	23,158	15,971	29,346	49,584	47,440	17,957	28,104	11,153	268,084	242,445	110.6%
甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺	86,560	84,337	161,639	260,891	192,262	153,228	190,536	306,316	178,902	177,905	138,273	93,547	2,024,396	2,199,300	92.0%
茅ヶ岳周辺	9,470	10,314	17,279	30,600	46,340	47,226	50,501	162,474	28,935	18,661	26,001	19,130	466,931	505,591	92.4%
小計	445,051	241,019	361,533	526,728	609,105	466,339	583,777	1,130,271	595,827	472,229	421,407	277,106	6,130,392	6,625,224	92.5%
富士山五合目	295,670	283,622	469,986	617,872	770,646	787,576	1,047,482	1,087,527	753,264	642,858	635,216	367,666	7,759,385	6,828,928	113.6%
富士吉田・河口湖・三ヶ峠周辺	916,762	574,490	760,394	1,073,123	950,078	816,046	987,766	1,852,863	859,251	667,275	1,177,967	615,625	11,251,640	10,386,680	108.3%
本栖湖 精進湖・西湖周辺	196,501	184,784	194,837	413,580	681,342	182,325	229,468	403,849	246,898	163,886	182,013	143,353	3,222,836	3,212,363	100.3%
山中湖 忍野周辺	78,398	87,220	63,121	90,326	262,229	85,878	102,273	303,933	125,408	73,974	179,385	78,917	1,531,062	1,406,546	108.9%
大月・北都留	64,573	41,992	73,872	82,351	104,790	78,501	76,993	128,964	90,933	54,749	98,822	67,426	963,966	985,830	97.8%
桂川・道志川周辺	106,615	96,986	176,676	214,151	256,353	207,128	207,558	337,654	270,054	154,532	168,888	104,118	2,300,713	2,430,290	94.7%
小計	1,658,519	1,269,094	1,738,886	2,491,403	3,025,438	2,157,454	2,651,540	4,114,790	2,345,808	1,757,274	2,442,291	1,377,105	27,029,602	25,250,637	107.0%
合計	3,411,604	2,525,866	3,398,246	5,023,895	5,436,325	4,169,271	4,872,721	7,771,802	4,953,064	3,766,926	4,525,690	2,612,626	52,468,036	51,437,706	102.0%
四半期合計	9,335,716	14,629,491	17,597,587	17,597,587	17,597,587	17,597,587	17,597,587	17,597,587	17,597,587	17,597,587	17,597,587	17,597,587	17,597,587	17,597,587	100.0%
月別構成比	6.5%	4.8%	6.5%	9.6%	10.4%	7.9%	9.3%	14.8%	9.4%	7.2%	8.6%	5.0%	100.0%	100.0%	



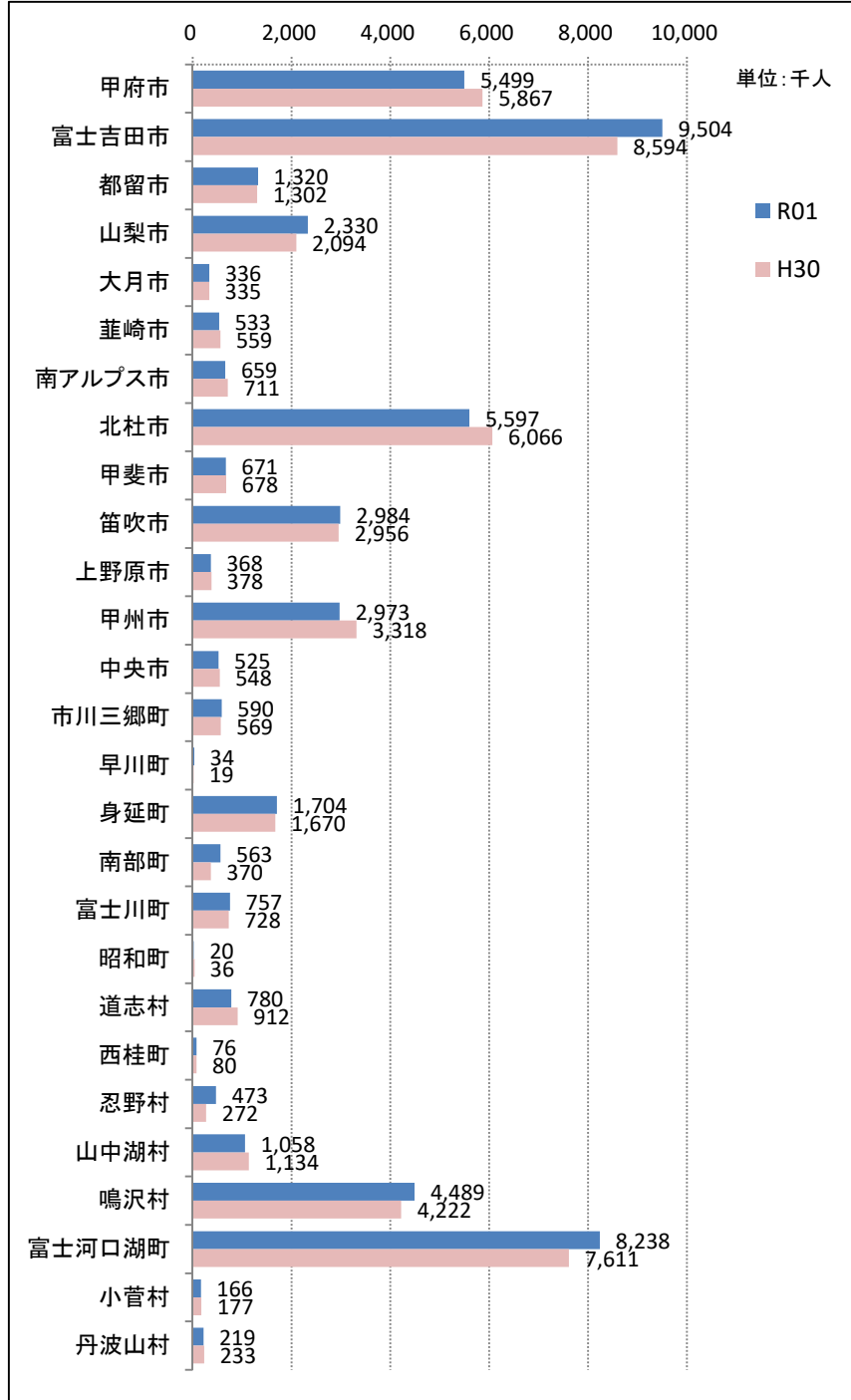
### ③ 市町村別の推移

市町村別に見ると、富士吉田市が950万人（前年比110.6%）と最多であり、次いで富士河口湖町（824万人、同108.2%）、北杜市（560万人、同92.3%）、甲府市（550万人、同93.7%）、などとなっている（図表22、23）。

図表22 市町村別観光入込客（延べ人数）

（単位：人、%）

項目	令和元年		平成30年		対前年比
	観光入込客数	構成比	観光入込客数	構成比	
甲府市	5,499,333	10.5%	5,866,695	11.4%	93.7%
富士吉田市	9,504,135	18.1%	8,594,387	16.7%	110.6%
都留市	1,319,617	2.5%	1,302,114	2.5%	101.3%
山梨市	2,330,409	4.4%	2,093,787	4.1%	111.3%
大月市	336,390	0.6%	334,834	0.7%	100.5%
韮崎市	533,269	1.0%	559,046	1.1%	95.4%
南アルプス市	659,124	1.3%	711,042	1.4%	92.7%
北杜市	5,597,123	10.7%	6,066,178	11.8%	92.3%
甲斐市	670,936	1.3%	677,657	1.3%	99.0%
笛吹市	2,983,919	5.7%	2,956,124	5.7%	100.9%
上野原市	367,601	0.7%	377,570	0.7%	97.4%
甲州市	2,973,297	5.7%	3,317,680	6.4%	89.6%
中央市	524,846	1.0%	547,622	1.1%	95.8%
市川三郷町	590,155	1.1%	568,845	1.1%	103.7%
早川町	34,212	0.1%	18,527	0.0%	184.7%
身延町	1,704,458	3.2%	1,670,091	3.2%	102.1%
南部町	562,750	1.1%	370,255	0.7%	152.0%
富士川町	757,314	1.4%	727,900	1.4%	104.0%
昭和町	20,289	0.0%	35,620	0.1%	57.0%
道志村	779,870	1.5%	912,219	1.8%	85.5%
西桂町	76,130	0.1%	79,891	0.2%	95.3%
忍野村	472,866	0.9%	272,301	0.5%	173.7%
山中湖村	1,058,196	2.0%	1,134,245	2.2%	93.3%
鳴沢村	4,489,002	8.6%	4,222,390	8.2%	106.3%
富士河口湖町	8,237,724	15.7%	7,611,194	14.8%	108.2%
小菅村	166,220	0.3%	176,871	0.3%	94.0%
丹波山村	218,851	0.4%	232,621	0.5%	94.1%
年計	52,468,036	100.0%	51,437,706	100.0%	102.0%



図表23 令和元年観光入込客数 市町村別・月別一覽表(延べ人数)

(単位:人、%)

	R01年												H30年		前年比
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	合計	
甲府市	456,486	292,794	419,193	624,179	672,878	404,721	428,679	544,180	395,158	481,113	530,664	249,288	5,499,333	5,866,695	93.7%
富士吉田市	757,870	402,274	629,126	870,248	885,071	644,142	887,191	1,707,076	845,559	636,550	732,515	506,513	9,504,135	8,594,387	110.6%
都留市	61,063	60,757	106,562	107,598	119,507	114,296	118,858	178,402	157,901	107,844	114,875	71,954	1,319,617	1,302,114	101.3%
山梨市	95,984	83,253	119,322	177,686	253,196	226,503	183,174	401,942	334,776	169,922	194,020	90,631	2,330,409	2,093,787	111.3%
大月市	22,675	13,635	21,099	24,772	22,053	31,464	25,893	56,542	36,463	17,113	38,307	26,374	336,390	334,834	100.5%
韮崎市	29,126	24,820	42,775	78,909	48,385	45,642	41,097	92,827	41,802	30,665	31,288	25,933	533,269	559,046	95.4%
南アルプス市	32,224	134,539	39,831	57,022	40,801	62,949	61,263	68,111	57,303	40,529	37,825	26,727	659,124	711,042	92.7%
北杜市	415,925	216,199	318,758	447,819	560,720	420,697	542,680	1,037,444	554,025	441,564	390,119	251,173	5,597,123	6,066,178	92.3%
甲斐市	46,132	46,375	55,624	59,686	61,033	60,892	54,781	62,310	57,480	52,483	61,103	53,037	670,936	677,657	99.0%
笛吹市	252,500	145,192	167,742	301,331	224,134	235,788	363,912	409,875	294,168	195,404	228,578	165,295	2,983,919	2,956,124	100.9%
上野原市	22,591	18,178	33,921	33,647	35,809	31,873	33,055	34,805	33,550	23,743	35,939	30,490	367,601	377,570	97.4%
甲州市	130,744	117,566	160,183	199,564	176,790	218,941	258,949	429,702	586,168	334,312	231,412	128,966	2,973,297	3,317,680	89.6%
中央市	29,897	28,024	37,268	40,160	44,871	62,448	43,393	46,539	41,473	35,588	79,534	35,651	524,846	547,622	95.8%
市川三郷町	31,535	23,365	29,107	28,543	29,167	25,275	26,286	293,332	27,476	21,760	27,093	27,216	590,155	568,845	103.7%
早川町	1,234	1,272	1,818	2,210	10,804	1,528	2,253	3,997	2,815	1,097	3,871	1,313	34,212	18,527	184.7%
身延町	142,517	62,820	157,979	343,816	172,153	129,861	110,240	137,346	103,300	115,801	137,374	91,251	1,704,458	1,670,091	102.1%
南部町	40,951	34,480	53,695	64,890	52,867	44,641	43,186	54,928	46,680	38,055	48,717	39,660	562,750	370,255	152.0%
富士川町	46,090	44,239	54,332	105,046	61,574	70,113	59,486	72,686	62,982	49,906	83,096	47,764	757,314	727,900	104.0%
昭和町	1,740	1,834	1,733	1,631	1,514	1,818	1,802	1,793	1,650	1,453	1,705	1,616	20,289	35,620	57.0%
道志村	31,067	24,972	52,978	88,809	116,632	75,945	71,531	134,129	93,873	34,440	37,701	17,793	779,870	912,219	85.5%
西桂町	5,802	4,245	6,290	6,866	7,772	6,020	6,134	9,602	6,508	5,733	5,831	5,327	76,130	79,891	95.3%
忍野村	12,157	9,138	17,931	22,854	144,496	17,577	18,091	79,620	24,080	16,216	98,423	12,283	472,866	272,301	173.7%
山中湖村	66,241	78,082	45,190	67,472	117,733	68,301	84,182	224,313	101,328	57,758	80,962	66,634	1,058,196	1,134,245	93.3%
鳴沢村	257,523	239,311	301,911	389,149	488,306	374,036	498,802	643,158	420,086	319,214	331,041	226,465	4,489,002	4,222,390	106.3%
富士河口湖町	393,540	401,311	494,180	845,178	1,028,689	767,769	878,723	994,005	593,768	518,255	928,640	393,666	8,237,724	7,611,194	108.2%
小菅村	9,636	7,829	12,856	14,542	29,123	11,100	11,318	21,078	15,651	9,198	15,744	8,145	166,220	176,871	94.0%
丹波山村	18,354	9,362	16,842	20,268	30,247	14,931	17,762	32,060	17,041	11,210	19,313	11,461	218,851	232,621	94.1%
合計	3,411,604	2,525,866	3,398,246	5,023,895	5,436,325	4,169,271	4,872,721	7,771,802	4,953,064	3,766,926	4,525,690	2,612,626	52,468,036	51,437,706	102.0%
月別構成比	6.5%	4.8%	6.5%	9.6%	10.4%	7.9%	9.3%	14.8%	9.4%	7.2%	8.6%	5.0%	100.0%		102.0%

## 第2部 観光地点等パラメータ調査による分析

# 1. 調査の概要

県内を訪れた観光客に対して、令和元年の冬・春・夏・秋のシーズンごとに県内各地の観光地点において、対面聞き取り式によるアンケート調査を実施した。

本報告は、その調査結果を集計するとともに、性別・年代別等の分析をすることにより、旅行の目的や訪問先、消費額等の動態や旅行での満足度を明らかにする。

## (1) 調査日

観光地点を、

- ① 歴史・文化
- ② 都市型観光
- ③ 温泉・健康
- ④ スポーツ・レクリエーション
- ⑤ 自然
- ⑥ その他

に分類し、季節ごとに峡中、峡東、峡南、峡北、富士・東部地域それぞれ2カ所ずつ調査地点を定め、県下10カ所で調査を実施した。

- 冬 : 平成31年 2月 3日 (土)  
 春 : 令和元年 5月 25日 (土)・5月 26日 (日)  
 夏 : 令和元年 8月 3日 (土)・8月 4日 (日)・8月 31日 (土)  
 秋 : 令和元年 11月 9日 (土)・11月 10日 (日)

## (2) 調査地点、サンプル数

分類	名称	圏域	冬	春	夏	秋	計
歴史・文化	武田神社	峡中	78	62	81	83	304
歴史・文化	山梨県立美術館	峡中	78	64	70	50	262
歴史・文化	モンデ酒造	峡東	30	52	55	60	197
都市型観光	勝沼ぶどうの丘	峡東	78	42	90	65	275
歴史・文化	身延山久遠寺	峡南	78	70	77	77	302
温泉・健康	みはらしの丘 みたまの湯	峡南	78	71	71	74	294
都市型観光	ハケ岳リゾートアウトレット	峡北	72	61	87	80	300
その他・道の駅	道の駅こぶちさわ	峡北	70	63	82	75	290
自然	～河口湖～富士山パノラマロープウェイ	富士・東部	49	80	70	70	269
スポーツ・レクリエーション	富士急ハイランド	富士・東部	80	106	102	104	392
合 計			691	671	785	738	2,885

## (3) 本報告書の計算値について

アンケート結果の数値は端数処理により、項目の合計が100%にならない場合がある。

## (4) 本報告書の記号について

グラフの題意で示す記号の意味は以下の通りとなる。

- SA・・・シングル回答  
 MA・・・マルチ回答  
 NA・・・数量回答 (数量・年齢・温度・時間など)

n……回答者数 (number) をあらわす。「n=100」は、回答者数が 100 人ということ。

※複数回答の場合は合計値が 100%にならない場合がある。

※アンケート結果の数値は小数点第 2 位を四捨五入しており、単一回答であっても合計が 100%にならない場合がある。

※サンプル数が 10 以下の場合、グラフや表は掲載するが、コメントはしない。

※その他内訳は、複数項目を回答している方や、具体的な内容を回答していない方がいるため、その他内訳の合計から算出した割合が集計した数値 (グラフの数値) と合致しない場合がある。

※前年対比の表で、比較増減が± 5 ポイント以上ある項目には、セルに色付けをしている。コメントは、比較増減が± 3 ポイント以上ある項目 (金額は±500 円以上) としている。

※111 頁以降の県全体との比較の表は、比較増減が増減によって色分けをしており、さらにポイントの大きさによって 4 種類に分類している (+10 ポイント以上、0 ポイント以上 10 ポイント未満、-10 ポイント以上、-10 ポイント以上 0 ポイント未満)。なお、コメントは、『満足』及び『不満』の比較増減が± 3 ポイント以上ある項目としている。

## 2. 観光客の特性、動態状況の分析

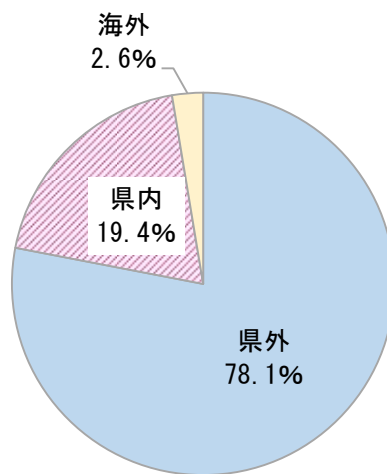
観光地アンケート調査の結果を基に、本県の観光客の全体像と特徴を分析した。

### Q 1：居住地

観光客の居住地は、「県外」が78.1%最も多く、次いで「県内」(19.4%)、「海外」(2.6%)となっている。

前年の調査と比較すると、「県外」は6.0ポイント増加、「県内」は5.6ポイント減少している。

#### 【Q 1 - 1：居住地 (SA)】



(n=2,885)  
調査時点：R01年

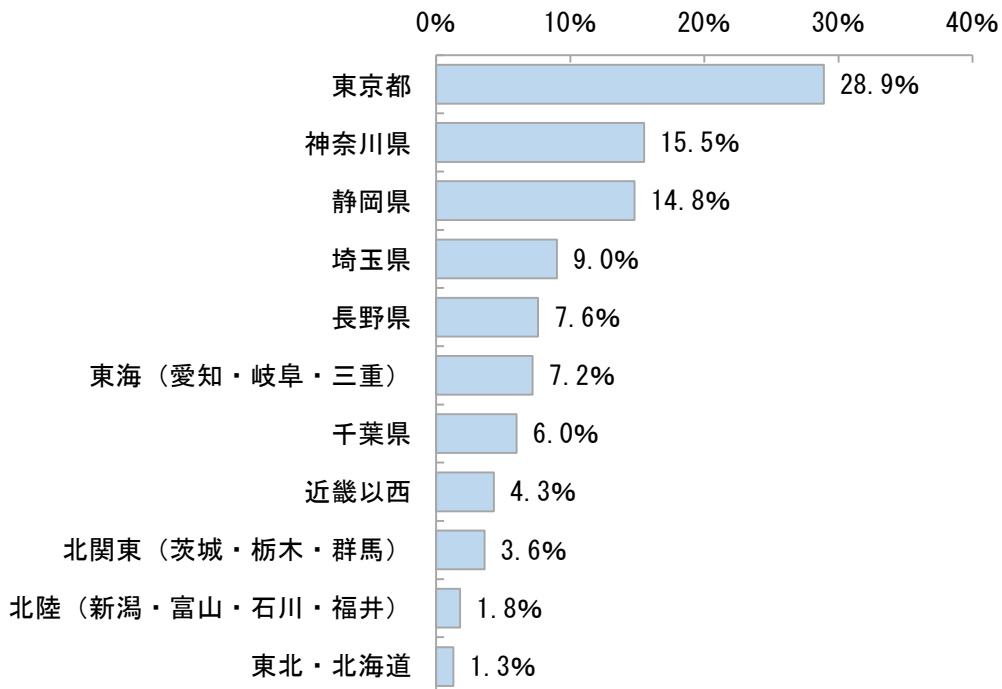
#### ■ 前年対比

カテゴリ	R01年 (%ベース)	H30年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
県外	78.1%	72.1%	6.0
県内	19.4%	25.0%	-5.6
海外	2.6%	2.9%	-0.3

県外客の居住地については、「東京都」が28.9%と最も多く、次いで「神奈川県」(15.5%)、静岡県(14.8%)などと、隣接する都県からの来訪者が多い。

季節変動をみると、静岡からの来訪者は、春に訪れる割合が、長野からの来訪者は、冬に訪れる割合が他の季節と比較してそれぞれ高くなっている。

【Q1-2：県外客の居住地（SA）】



(n=2,252) 調査時点：R01年

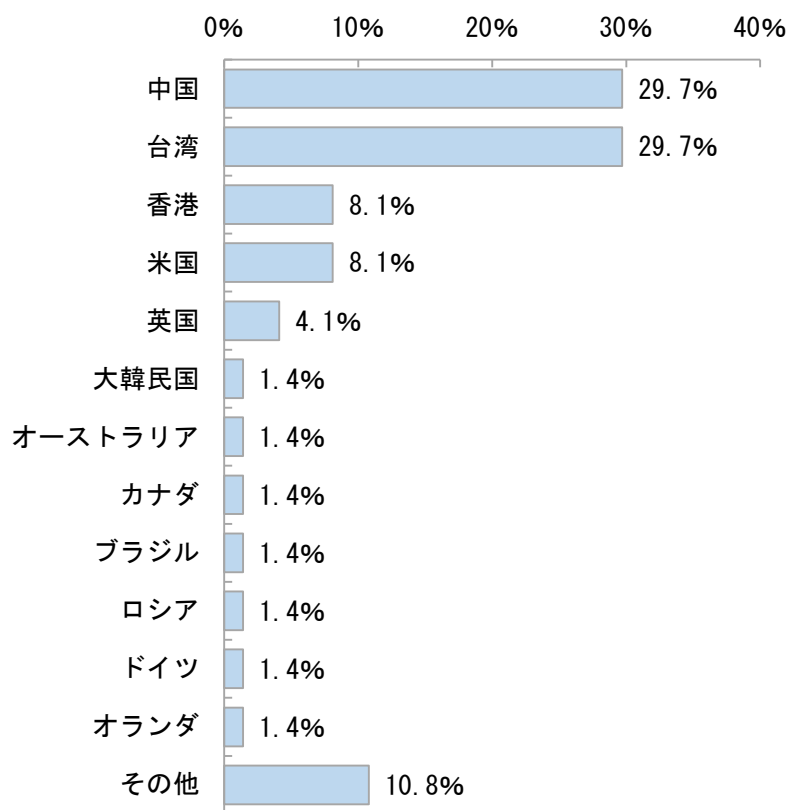
【季節対比】

カテゴリ	冬 (%ベース)	春 (%ベース)	夏 (%ベース)	秋 (%ベース)	年間 (%ベース)
東京	33.9%	25.3%	30.0%	27.2%	28.9%
神奈川	15.4%	17.2%	15.0%	14.5%	15.5%
静岡	13.4%	17.5%	12.3%	16.1%	14.8%
埼玉	10.3%	7.2%	10.6%	7.9%	9.0%
長野	11.4%	7.0%	5.2%	7.9%	7.6%
東海(愛知・岐阜・三重)	2.5%	11.8%	7.9%	5.9%	7.2%
千葉	4.9%	4.6%	6.4%	7.7%	6.0%
近畿以西	3.6%	3.1%	6.0%	3.9%	4.3%
北関東(茨城・栃木・群馬)	2.5%	3.0%	3.6%	5.2%	3.6%
北陸(新潟・富山・石川・福井)	1.1%	1.5%	1.3%	3.0%	1.8%
東北・北海道	1.1%	1.8%	1.5%	0.7%	1.3%



海外客の居住地については、「中国」、「台湾」がそれぞれ 29.7%と最も多く、次いで「香港」、「米国」(それぞれ 8.1%)、「英国」が 4.1%となっている。

### 【Q 1 - 3 : 海外客の居住地 (S A)】



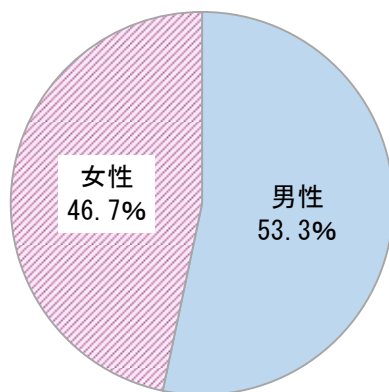
(n = 74) 調査時点 : R01年

## Q 2 : 性別・年代

性別については、「男性」が 53.3%、「女性」が 46.7%となっている。

前年の調査と比較すると、「男性」が 6.3 ポイント増加、「女性」が 6.3 ポイント減少している。

### 【Q 2-1 : 性別 (SA)】



(n=2,885)  
調査時点：R01年

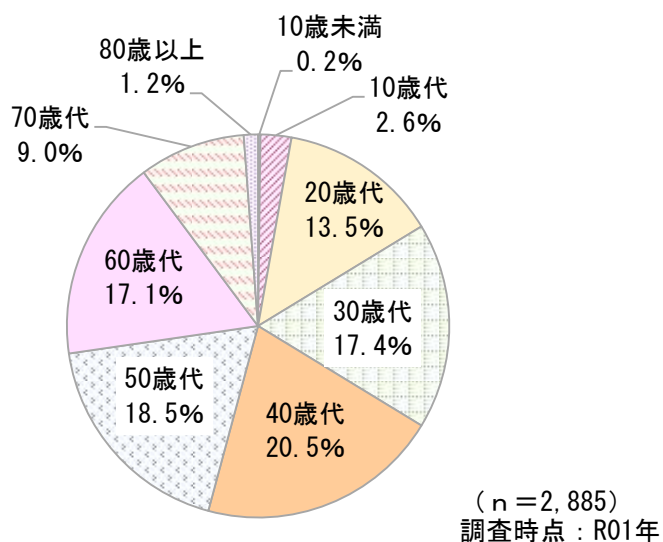
### ■ 前年対比

カテゴリ	R01年 (%ベース)	H30年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
男性	53.3%	47.0%	6.3
女性	46.7%	53.0%	-6.3

年代については、「40歳代」が20.5%と最も多く、次いで「50歳代」(18.5%)、「30歳代」(17.4%)などとなっている。

前年の調査と比較すると、大きな差異はみられない。

### 【Q2-2：年代（SA）】

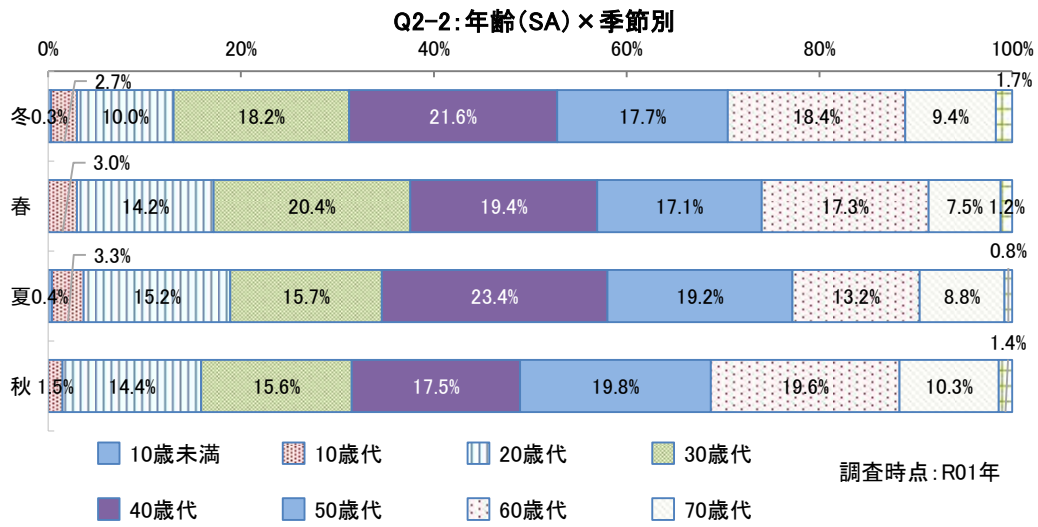


### ■ 前年対比

カテゴリ	R01年 (%ベース)	H30年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
10歳未満	0.2%	0.1%	0.1
10歳代	2.6%	2.6%	0.0
20歳代	13.5%	12.3%	1.2
30歳代	17.4%	15.2%	2.2
40歳代	20.5%	21.1%	-0.6
50歳代	18.5%	19.7%	-1.2
60歳代	17.1%	17.8%	-0.7
70歳代	9.0%	9.2%	-0.2
80歳以上	1.2%	1.6%	-0.4

H30年は、不明という回答もあった。

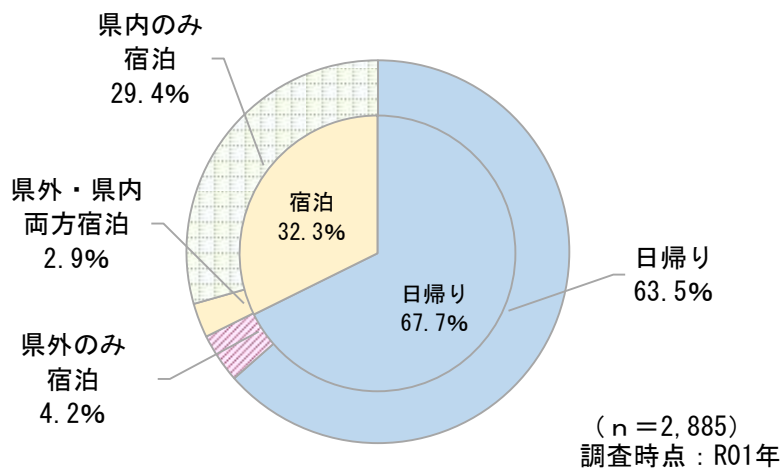
季節毎で見ると、冬・夏は「40歳代」、春は「30歳代」、秋は「50歳代」の割合が最も高くなっている。



### Q3-1：滞在状況（日帰り、宿泊）

滞在状況（日帰り、宿泊）については、「日帰り」が67.7%、「宿泊」が32.3%となっている。  
前年の調査と比較すると、「宿泊」が4.5ポイント増加、「日帰り」が4.5ポイント減少している。

#### 【Q3-1 a：滞在状況（日帰り、宿泊）（SA）】

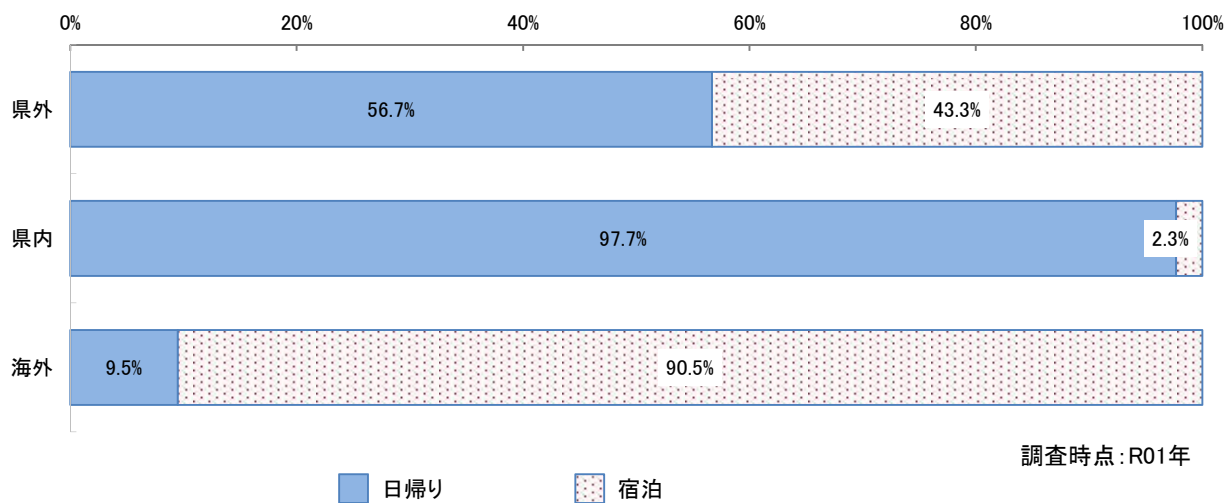


#### ■ 前年対比

カテゴリ	R01年 (%ベース)	H30年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
日帰り	67.7%	71.2%	-4.5
宿泊	32.3%	28.8%	4.5

居住地別にみると、県内は「日帰り」が97.7%を占めるのに対し、県外では43.3%、海外では90.5%が「宿泊」となっている。

Q3-1: 日帰りor宿泊(SA) × 居住地別

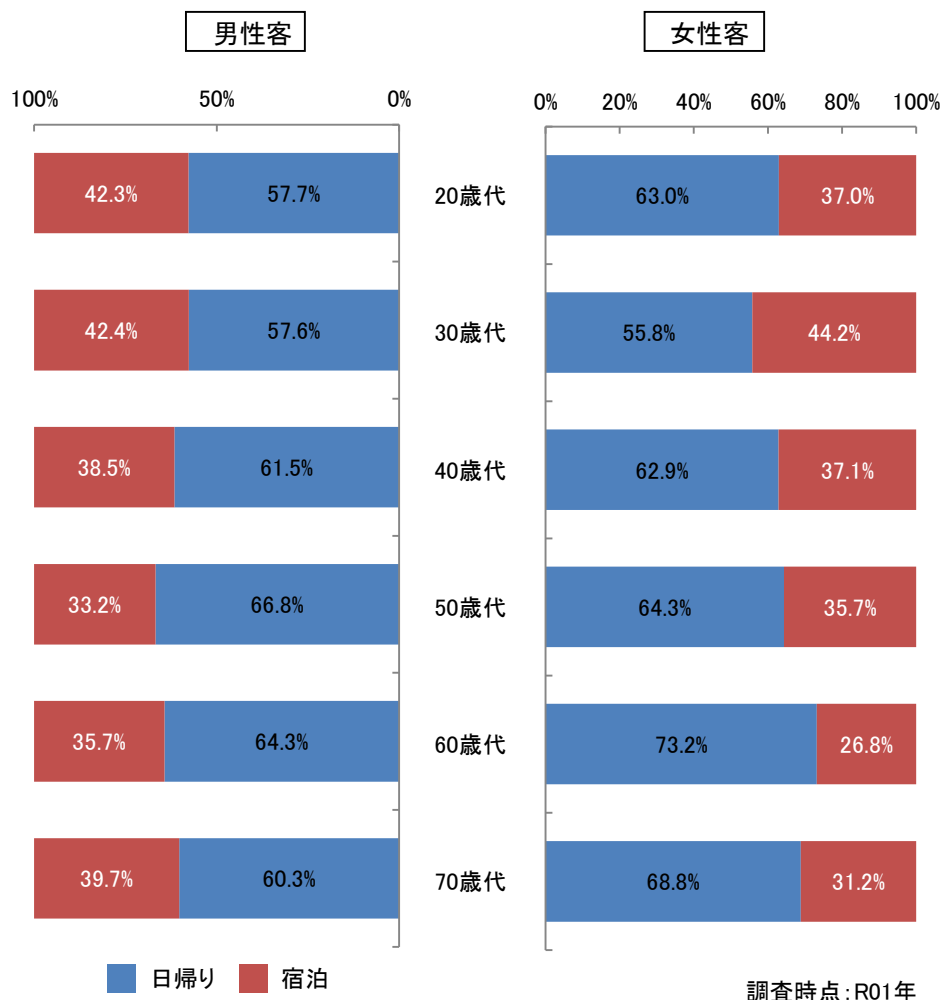


#### 【居住地対比】

カテゴリ	県外 (%ベース)	県内 (%ベース)	海外 (%ベース)
日帰り	56.7%	97.7%	9.5%
宿泊	43.3%	2.3%	90.5%

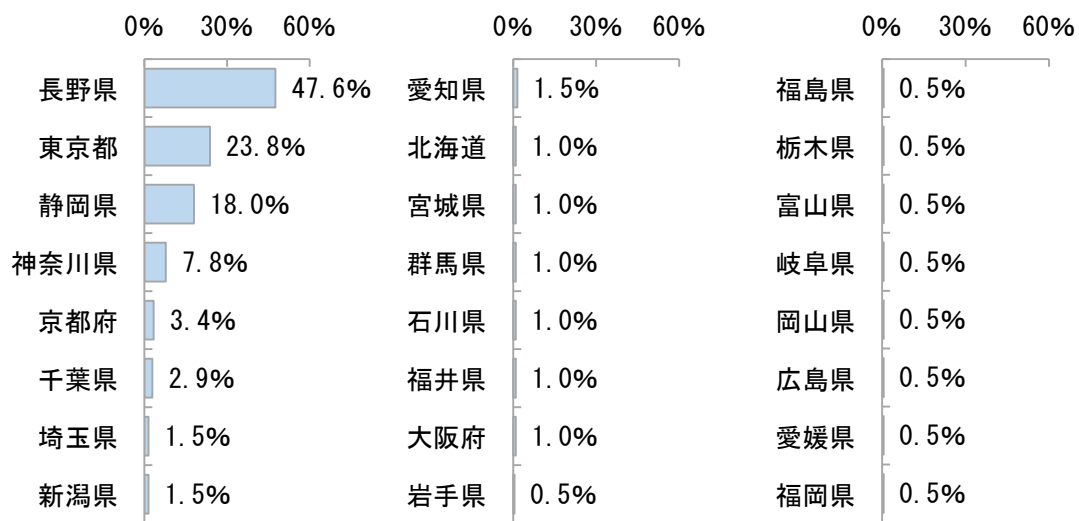
滞在状況を見ると、宿泊の割合は男性では30歳代（42.4%）が最も高く、50歳代（33.2%）が最も低くなっている。女性では30歳代（44.2%）が最も高く、60歳代（26.8%）が最も低くなっている。

Q3-1: 日帰りor宿泊(SA) × 性別



県外宿泊都道府県については、「長野県」が 47.6%と最も多く、次いで「東京都」(23.8%)、「静岡県」(18.0%) などとなっている。

【Q3-1b：県外宿泊都道府県（MA）】



(n = 206)

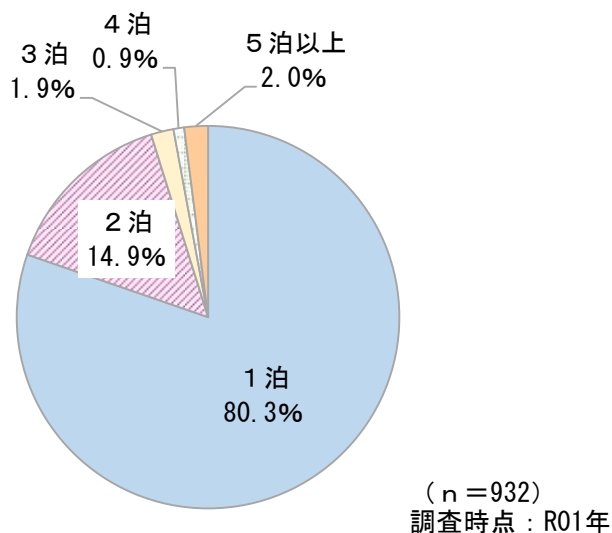
調査時点：R01年

## Q 3 - 2 : 県内宿泊

県内宿泊者の宿泊数については、「1泊」が80.3%と最も多く、次いで「2泊」(14.9%)、「5泊以上」(2.0%) などとなっている。

前年の同時期の調査と比較すると、「1泊」が3.5ポイント減少している。

### 【Q 3 - 2 a : 県内宿泊数 (NA)】



### ■ 前年対比

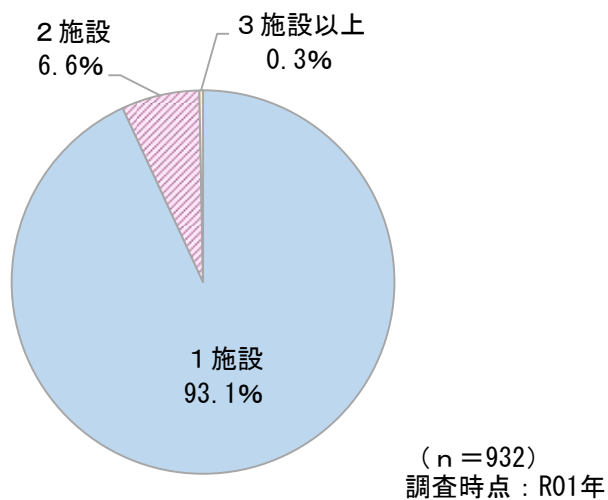
カテゴリ	R01年 (%ベース)	H30年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
1泊	80.3%	83.8%	-3.5
2泊	14.9%	12.7%	2.2
3泊	1.9%	1.7%	0.2
4泊	0.9%	0.4%	0.5
5泊以上	2.0%	1.4%	0.6



県内宿泊者の宿泊施設数については、「1施設」が93.1%と最も多く、次いで「2施設」(6.6%)、「3施設以上」(0.3%)となっている。

前年の同時期の調査と比較すると、「2施設」が4.9ポイント増加、「1施設」が5.2ポイント減少している。

**【Q3-2b：県内宿泊施設数（NA）】**



■ 前年対比

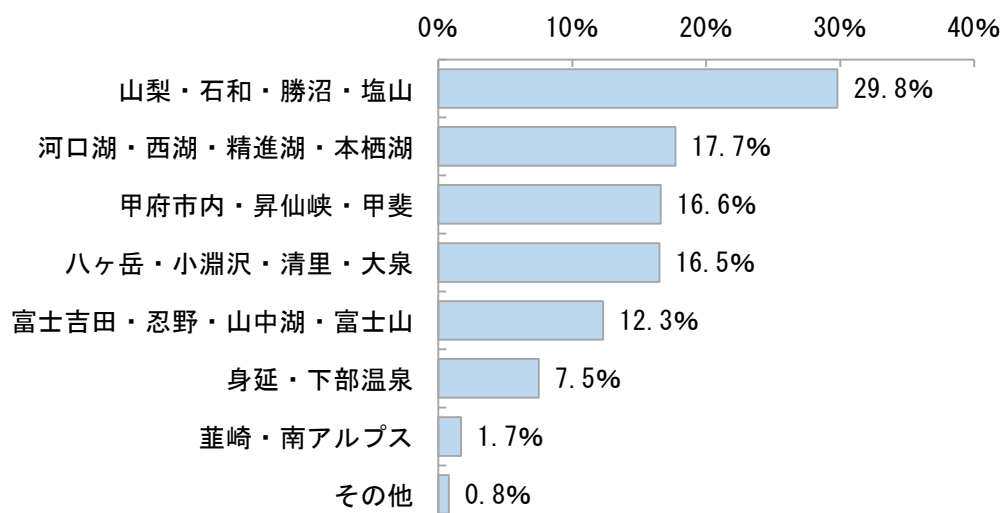
カテゴリ	R01年 (%ベース)	H30年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
1施設	93.1%	98.3%	-5.2
2施設	6.6%	1.7%	4.9
3施設以上	0.3%	0.0%	0.3

### Q 3 - 3 : 県内宿泊エリア (複数回答)

県内宿泊者の宿泊エリアについては、「山梨・石和・勝沼・塩山」が29.8%と最も多く、次いで「河口湖・西湖・精進湖・本栖湖」(17.7%)、「甲府市内・昇仙峡・甲斐」(16.6%) などとなっている。

前年の調査と比較すると、大きな差異はみられない。

#### 【Q 3 - 3 : 県内宿泊エリア (MA)】



(n=932) 調査時点：R01年

#### ■ 前年対比

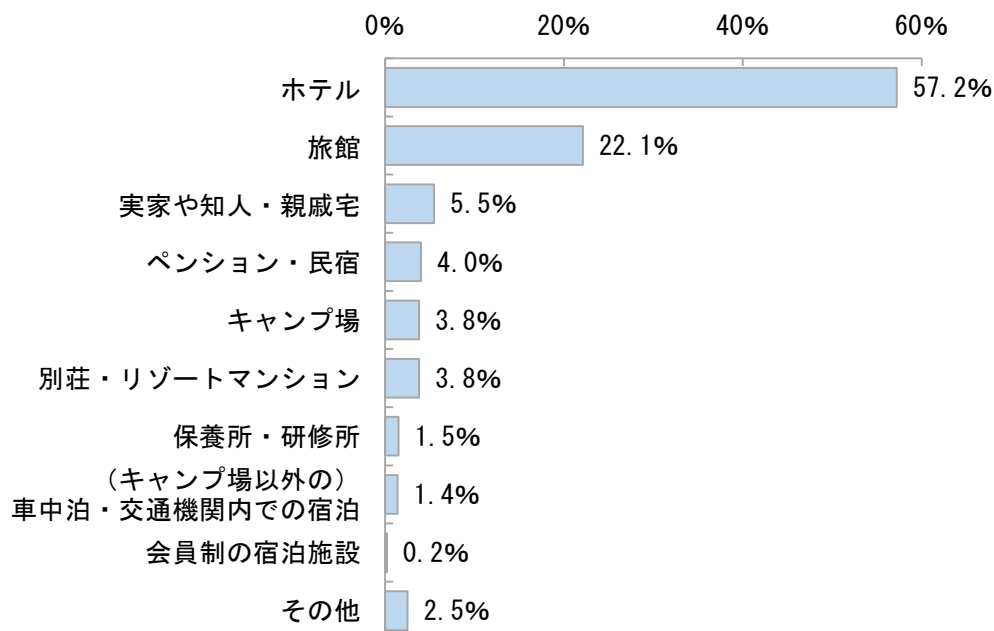
カテゴリ	R01年 (%ベース)	H30年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
山梨・石和・勝沼・塩山	29.8%	30.9%	-1.1
河口湖・西湖・精進湖・本栖湖	17.7%	16.8%	0.9
甲府市内・昇仙峡・甲斐	16.6%	15.6%	1.0
八ヶ岳・小淵沢・清里・大泉	16.5%	16.5%	0.0
富士吉田・忍野・山中湖・富士山	12.3%	14.4%	-2.1
身延・下部温泉	7.5%	5.8%	1.7
韮崎・南アルプス	1.7%	1.4%	0.3
その他	0.8%	1.6%	-0.8

### Q 3 - 4 : 県内宿泊施設 (複数回答)

県内宿泊者が利用した宿泊施設については、「ホテル」が 57.2%と最も多く、次いで「旅館」(22.1%)、「実家や知人・親戚宅」(5.5%) などとなっている。

前年の調査と比較すると、「ペンション・民宿」が 4.3 ポイント減少している。

#### 【Q 3 - 4 : 県内宿泊施設 (MA)】



(n=932) 調査時点 : R01年

#### ■ 前年対比

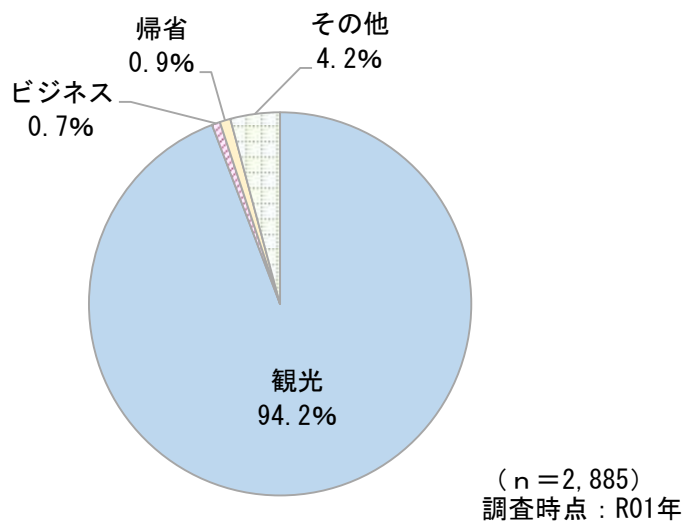
カテゴリ	R01年 (%ベース)	H30年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
ホテル	57.2%	54.8%	2.4
旅館	22.1%	21.3%	0.8
実家や知人・親戚宅	5.5%	6.8%	-1.3
ペンション・民宿	4.0%	8.3%	-4.3
キャンプ場	3.8%	2.1%	1.7
別荘・リゾートマンション	3.8%	3.0%	0.8
保養所・研修所	1.5%	2.0%	-0.5
(キャンプ場以外の) 車中泊・交通機関内での宿泊	1.4%	1.6%	-0.2
会員制の宿泊施設	0.2%	0.1%	0.1
その他	2.5%	1.7%	0.8

## Q 4 - 1 : 旅行の主な目的

旅行の主な目的については、「観光」が 94.2%と突出している。

前年の調査と比較すると、大きな差異はみられない。

【Q 4 - 1 : 旅行の主な目的 (S A)】



### ■ 前年対比

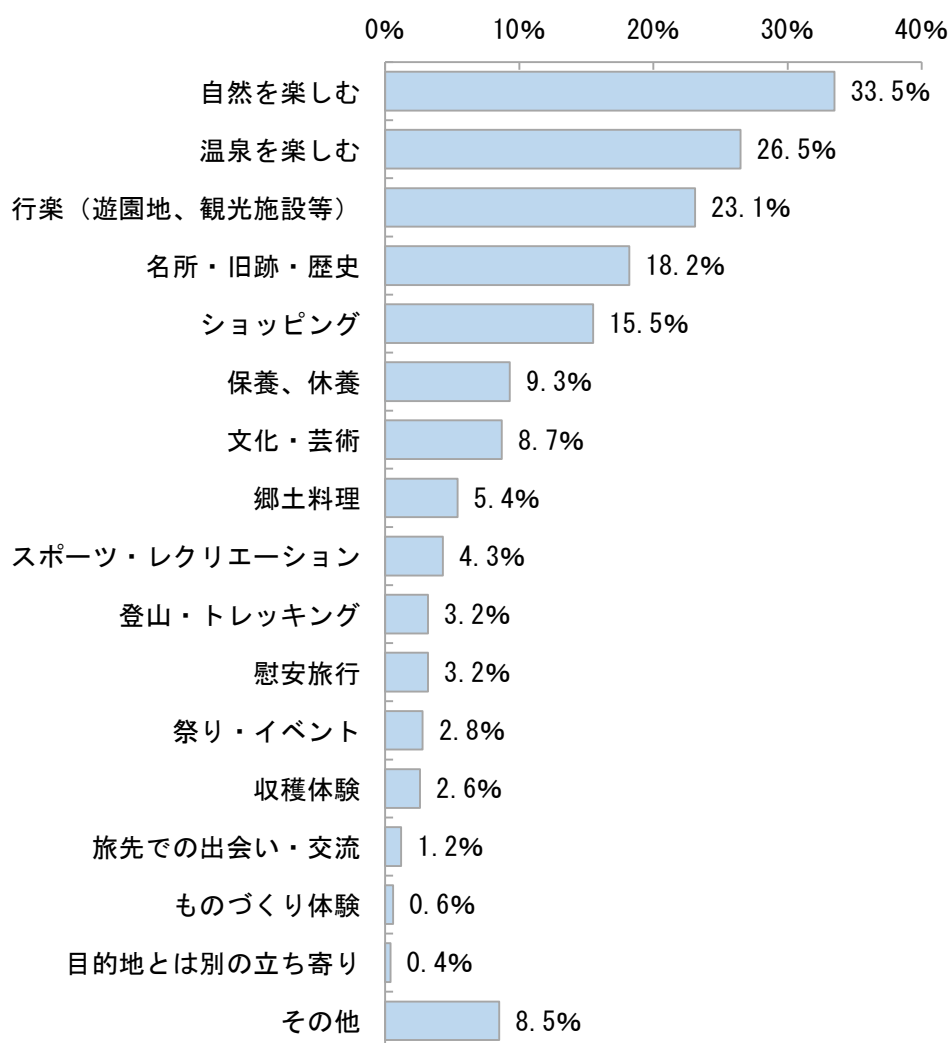
カテゴリ	R01年 (%ベース)	H30年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
観光	94.2%	92.6%	1.6
ビジネス	0.7%	1.0%	-0.3
帰省	0.9%	0.9%	0.0
その他	4.2%	5.6%	-1.4

## Q 4 - 2 : 観光の主な目的 (複数回答)

観光の主な目的については、「自然を楽しむ」が33.5%と最も多く、次いで「温泉を楽しむ」(26.5%)、「行楽(遊園地、観光施設等)」(23.1%)などとなっている。

前年の調査と比較すると、「行楽(遊園地、観光施設等)」、「名所、旧跡、歴史」が増加、「自然を楽しむ」、「祭り、イベント」などが減少している。特に、「行楽(遊園地、観光施設等)」は6.9ポイント増加、「自然を楽しむ」は16.3ポイント減少と、差は小さくなってきている。

### 【Q 4 - 2 : 観光の主な目的 (MA)】



(n=2,718) 調査時点: R01年

## ■ その他内訳

その他内容	件数
参拝	64
ワイン、酒	41
ドライブ	14
ツーリング	11
墓参り（清掃・見学）、納骨	11
学校の宿題	6
アニメコラボ	5
オープンキャンパス	5
七五三	5
ウォーキング、散歩	5
犬を連れてこられる場所	4
スタンプラリー	3
ビジネスで来てついでに観光	3
ワイナリー	3
スポーツイベント	3
祖母の要望、家族の交流のため	2
家族旅行	2
寒得	2
合宿、遠征	2
研修旅行	2
下見	2
リニアモーターカー	2
スケート	1

その他内容	件数
息子の家	1
時間つぶし	1
孫の卒業式	1
クレープ	1
修学旅行	1
度胸試し	1
鳥の調査	1
白州ウイスキー	1
富士急行の決算説明会	1
ポケモン	1
マッサージ	1
道の駅	1
リアル山梨を見たくて！	1
建物の見学（資格試験の課題のため）	1
習慣	1
涼みに来た	1
ワインの工場見学	1
デイケアの旅	1
デート	1
ボランティア、武士の姿	1
記念日	1
近所なので来た	1
林業の体験	1

■ 季節対比・前年対比

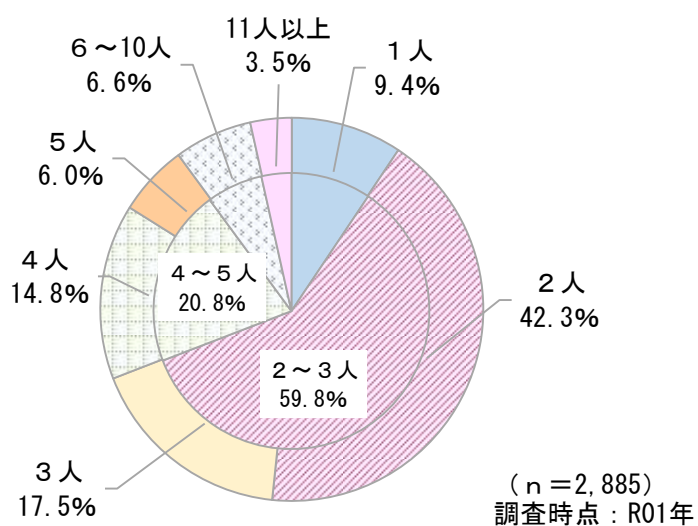
カテゴリ	冬 (%ベース)	春 (%ベース)	夏 (%ベース)	秋 (%ベース)	R01年 (%ベース)	H30年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
自然を楽しむ	34.4%	33.3%	28.6%	34.8%	33.5%	49.8%	-16.3
温泉を楽しむ	29.5%	24.1%	22.7%	27.3%	26.5%	27.2%	-0.7
行楽（遊園地、観光施設等）	14.0%	21.4%	26.9%	16.2%	23.1%	16.2%	6.9
名所、旧跡、歴史	15.8%	18.0%	16.7%	17.4%	18.2%	15.8%	2.4
ショッピング	18.5%	11.9%	15.1%	14.7%	15.5%	19.2%	-3.7
保養、休養	8.7%	11.0%	9.6%	7.3%	9.3%	13.6%	-4.3
文化・芸術	12.4%	9.5%	8.5%	3.4%	8.7%	9.9%	-1.2
郷土料理	5.9%	3.4%	5.5%	6.2%	5.4%	5.9%	-0.5
スポーツ、レクリエーション	5.6%	3.3%	3.7%	4.3%	4.3%	3.3%	1.0
登山、トレッキング	2.6%	3.0%	3.0%	3.9%	3.2%	2.1%	1.1
慰安旅行	3.5%	1.9%	1.8%	5.2%	3.2%	3.6%	-0.4
祭り・イベント	0.4%	4.9%	3.5%	2.2%	2.8%	7.6%	-4.8
収穫体験	1.2%	1.6%	5.7%	1.4%	2.6%	2.2%	0.4
旅先での出会い・交流	0.4%	0.6%	2.2%	1.3%	1.2%	0.8%	0.4
ものづくり体験	0.6%	0.3%	0.9%	0.3%	0.6%	0.7%	-0.1
目的地とは別の立ち寄り	1.9%	0.2%	0.4%	1.0%	0.4%	1.3%	-0.9
その他	8.4%	9.4%	8.7%	6.9%	8.5%	7.4%	1.1

## Q5-1：旅行人数

旅行人数については、「2～3人」が59.8%と最も多く、次いで「4～5人」(20.8%)、「1人」(9.4%)などとなっている。

前年の調査と比較すると、大きな差異はみられない。

【Q5-1：旅行人数（NA）】



### ■ 前年対比

カテゴリ	R01年 (%ベース)	H30年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
1人	9.4%	7.7%	1.7
2～3人	59.8%	60.0%	-0.2
4～5人	20.8%	20.1%	0.7
6～10人	6.6%	6.5%	0.1
11人以上	3.5%	5.7%	-2.2

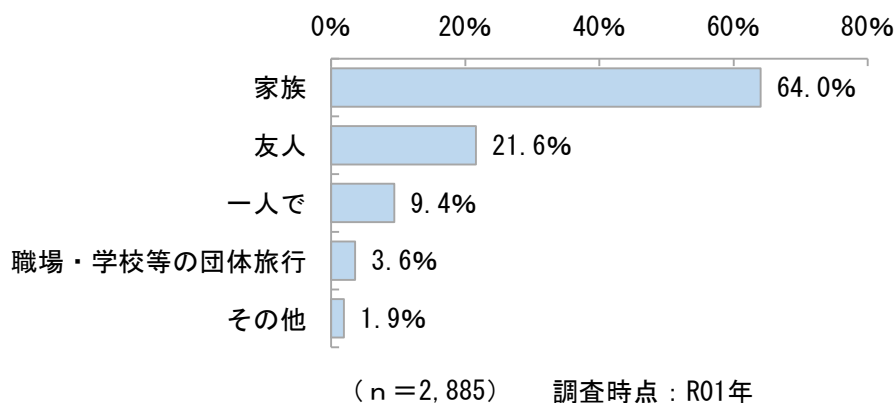


## Q5-2：同行者（複数回答）

同行者については、「家族」が64.0%と最も多く、次いで「友人」（21.6%）、「一人で」（9.4%）などとなっている。

前年の調査と比較すると、「友人」が4.4ポイント減少している。

### 【Q5-2：同行者（MA）】



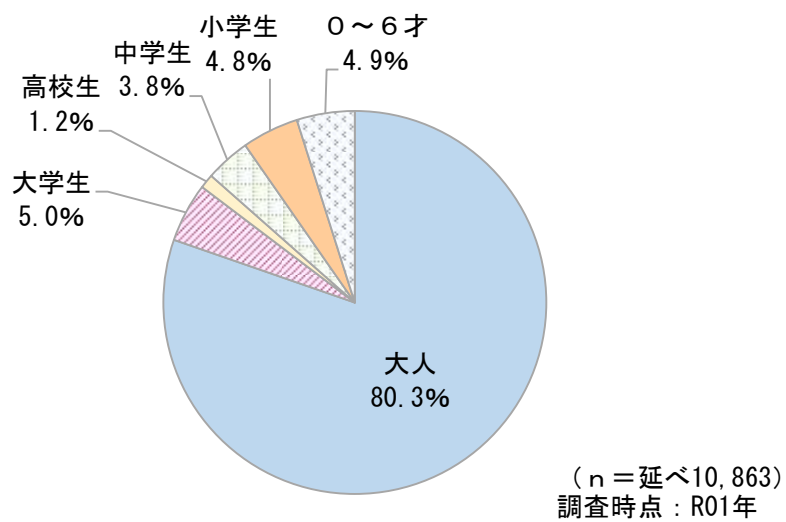
### ■ 前年対比

カテゴリ	R01年 (%ベース)	H30年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
家族	64.0%	61.5%	2.5
友人	21.6%	26.0%	-4.4
一人で	9.4%	7.7%	1.7
職場・学校等の団体旅行	3.6%	4.8%	-1.2
その他	1.9%	2.4%	-0.5

### Q 5 - 3 : 同行者の年代別構成

同行者の年代別構成については、「大人」が80.3%と最も多く、次いで「大学生」(5.0%)、「0～6才」(4.9%) などとなっている。

【Q 5 - 3 : 同行者の年代別構成 (S A)】

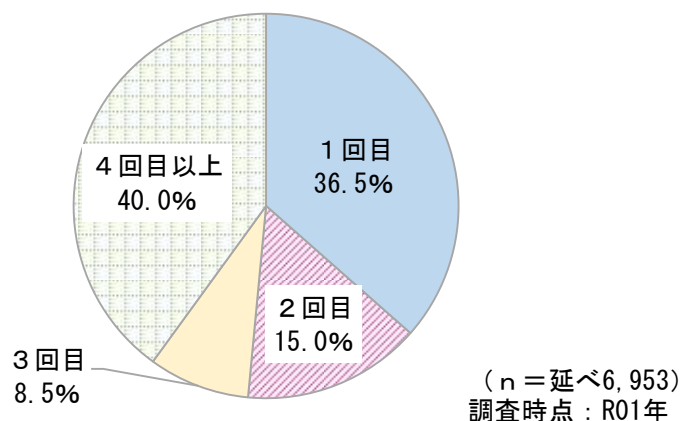


## Q 6 : 観光地の訪問回数（同行者を含む）

同行者全員の今いる観光地の訪問回数を知っていると回答した 2387 人（82.7%）の回答者と同行者全員を含めた今いる観光地の訪問回数については、「4 回目以上」が 40.0%と最も多く、次いで「1 回目」（36.5%）、「2 回目」（15.0%）などとなっている。

前年の調査と比較すると、「1 回目」が 3.2 ポイント減少している。

### 【Q 6 : 観光地の訪問回数（同行者を含む）（NA）】



### ■ 季節対比・前年対比

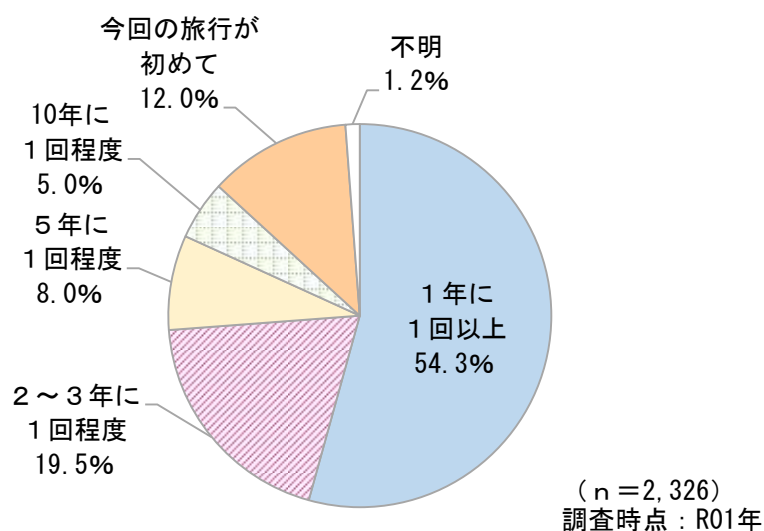
カテゴリ	冬 (%ベース)	春 (%ベース)	夏 (%ベース)	秋 (%ベース)	R01 年 (%ベース)	H30 年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
1 回目	35.8%	38.0%	41.0%	31.0%	36.5%	39.7%	-3.2
2 回目	13.0%	13.9%	16.0%	16.6%	15.0%	12.6%	2.4
3 回目	8.6%	9.0%	7.0%	9.6%	8.5%	8.2%	0.3
4 回目以上	42.6%	39.1%	36.0%	42.8%	40.0%	39.5%	0.5

## Q 7 : 山梨県を訪れる頻度（県外・海外の方）

県外・海外の方の山梨県を訪れる頻度については、「1年に1回以上」が54.3%と最も多く、次いで「2～3年に1回程度」（19.5%）、「今回の旅行が初めて」（12.0%）などとなっている。

前年の調査と比較すると、大きな差異はみられない。

### 【Q 7 : 山梨県を訪れる頻度（県外・海外の方）（SA）】



### ■ 前年対比

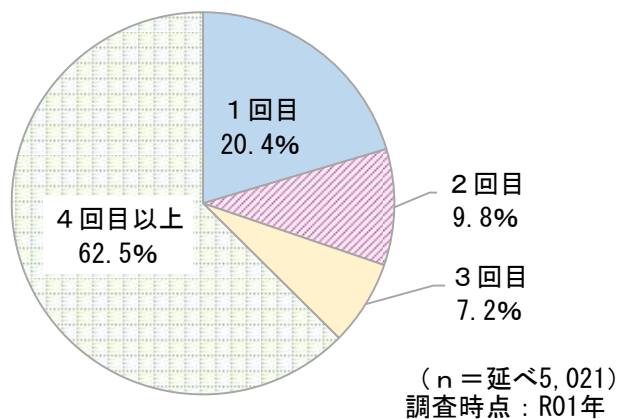
カテゴリ	R01年 (%ベース)	H30年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
1年に1回以上	54.3%	55.6%	-1.3
2～3年に1回程度	19.5%	17.8%	1.7
5年に1回程度	8.0%	7.3%	0.7
10年に1回程度	5.0%	3.1%	1.9
今回の旅行が初めて	12.0%	13.8%	-1.8
不明	1.2%	2.3%	-1.1

## Q 8 : 山梨県の訪問回数（県外・海外の方）（同行者を含む）

県外・海外の方のうち、同行者全員の山梨県の訪問回数を知っていると回答した 1724 人（74.1%）の回答者と同行者全員を含めた山梨県の訪問回数については、「4回目以上」が 62.5%と最も多く、次いで「1回目」（20.4%）、「2回目」（9.8%）などとなっている。

前年の調査と比較すると、大きな差異はみられない。

### 【Q 8 : 山梨県の訪問回数（県外・海外の方）（同行者を含む）（NA）】



### ■ 季節対比・前年対比

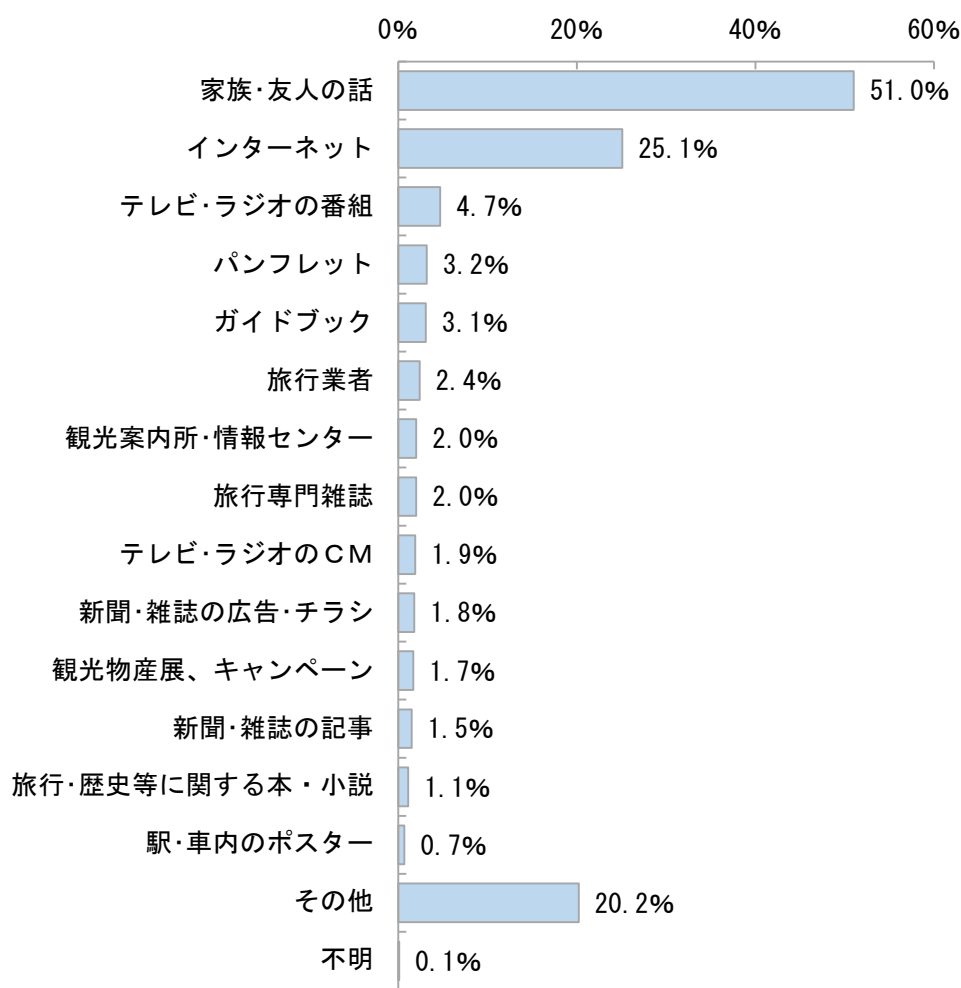
カテゴリ	冬 (%ベース)	春 (%ベース)	夏 (%ベース)	秋 (%ベース)	R01年 (%ベース)	H30年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
1回目	21.6%	19.9%	19.0%	21.6%	20.4%	22.0%	-1.6
2回目	6.8%	11.1%	11.5%	9.1%	9.8%	8.8%	1.0
3回目	7.8%	7.1%	7.1%	7.2%	7.2%	7.4%	-0.2
4回目以上	63.8%	61.9%	62.4%	62.1%	62.5%	61.8%	0.7

## Q9：旅行のきっかけ・動機（複数回答）

旅行のきっかけ・動機については、「家族・友人の話」が51.0%と最も多く、次いで「インターネット」(25.1%)、「その他」(20.2%)などとなっている。

前年の調査と比較すると、「家族・友人の話」、「インターネット」、「旅行者」、「テレビ・ラジオの番組」、「新聞・雑誌の記事」、「その他」などが減少している。特に、「家族・友人の話」は17.3ポイント減少と、差が大きくなっている。

### 【Q9：旅行のきっかけ・動機（MA）】



(n=2,885) 調査時点：R01年

## ■ その他内訳

季節	その他内容	件数
春	以前から知っていた 来たことがあるため	107
春	なんとなく、思い付き	56
春	通りがかったため	32
夏	用事について	21
夏	近くだから	18
冬	いつも来ている	12
春	招待されたため	11
夏	学校の宿題、夏休みの課題	10
春	会社の保養所があるため	9
夏	くじに当選したため	9
春	行きたかったため	8
冬	アトラクション	6
冬	買い物	6
冬	誕生日、トーマスランド	6
春	仕事のため	6
夏	学校・会社より案内	6
夏	別荘があるため	6
冬	帰省	5
秋	幹事が決めた	5
冬	富士山	4
冬	研修	4
冬	スケート、スキー	4
夏	音楽イベント参加	4
夏	休暇がとれたため	4
夏	学校・クラブの行事、会社の旅行	4
秋	バスツアー・旅行	4
冬	舞鶴城	3
春	会社で富士急の無料券が配られたため	3
春	組合・施設のイベントのため	3
夏	チケットやクーポン、無料券があったため	3
夏	DM、チラシ	3
夏	好きだから	3
秋	組合の企画・案内	3
秋	マンガ・アニメをみて	3
冬	初詣	2
冬	散歩	2
冬	知り合いの展示を見に来た	2
冬	ペット同伴施設	2
冬	ワイン	2
冬	卒業旅行	2
冬	墓参り、納骨	2
冬	女子サッカーの大会	2
春	墓参りのため	2
春	サークルイベントのため	2
春	中部自動車道が伸びたため	2
夏	青春18きっぷ	2
夏	富士急ハイランドのイベント等	2
秋	ギフト	2
秋	スーパーの優待	2
冬	体験工房	1
冬	天気が良かったから	1
冬	身延山の御朱印	1
冬	親戚がいるので	1
冬	勉強会	1
冬	私的	1

季節	その他内容	件数
冬	今年はおみくじが当たると友人が 言っていたので	1
冬	「甲府駅周辺 観光」で検索	1
冬	ミステリーツアー	1
冬	大学の面接	1
冬	いとこ会	1
冬	ウォーキング、買い物	1
冬	山梨大	1
冬	受験	1
冬	新しい企画展を見に来た	1
冬	娘の作品の展示	1
冬	知人の出品を見に来た	1
冬	教え子の作品を見に来た	1
冬	ミレーを見たかった	1
冬	祖父の命日が近いから	1
冬	春陽会を見に	1
冬	名水会の展示があるので	1
冬	新収蔵品展に合わせて	1
冬	記念日	1
冬	いちご狩り	1
冬	三つ峠	1
冬	富士急ハイランド	1
冬	ゆっくりしたい	1
冬	告別式	1
冬	延命の湯	1
冬	リゾナーレ八ヶ岳	1
冬	清里高原ホテル	1
冬	お金が貯まったから	1
冬	古希の祝い	1
冬	八ヶ岳わんわんパラダイス	1
冬	雪	1
冬	ぶどう郷駅から見て、来てみたいと 思ったから	1
冬	ダイヤモンド富士	1
冬	ドライブ	1
春	武田信玄にまつわるものが載っていたため	1
春	東京のデザインアート展で見たため	1
春	電話で聞いたため	1
春	お札を返すため	1
春	年一回お参り	1
春	涼しい方に来てみようと思ったため	1
春	JRの甲斐路切符が半額だったため	1
春	あみだくじの結果	1
夏	地図に載っていたため	1
夏	城の本	1
夏	息子の進学	1
夏	基礎知識として	1
夏	気分転換	1
夏	涼しい	1
夏	入園無料のため	1
夏	東横イン河口湖ホテルのオープン	1
夏	決まった宿に宿泊のため	1
秋	クイズの景品	1
秋	ドラクエウォーク	1
秋	ワイナリーめぐり	1
秋	場外馬券売り場	1
秋	育成会	1

■ 前年対比

カテゴリ	R01年 (%ベース)	H30年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
家族・友人の話	51.0%	68.3%	-17.3
インターネット	25.1%	31.7%	-6.6
テレビ・ラジオの番組	4.7%	8.2%	-3.5
パンフレット	3.2%	4.2%	-1.0
ガイドブック	3.1%	4.0%	-0.9
旅行者	2.4%	6.1%	-3.7
観光案内所・情報センター	2.0%	2.4%	-0.4
旅行専門雑誌	2.0%	1.2%	0.8
テレビ・ラジオのCM	1.9%	2.5%	-0.6
新聞・雑誌の広告・チラシ	1.8%	3.7%	-1.9
観光物産展、キャンペーン	1.7%	0.3%	1.4
新聞・雑誌の記事	1.5%	5.2%	-3.7
旅行・歴史等に関する本・小説	1.1%	1.5%	-0.4
駅・車内のポスター	0.7%	0.8%	-0.1
その他	20.2%	27.5%	-7.3
不明	0.1%	0.1%	0.0

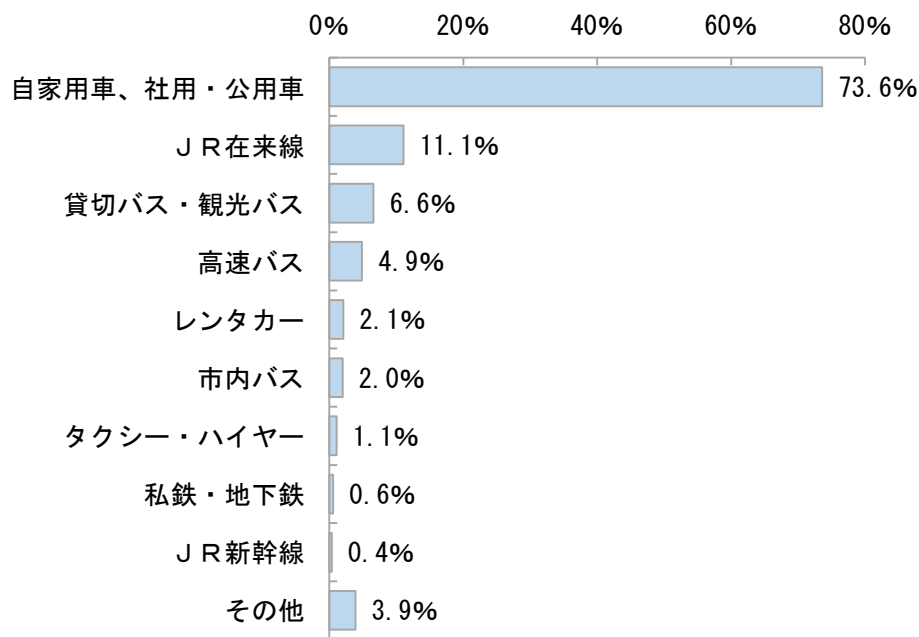


## Q10：県内観光に利用した交通機関（複数回答）

県内観光に利用した交通機関については、「自家用車、社用・公用車」が73.6%と最も多く、次いで「JR在来線」（11.1%）、「貸切バス・観光バス」（6.6%）などとなっている。

前年の調査と比較すると、「貸切バス・観光バス」が4.2ポイント減少している。

### 【Q10：県内観光に利用した交通機関（MA）】



(n=2,885) 調査時点：R01年

### ■ 前年対比

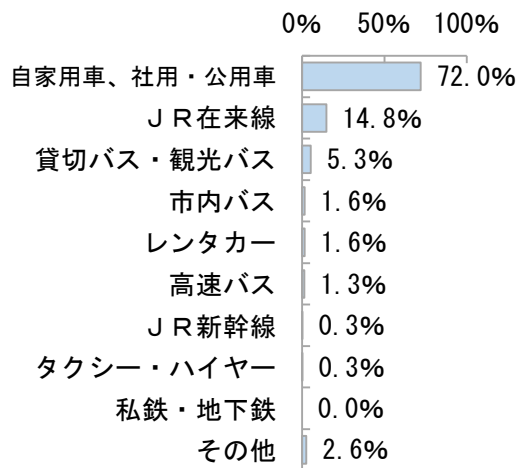
カテゴリ	R01年 (%ベース)	H30年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
自家用車、社用・公用車	73.6%	70.8%	2.8
JR在来線	11.1%	9.2%	1.9
貸切バス・観光バス	6.6%	10.8%	-4.2
高速バス	4.9%	3.4%	1.5
レンタカー	2.1%	1.7%	0.4
市内バス	2.0%	2.0%	0.0
タクシー・ハイヤー	1.1%	1.2%	-0.1
私鉄・地下鉄	0.6%	0.3%	0.3
JR新幹線	0.4%	1.6%	-1.2
その他	3.9%	2.8%	-1.1

地点別では、「みはらしの丘みたまの湯」、「八ヶ岳リゾートアウトレット」、「道の駅こぶちさわ」では、「自家用車・社用・公用車」が約9割を占めており、公共交通機関の利用はほとんど見られない。

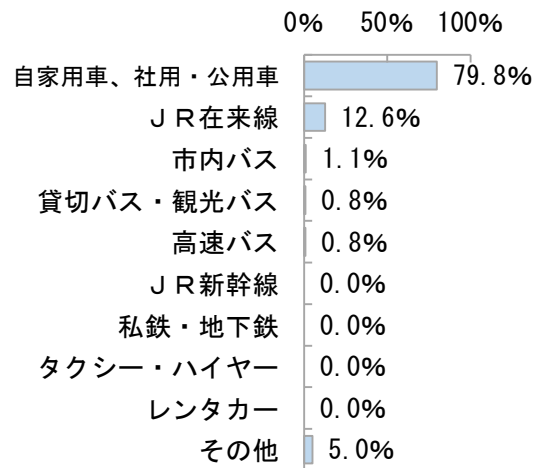
一方、「武田神社」「勝沼ぶどうの丘」では「JR在来線」、「富士急ハイランド」「富士山パノラマロープウェイ」では「高速バス」などの利用が比較的高い。

なお、「モンデ酒造」では「貸切バス・観光バス」の利用が45.2%と一番多く、団体バス旅行が有力顧客層を形成している状況がうかがえる。

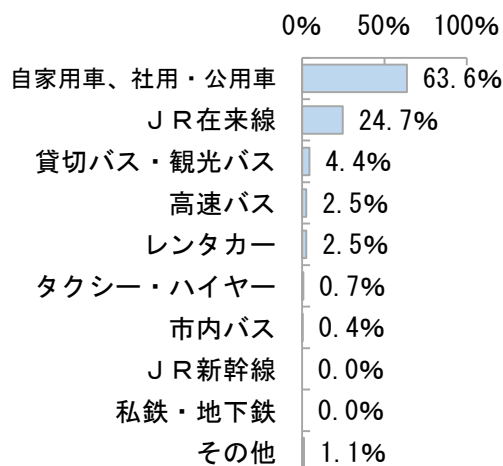
### 【Q10：県内観光に利用した交通機関（地点別）】



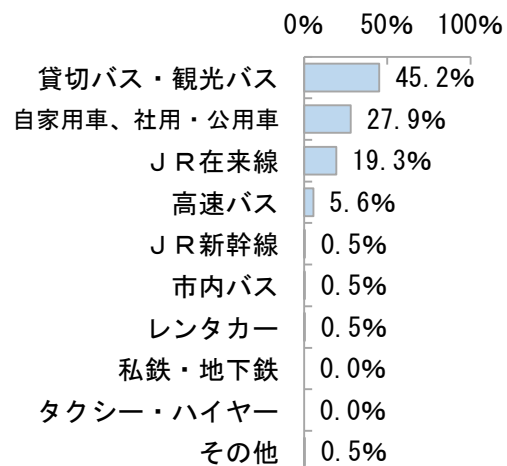
調査時点：R01年  
武田神社（n=304）



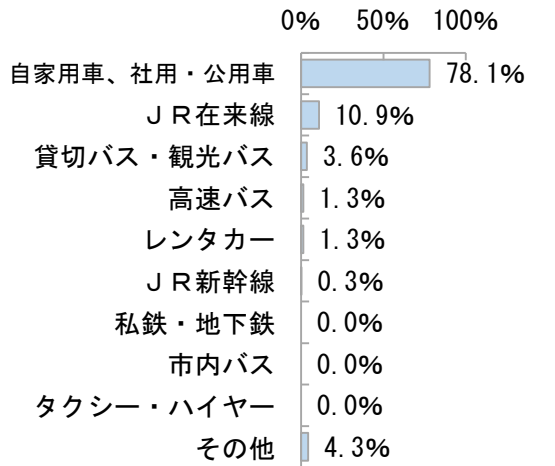
調査時点：R01年  
山梨県立美術館（n=262）



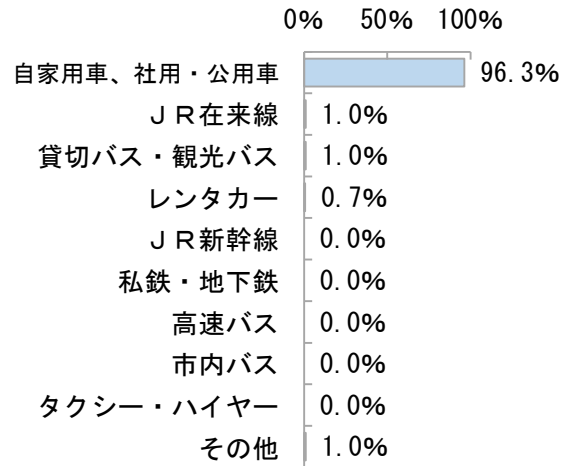
調査時点：R01年  
勝沼ぶどうの丘（n=275）



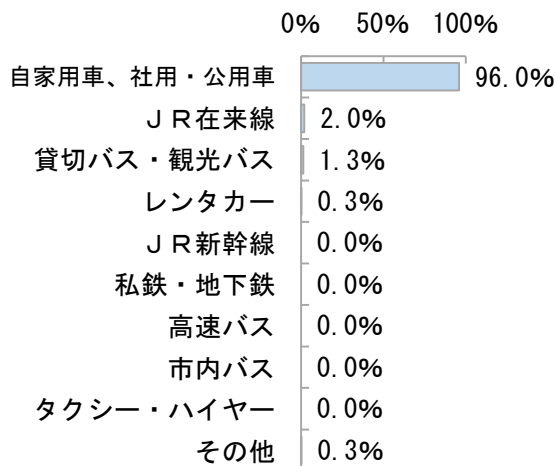
調査時点：R01年  
モンデ酒造（n=197）



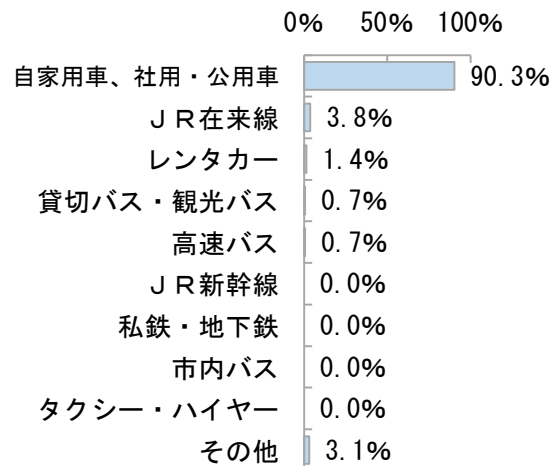
調査時点：R01年  
身延山久遠寺 (n=302)



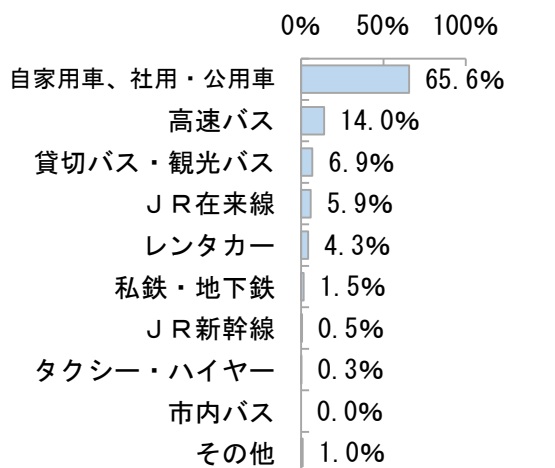
調査時点：R01年  
みはらしの丘 みたまの湯 (n=294)



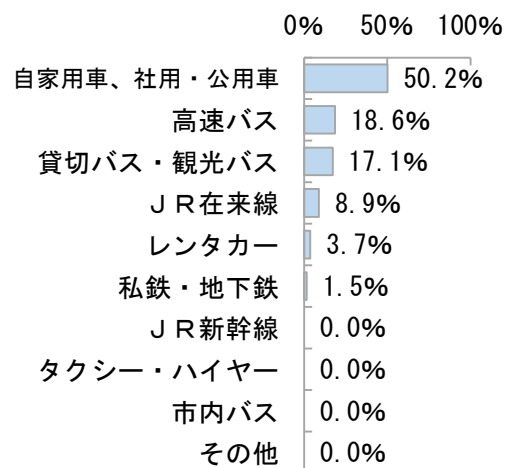
調査時点：R01年  
八ヶ岳リゾートアウトレット (n=300)



調査時点：R01年  
道の駅こぶちさわ (n=290)



調査時点：R01年  
富士急ハイランド (n=392)

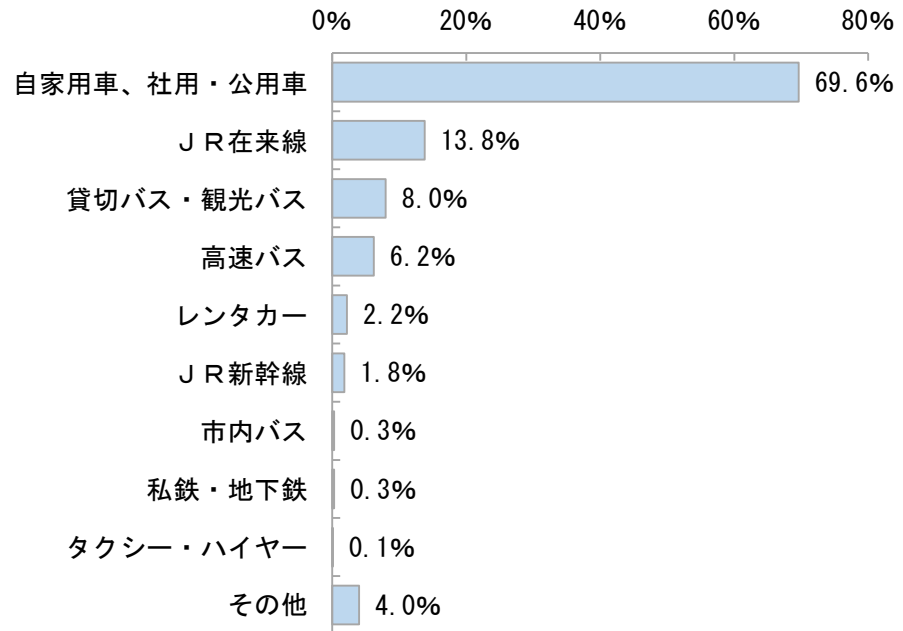


調査時点：R01年  
富士山パノラマロープウェイ (n=269)

### Q11：県外移動に利用した交通機関（複数回答）

県外移動に利用した交通機関については、「自家用車、社用・公用車」が69.6%と最も多く、次いで「JR在来線」（13.8%）、「貸切バス・観光バス」（8.0%）などとなっている。

#### 【Q11：県外移動に利用した交通機関（MA）】



(n=2,339) 調査時点：R01年

## Q12：観光消費額（パックスツアー利用者以外）

居住地・滞在状況別のパックスツアー利用者以外の観光客の平均消費額については、《宿泊（県外客）》では24,843円、《日帰り（県外客）》では7,819円、《日帰り（県内客）》では3,622円となっている。また、《宿泊（県外客）》では「宿泊費」が12,438円、《日帰り（県外客）》では「飲食費」が2,241円、《日帰り（県内客）》では「飲食費」が1,173円と最も高くなっている。

中央値をみると、《宿泊（県外客）》の「入場料」、「その他」、《日帰り（県外客）》の「入場料」、「その他」、《日帰り（県内客）》の「土産代」、「入場料」、「その他」が0円となっている。また、《宿泊（県外客）》の「宿泊費」、「土産代」、「飲食費」、《日帰り（県外客）》の「その他」では平均額との差が958円以上あり、支出額が高い一部の人が全体を引き上げている。

前年の調査と比較すると、全体的に金額が高くなっている。特に、宿泊全体で2,698円増加している。

### 【Q12：観光消費額×Q1：居住地×Q3-1a：滞在状況】

（パックスツアー利用者以外）

(円)			県内 交通費	宿泊費	土産代	飲食費	入場料	その他	平均 消費額	県外 交通費
宿泊	全体 (n= 850)	平均額	3,140	12,870	3,860	4,478	704	929	25,981	6,456
		中央値	2,000	10,000	2,500	3,000	0	0	22,500	2,000
	県外客 (n= 801)	平均額	2,852	12,438	3,721	4,239	683	911	24,843	4,372
		中央値	2,000	10,000	2,500	3,000	0	0	22,000	2,000
日帰り	全体 (n=1796)	平均額	1,626	-	1,777	1,946	506	799	6,654	2,828
		中央値	1,000	-	1,000	1,500	0	0	5,100	1,333
	県外客 (n=1241)	平均額	1,968	-	2,119	2,241	533	958	7,819	2,212
		中央値	1,500	-	1,000	1,667	0	0	6,500	1,250
	県内客 (n= 540)	平均額	645	-	940	1,173	419	444	3,622	1,231
		中央値	400	-	0	1,000	0	0	2,102	1,500
全体 (n=2646)	平均額	2,113	12,870	2,446	2,759	569	841	12,862	4,274	
	中央値	1,500	10,000	1,000	2,000	0	0	8,000	1,667	

※全体には、海外客を含む

※宿泊、日帰りの不明者およびパックス利用者を除く

### ■ 前年対比（平均消費額）

カテゴリ	R01年	H30年	比較増減
宿泊全体	25,981円	23,283円	2,698円
日帰り全体	6,654円	5,854円	800円
全体	12,862円	10,903円	1,959円

季節別にみると、県外客は宿泊で夏、日帰りでは春が高くなっている。  
 前年調査と比較すると、宿泊全体の消費額、日帰り客の消費額ともに増加し、観光全体の消費額も増加している。

(単位:円)

属性		冬	春	夏	秋	R01年	H30年
宿泊	県外客	24,383	26,466	26,154	22,339	24,843	22,416
	県内客	25,883	26,461	28,017	23,363	25,981	23,283
日帰り	県外客	6,685	8,561	8,184	7,684	7,819	7,785
	県内客	2,821	4,040	3,393	4,684	3,622	2,898
		5,083	7,512	7,279	6,815	6,654	5,854
全 体		10,915	13,100	14,662	12,589	12,862	10,903

## Q12：観光消費額（パックツアー利用者）

パックツアーを利用した観光客の観光消費額については、「パック料金」の平均額が24,724円、「パック料金」を含む平均消費額が28,503円となっている。

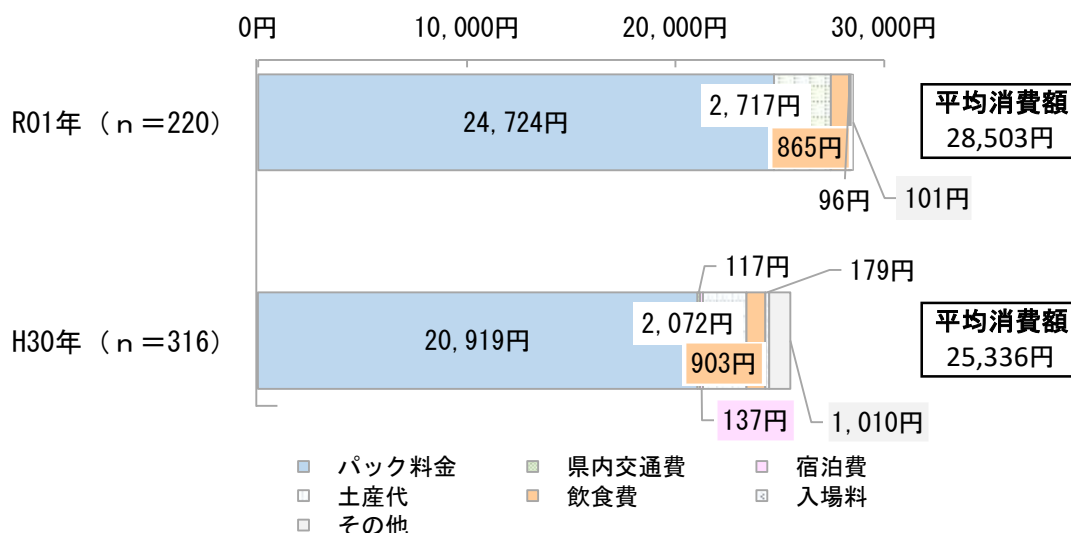
中央値をみると、「パック料金」では平均額との差が14,000円以上あり、支出額が高い一部の人が全体を引き上げている。

前年の調査と比較すると、「パック料金」が3,805円増加し、平均消費額は3,167円増加している。

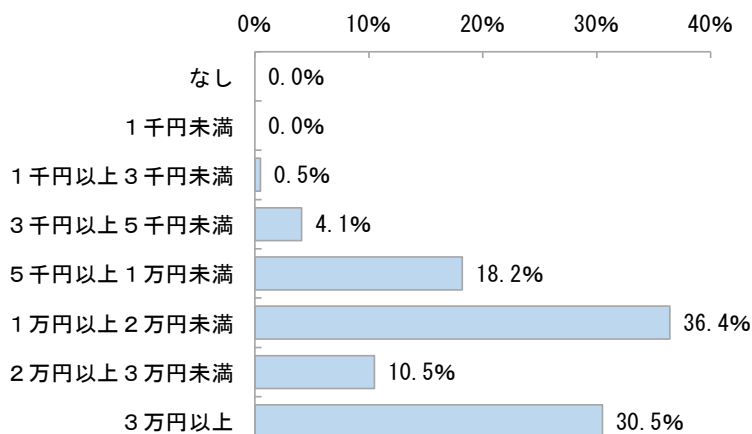
### 【Q12：観光消費額】（パックツアー利用者）

(円)		パック料金	県内交通費	宿泊費	土産代	飲食費	入場料	その他	平均消費額	県外交通費
全体	平均額	24,724	0	0	2,717	865	96	101	28,503	277
	中央値	10,000	0	0	1,000	0	0	0	15,740	0
H30年	平均額	20,919	117	137	2,072	903	179	1,010	25,336	0
	中央値	10,000	0	0	0	0	0	0	10,000	0

### 【Q12：平均消費額】（パックツアー利用者）

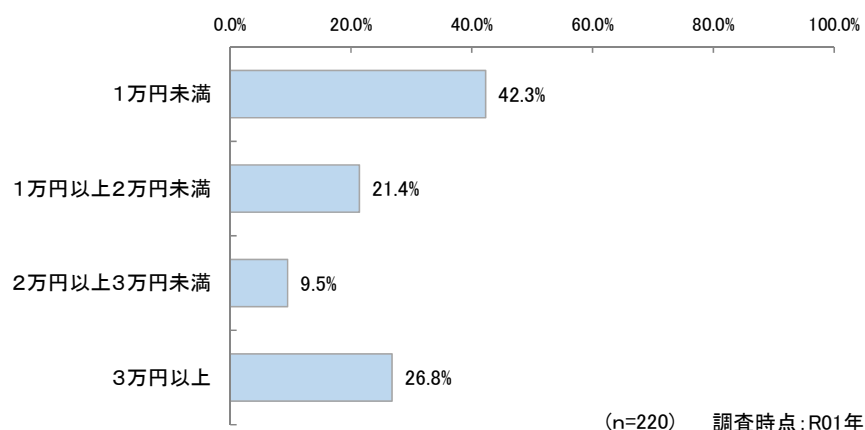


### 【Q12：総消費額】（パックツアー利用者）



(n=220) 調査時点：R01年

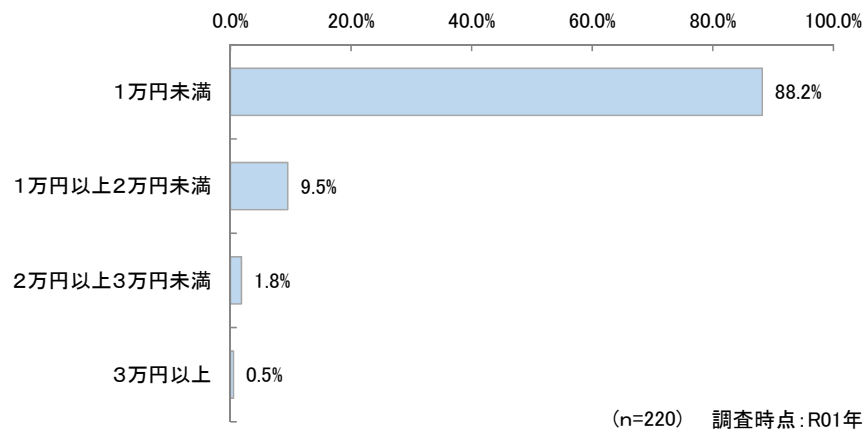
### 【Q12：パック料金】（パックツアー利用者）



#### 【季節対比・前年対比】

カテゴリー	冬	春	夏	秋	R01年	H30年
平均額(円)	36,431	17,549	17,792	25,740	24,724	20,919
1万円未満	32.0%	40.0%	57.1%	40.8%	42.3%	44.3%
1万円以上2万円未満	20.0%	28.9%	24.5%	15.8%	21.4%	29.4%
2万円以上3万円未満	8.0%	13.3%	4.1%	11.8%	9.5%	10.1%
3万円以上	40.0%	17.8%	14.3%	31.6%	26.8%	16.1%

### 【Q12：パック料金以外の消費額】（パックツアー利用者）



#### 【季節対比・前年対比】

カテゴリー	冬	春	夏	秋	R01年	H30年
平均額(円)	2,751	3,210	4,203	4,764	3,821	4,390
1万円未満	90.0%	97.8%	83.7%	84.2%	88.2%	87.0%
1万円以上2万円未満	6.0%	2.2%	14.3%	13.2%	9.5%	10.1%
2万円以上3万円未満	2.0%	0.0%	2.0%	2.6%	1.8%	0.6%
3万円以上	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	2.2%



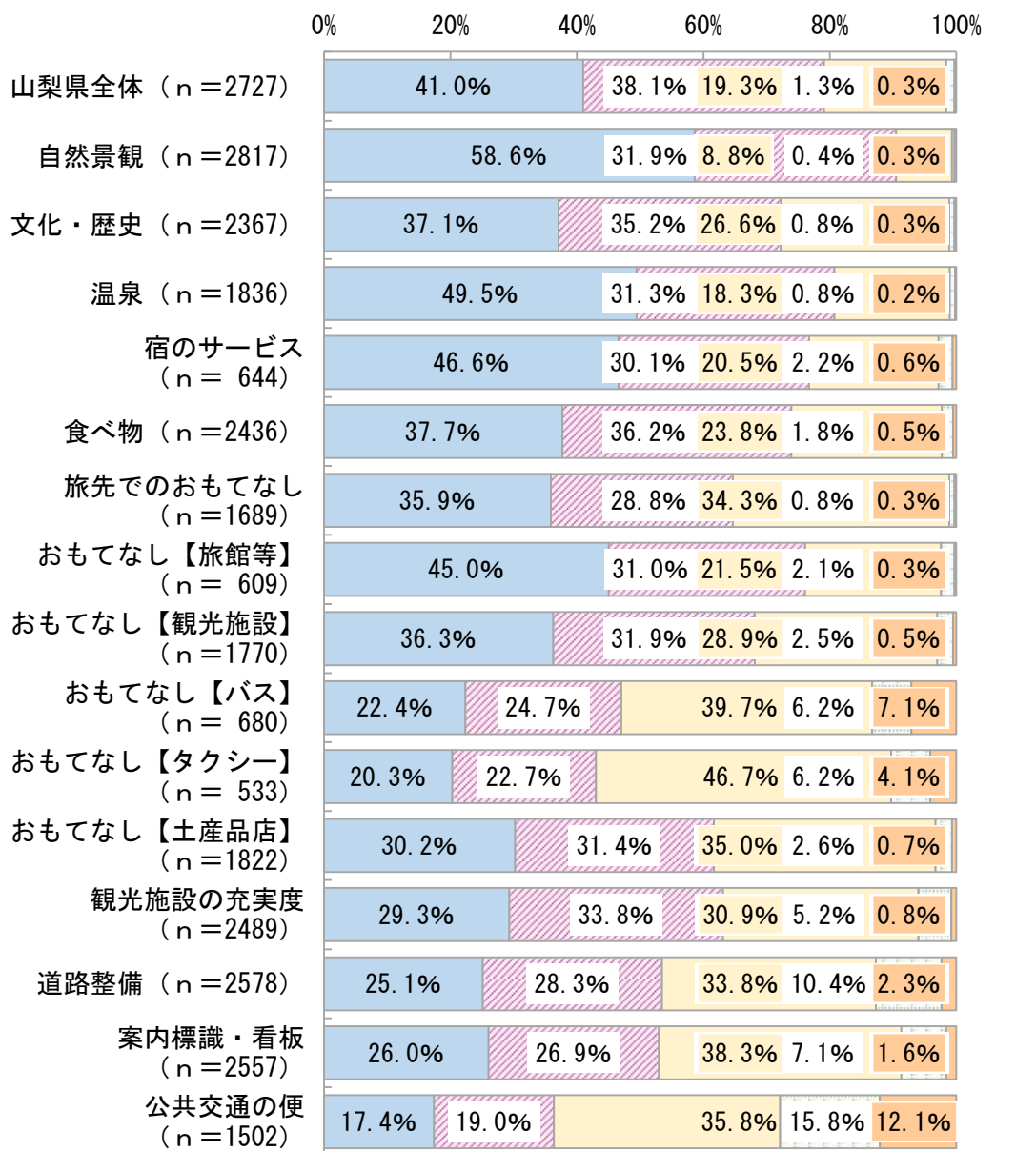
## Q13：満足度

山梨県全体の満足度については、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』が79.1%と、満足度が高いことがわかる。

項目別に見た場合、『満足』が最も多いのは《自然景観》(90.5%)で、次いで《温泉》(80.8%)、《宿のサービス》(76.7%)などとなっている。一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』が最も多いのは《公共交通の便》(27.9%)で、次いで《おもてなし【バス】》(13.3%)、《道路整備》(12.7%)などとなっている。

※回答割合については、「わからない」と回答したものを除いて集計を行っている。また、《宿のサービス》・《おもてなし【旅館等】》は、宿泊者のみで集計している。(以下問13は同じ処理)

### 【Q13：満足度(SA)】



調査時点：R01年

■ 非常に満足 ■ やや満足 ■ 普通 ■ やや不満 ■ 非常に不満

前年の調査と比較すると、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』は、《文化・歴史》・《食べ物》・《旅先でのおもてなし》・《おもてなし【観光施設】》・《おもてなし【土産品店】》・《観光施設の充実度》・《道路整備》で増加している。一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』は、《公共交通の便》で3.4ポイント減少している。

■ 前年対比（『満足』非常に満足＋やや満足） ※3ポイント以上の差がある項目のみ

カテゴリ	R01年 (%ベース)	H30年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
文化・歴史	72.3%	67.5%	4.8
食べ物	73.9%	69.8%	4.1
旅先でのおもてなし	64.7%	60.1%	4.6
おもてなし【観光施設】	68.2%	60.6%	7.6
おもてなし【土産品店】	61.6%	53.1%	8.6
観光施設の充実度	63.1%	56.5%	6.6
道路整備	53.4%	49.9%	3.5

■ 前年対比（『不満』非常に不満＋やや不満） ※3ポイント以上の差がある項目のみ

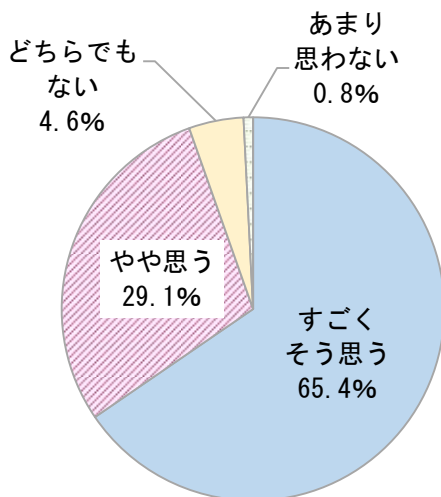
カテゴリ	R01年 (%ベース)	H30年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
公共交通の便	27.9%	31.2%	-3.3

## Q14：山梨県への再訪希望（県外・海外の方）

県外・海外の方の山梨県への再訪希望については、「すごくそう思う」が65.4%と最も多く、次いで「やや思う」（29.1%）、「どちらでもない」（4.6%）などとなっている。

前年の調査と比較すると、大きな差異はみられない。

### 【Q14：山梨県への再訪希望（県外・海外の方）（SA）】



(n=2,326)  
調査時点：R01年

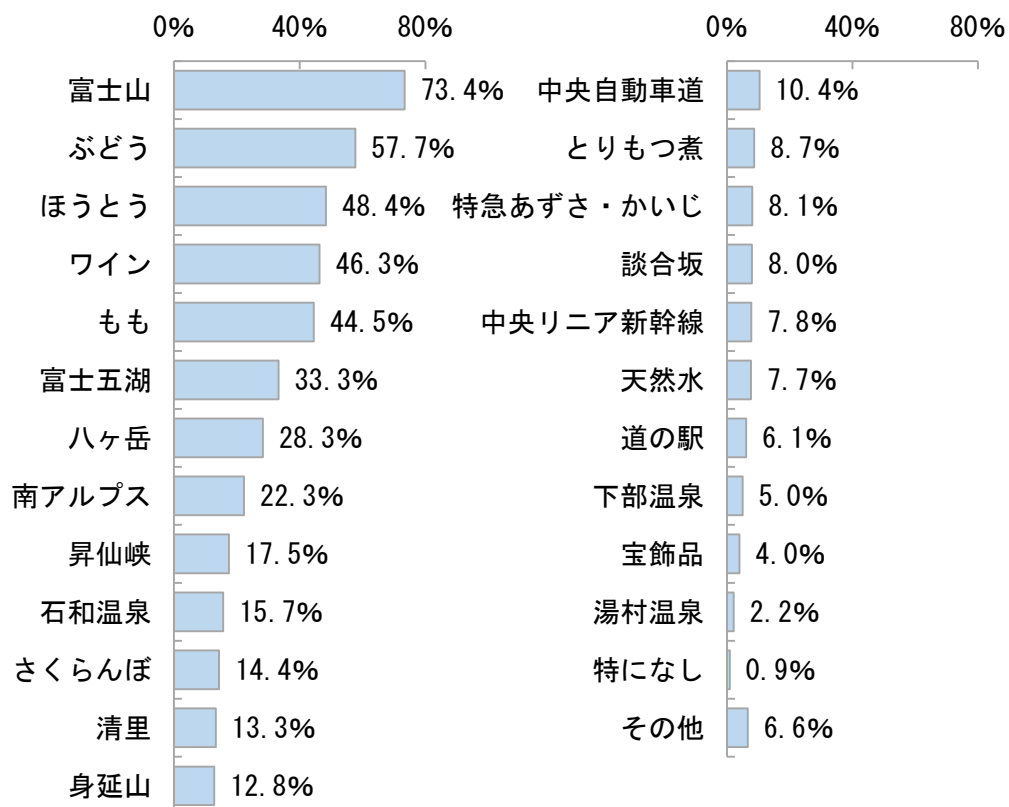
### ■ 前年対比

カテゴリ	R01年 (%ベース)	H30年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
すごくそう思う	65.4%	66.7%	-1.3
やや思う	29.1%	27.1%	2.0
どちらでもない	4.6%	5.4%	-0.8
あまり思わない	0.8%	0.3%	0.5
不明	0.0%	0.5%	-0.5

## Q15：山梨県と聞いてイメージするもの（複数回答）

山梨県と聞いてイメージするものについては、「富士山」が73.4%と最も多く、次いで「ぶどう」(57.7%)、「ほうとう」(48.4%) などとなっている。

### 【Q15：山梨県と聞いてイメージするもの（MA）】



(n=2,885) 調査時点：R01年

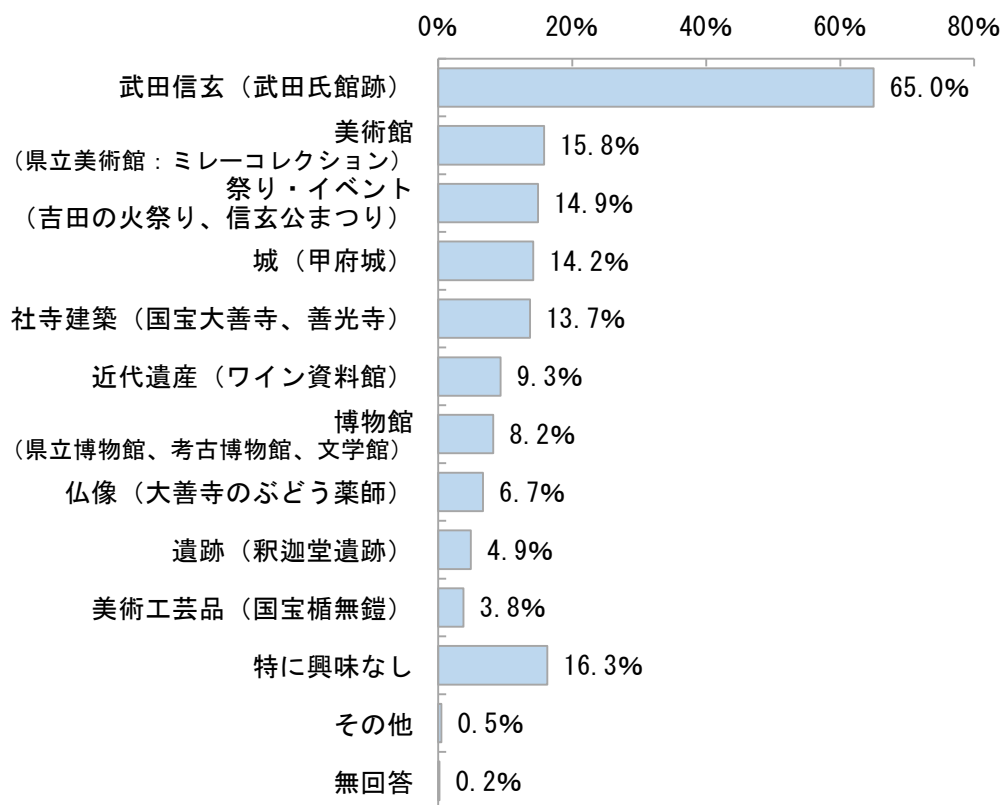
## ■ その他内訳

季節	その他内容	件数	季節	その他内容	件数
-	信玄餅	40	冬	信玄餅、勝沼	1
-	富士急ハイランド	33	冬	近い	1
-	武田信玄	14	冬	駅弁	1
-	とうもろこし、大塚にんじん	8	春	AKITO COFFEE	1
-	吉田うどん	7	春	FANUC	1
春	ほったらかし温泉	7	春	アウトレット	1
冬	自然	6	春	ヴァンフォーレ甲府	1
冬	甲府盆地	5	春	果樹園	1
夏	暑い	5	春	甲州弁	1
冬	温泉	4	春	ゴルフ	1
冬	信玄餅、富士急ハイランド	4	春	神社仏閣	1
冬	忍野八海	3	春	林真理子	1
冬	山梨学院大学、雪、自然、公園	3	春	ひまわり	1
春	白州ウイスキー	3	春	富士川	1
冬	みたまの湯	2	春	北杜市	1
冬	そば	2	夏	田舎	1
冬	いろいろな山々	2	夏	金峰山	1
春	ゆるキャン△	2	夏	フルーツマト	1
秋	明野のひまわり畑	2	夏	さわやか	1
秋	馬刺し	2	夏	大菩薩峠	1
冬	農業	1	夏	梨	1
冬	都留市	1	夏	花火	1
冬	冷たい	1	夏	ぷくぷく温泉	1
冬	美術館	1	夏	印伝	1
冬	日本酒七賢、信玄餅	1	夏	瑞牆山	1
冬	甲斐駒ヶ岳	1	夏	新府城	1
冬	トレールランニング、登山	1	夏	甘利山	1
冬	誕生日、トーマスランド	1	夏	ゆば	1
冬	中田英寿	1	夏	MONO	1
冬	住んでいるので多くありすぎる	1	夏	茅原実里	1
冬	白洲、温泉	1	夏	フルーツ	1
冬	人柄、信玄餅	1	秋	キャンプ場	1
冬	山梨学院、梨、東海大学付属甲府高等学校	1	秋	猿橋	1
冬	フルーツ王国、合宿所	1	秋	中部横断自動車道	1
冬	すもも	1	秋	シャトレーゼ	1
冬	釣り	1	秋	北杜の道の駅	1
冬	溪流	1	秋	サントリー施設	1

## Q16：山梨県の歴史・文化について興味がある分野（複数回答）

山梨県の歴史・文化について興味がある分野については、「武田信玄（武田氏館跡）」が65.0%と最も多く、次いで「特に興味なし」（16.3%）、「美術館（県立美術館：ミレーコレクション）」（15.8%）などとなっている。

### 【Q16：山梨県の歴史・文化について興味がある分野（MA）】

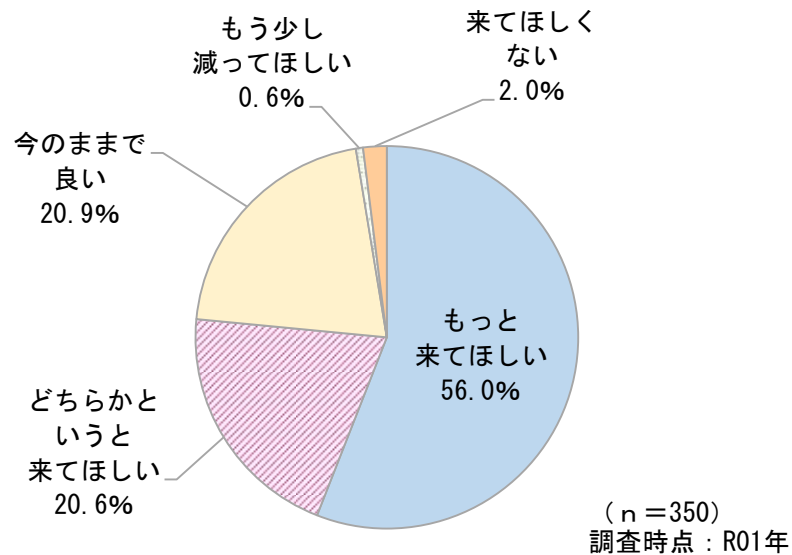


（n=2,885） 調査時点：R01年

## Q17：居住地にもっと多くの旅行者が来てほしいと思うか（県内の方）

県内の方は居住地にもっと多くの旅行者が来てほしいと思うかについては、「もっと来てほしい」が56.0%と最も多く、次いで「どちらかというと来てほしい」（20.6%）、「今のままで良い」（20.9%）となっている。

### 【Q17：居住地にもっと多くの旅行者が来てほしいと思うか（県内の方）（SA）】



冬は設問設定が無かったため、春・夏・秋の3期集計。

### 3. アンケート調査分析（クロス集計分析）

アンケートの質問ごとに、性年代別、居住地別、圏域別のクロス分析を行った。

#### （1）性年代別クロス

#### Q4-2：観光の主な目的（複数回答）×Q2：性年代

##### 男性

男性の年代別の観光の主な目的については、《30歳代》・《40歳代》・《50歳代》・《60歳代》・《70歳代》では「自然を楽しむ」が最も多くなっている。また、《10歳代》では「行楽（遊園地、観光施設等）」が64.3%と最も多くなっている。さらに、《30歳代》では「ショッピング」が2割を超えて多く、《60歳代》・《70歳代》では「保養、休養」が1割を超えて多くなっている。《40歳代》・《50歳代》・《70歳代》では「名所・旧跡・歴史」が2割を超えて多く、《60歳代》では「温泉を楽しむ」が31.7%と多くなっている。

#### 【Q4-2：観光の主な目的×Q2：性年代（男性）】

男性	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	合計
N値	(2)	(28)	(179)	(242)	(299)	(288)	(262)	(137)	(17)	(1454)
自然を楽しむ	0.0%	17.9%	32.4%	35.1%	29.1%	36.5%	38.5%	39.4%	17.6%	34.3%
温泉を楽しむ	50.0%	7.1%	21.8%	24.0%	21.7%	27.1%	31.7%	29.9%	23.5%	25.5%
名所・旧跡・歴史	50.0%	14.3%	11.7%	18.6%	21.4%	28.5%	19.8%	21.9%	17.6%	20.8%
行楽（遊園地、観光施設等）	50.0%	64.3%	40.8%	23.6%	21.7%	15.6%	10.3%	12.4%	0.0%	20.8%
慰安旅行	0.0%	0.0%	3.9%	5.4%	2.7%	3.8%	2.3%	0.7%	5.9%	3.2%
登山・トレッキング	0.0%	3.6%	2.2%	1.7%	5.7%	4.2%	5.7%	5.1%	0.0%	4.1%
スポーツ・レクリエーション	50.0%	7.1%	8.9%	4.5%	5.7%	3.1%	3.4%	5.1%	5.9%	5.0%
収穫体験	0.0%	0.0%	0.6%	1.7%	3.0%	2.1%	1.5%	4.4%	0.0%	2.1%
ものづくり体験	0.0%	0.0%	0.6%	0.4%	0.3%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.3%
ショッピング	0.0%	14.3%	14.0%	20.2%	17.1%	13.5%	15.6%	7.3%	11.8%	15.2%
郷土料理	0.0%	3.6%	6.7%	6.6%	3.3%	5.9%	4.2%	4.4%	5.9%	5.1%
文化・芸術	0.0%	0.0%	4.5%	10.3	6.0%	8.0%	9.2%	10.9%	23.5%	8.0%
祭り・イベント	0.0%	3.6%	7.3%	1.2%	1.7%	1.4%	2.3%	1.5%	0.0%	2.3%
保養、休養	0.0%	3.6%	5.0%	9.5%	9.7%	8.0%	12.6%	13.9%	5.9%	9.5%
旅先での出会い・交流	0.0%	0.0%	2.2%	0.8%	1.0%	0.7%	0.8%	2.9%	0.0%	1.2%
目的地とは別の立ち寄り	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.7%	0.0%	2.2%	0.0%	0.6%
その他	0.0%	3.6%	6.1%	6.2%	9.0%	9.7%	10.7%	7.3%	29.4%	8.6%



前年の調査と比較すると、すべての年代で「自然を楽しむ」、「ショッピング」が減少している。また、《20歳代》では「行楽（遊園地、観光施設等）」、「スポーツ・レクリエーション」が増加、「名所・旧跡・歴史」、「保養、休養」が減少している。さらに、《30歳代》では「温泉を楽しむ」、「行楽（遊園地、観光施設等）」、「文化・芸術」が増加、「郷土料理」、「祭り・イベント」、「保養、休養」が減少している。《40歳代》では「行楽（遊園地、観光施設等）」、「その他」が増加、「温泉を楽しむ」、「慰安旅行」、「郷土料理」、「祭り・イベント」、「保養、休養」が減少している。《50歳代》では「名所・旧跡・歴史」、「行楽（遊園地、観光施設等）」、「その他」が増加、「郷土料理」、「祭り・イベント」、「保養、休養」が減少している。《60歳代》では「行楽（遊園地、観光施設等）」が増加、「祭り・イベント」が減少している。《70歳代》では「名所・旧跡・歴史」、「行楽（遊園地、観光施設等）」、「スポーツ・レクリエーション」、「収穫体験」が増加、「温泉を楽しむ」、「慰安旅行」、「祭り・イベント」、「その他」が減少している。

## ■ 前年対比

比較増減 (ポイント)	10歳 未満	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80歳 以上	合計
自然を楽しむ			-21.0	-16.2	-25.9	-19.8	-19.3	-8.2		-19.4
温泉を楽しむ			0.9	9.9	-6.7	-1.6	0.7	-4.8		-1.1
名所・旧跡・歴史			-5.5	-0.5	0.0	10.0	0.0	9.0		2.3
行楽（遊園地、観光施設等）			13.2	5.0	5.5	5.4	6.0	5.9		6.7
慰安旅行			-2.8	0.9	-3.2	0.7	-2.0	-3.3		-1.4
登山・トレッキング			-1.5	0.7	2.4	2.2	1.8	2.7		1.3
スポーツ・レクリエーション			5.2	-1.0	-0.2	-0.4	1.5	4.3		1.2
収穫体験			0.0	0.2	1.9	0.5	-1.2	3.6		0.6
ものづくり体験			0.0	0.4	-0.1	-0.4	0.4	-1.6		-0.2
ショッピング			-8.1	-6.4	-3.2	-10.9	-1.5	-15.3		-6.5
郷土料理			-0.7	-4.0	-4.4	-3.9	1.1	0.4		-2.0
文化・芸術			-1.6	3.8	-0.3	1.3	-0.9	1.2		0.2
祭り・イベント			4.8	-4.8	-3.8	-4.1	-3.1	-9.8		-3.5
保養、休養			-14.0	-6.1	-3.6	-4.6	1.4	-0.6		-4.5
旅先での出会い・交流			1.6	0.3	0.6	-0.5	0.0	2.9		0.6
目的地とは別の立ち寄り			-0.6	-1.5	-0.1	-0.5	-1.9	-1.0		-1.0
その他			1.8	-0.3	3.8	3.4	2.9	-4.0		1.9

前年数値がないため、比較しない。

前年数値がないため、比較しない。

前年数値がないため、比較しない。

## 女性

女性の年代別の観光の主な目的については、《30歳代》・《50歳代》・《70歳代》・《80歳以上》では「自然を楽しむ」が最も多くなっている。また、《10歳代》では「行楽（遊園地、観光施設等）」が77.8%と最も多く、《40歳代》・《60歳代》では「温泉を楽しむ」が2割を超えて最も多くなっている。さらに《60歳代》では「名所・旧跡・歴史」が2割を超えて多く、《30歳代》では「ショッピング」が19.0%と多くなっている。

【Q4-2：観光の主な目的×Q2：性年代（女性）】

女性	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	合計
N値	(3)	(45)	(191)	(242)	(263)	(213)	(189)	(100)	(18)	(1264)
自然を楽しむ	0.0%	8.9%	35.1%	36.0%	28.5%	31.9%	32.3%	42.0%	50.0%	32.7%
温泉を楽しむ	0.0%	6.7%	19.9%	22.3%	28.9%	31.0%	37.6%	37.0%	27.8%	27.7%
名所・旧跡・歴史	0.0%	6.7%	9.9%	15.3%	17.5%	15.0%	20.6%	17.0%	0.0%	15.3%
行楽（遊園地、観光施設等）	33.3%	77.8%	40.8%	32.2%	22.1%	22.1%	8.5%	10.0%	5.6%	25.6%
慰安旅行	0.0%	4.4%	6.8%	4.5%	0.4%	3.3%	1.6%	2.0%	0.0%	3.1%
登山・トレッキング	0.0%	0.0%	1.0%	0.8%	2.7%	3.8%	2.1%	3.0%	5.6%	2.1%
スポーツ・レクリエーション	0.0%	4.4%	3.7%	2.5%	6.1%	1.9%	3.7%	3.0%	0.0%	3.6%
収穫体験	0.0%	0.0%	1.6%	4.5%	3.8%	2.8%	3.2%	5.0%	0.0%	3.2%
ものづくり体験	0.0%	0.0%	0.5%	0.8%	0.8%	1.4%	0.5%	1.0%	0.0%	0.8%
ショッピング	33.3%	11.1%	14.1%	19.0%	15.6%	16.9%	18.0%	10.0%	0.0%	15.8%
郷土料理	0.0%	2.2%	7.9%	5.0%	7.2%	5.2%	3.7%	8.0%	5.6%	5.9%
文化・芸術	33.3%	6.7%	8.9%	7.0%	9.1%	8.0%	11.6%	14.0%	22.2%	9.4%
祭り・イベント	0.0%	4.4%	2.1%	4.1%	3.8%	4.2%	2.6%	2.0%	0.0%	3.3%
保養、休養	0.0%	6.7%	6.8%	9.1%	6.8%	10.3%	11.1%	13.0%	22.2%	9.2%
旅先での出会い・交流	0.0%	2.2%	2.1%	1.7%	0.8%	0.9%	1.1%	1.0%	0.0%	1.3%
目的地とは別の立ち寄り	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.5%	0.5%	0.0%	0.0%	0.2%
その他	0.0%	2.2%	4.2%	6.6%	9.1%	13.6%	9.0%	7.0%	27.8%	8.5%

前年の調査と比較すると、すべての年代で「自然を楽しむ」が減少している。また、《20歳代》では「行楽（遊園地、観光施設等）」が8.2ポイント増加、「ショッピング」、「文化・芸術」、「祭り・イベント」、「保養、休養」が減少している。さらに、《30歳代》では「行楽（遊園地、観光施設等）」が11.5ポイント増加、「温泉を楽しむ」、「文化・芸術」、「祭り・イベント」、「保養、休養」が減少している。《40歳代》では「温泉を楽しむ」が3.7ポイント増加、「慰安旅行」、「祭り・イベント」、「保養、休養」が減少している。《50歳代》では「行楽（遊園地、観光施設等）」が13.0ポイント増加、「温泉を楽しむ」、「文化・芸術」が減少している。《60歳代》では「温泉を楽しむ」、「名所・旧跡・歴史」、「スポーツ・レクリエーション」が増加、「祭り・イベント」が6.0ポイント減少している。《70歳代》では「名所・旧跡・歴史」、「郷土料理」が増加、「祭り・イベント」が8.4ポイント減少している。

## ■ 前年対比

比較増減 (ポイント)	10歳 未満	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80歳 以上	合計
自然を楽しむ			-10.8	-11.6	-16.8	-16.1	-13.0	-8.4		-13.9
温泉を楽しむ			-0.5	-4.6	3.7	-3.2	7.6	2.2		-0.2
名所・旧跡・歴史			-2.3	-1.0	1.7	-1.1	9.9	6.6		1.7
行楽（遊園地、観光施設等）			8.2	11.5	-0.9	13.0	1.9	1.1		7.4
慰安旅行			2.9	1.4	-3.9	1.0	0.4	-0.2		0.3
登山・トレッキング			-1.2	0.8	1.1	2.1	-0.4	2.3		0.7
スポーツ・レクリエーション			0.9	0.3	2.4	-2.8	3.3	2.3		0.6
収穫体験			-1.7	2.7	1.0	0.1	-0.5	0.6		0.3
ものづくり体験			-2.8	0.8	0.2	0.1	-0.7	1.0		-0.2
ショッピング			-6.3	-2.6	-2.1	2.1	1.1	-0.4		-1.3
郷土料理			-1.5	0.2	-0.3	1.2	1.6	5.0		0.9
文化・芸術			-4.4	-3.1	0.1	-4.8	-1.6	-1.6		-2.5
祭り・イベント			-11.2	-3.8	-4.0	-2.8	-6.0	-8.4		-6.0
保養、休養			-7.6	-6.3	-7.8	-0.8	-1.2	-0.3		-4.2
旅先での出会い・交流			1.0	1.3	-0.4	-0.4	0.3	1.0		0.3
目的地とは別の立ち寄り			-0.6	-0.9	-0.3	-1.5	-0.3	-0.7		-0.8
その他			-0.8	0.0	1.3	2.9	-0.5	0.3		0.4

前年数値がないため、比較しない。

前年数値がないため、比較しない。

前年数値がないため、比較しない。

### Q9：旅行のきっかけ・動機（複数回答）×Q2：性年代

男性の年代別の旅行のきっかけ・動機については、すべての年代で「家族・友人の話」が最も多くなっている。（≪10歳未満≫では、「インターネット」も同率1位）また、≪30歳代≫、≪40歳代≫では「インターネット」が3割を超えている。さらに、≪70歳代≫では「インターネット」が6.6%と少なくなっている。

#### 【Q9：旅行のきっかけ・動機×Q2：性年代（男性）】

男性	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	合計
N値	(2)	(29)	(189)	(250)	(312)	(304)	(283)	(151)	(18)	(1538)
家族・友人の話	100.0%	58.6%	54.5%	54.0%	42.9%	41.4%	54.4%	41.1%	55.6%	48.3%
観光案内所・情報センター	0.0%	3.4%	2.1%	2.4%	1.0%	1.6%	2.8%	1.3%	0.0%	1.9%
旅行者	0.0%	0.0%	2.6%	1.2%	2.2%	2.6%	3.5%	4.0%	0.0%	2.5%
テレビ・ラジオの番組	0.0%	0.0%	4.8%	4.4%	6.1%	3.0%	3.2%	6.0%	11.1%	4.4%
テレビ・ラジオのCM	0.0%	6.9%	2.6%	2.8%	1.3%	1.0%	1.1%	2.0%	0.0%	1.8%
インターネット	100.0%	17.2%	28.6%	31.2%	32.7%	25.3%	21.6%	6.6%	0.0%	25.3%
新聞・雑誌の記事	0.0%	0.0%	0.5%	1.6%	1.0%	1.3%	2.5%	2.0%	5.6%	1.5%
新聞・雑誌の広告・チラシ	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	1.6%	1.6%	1.1%	4.0%	0.0%	1.3%
ガイドブック	0.0%	3.4%	2.6%	4.0%	2.2%	4.6%	3.5%	4.6%	0.0%	3.5%
旅行専門雑誌	0.0%	3.4%	2.1%	0.8%	0.0%	2.0%	3.2%	3.3%	0.0%	1.8%
旅行・歴史等に関する本・小説	0.0%	0.0%	1.6%	1.6%	1.0%	1.3%	1.4%	1.3%	0.0%	1.3%
観光物産展、キャンペーン	0.0%	0.0%	0.5%	0.8%	1.6%	2.6%	2.5%	2.6%	0.0%	1.8%
パンフレット	0.0%	10.3%	3.2%	2.0%	1.3%	2.0%	5.3%	4.6%	0.0%	3.0%
駅・車内のポスター	0.0%	3.4%	1.1%	0.4%	0.6%	1.3%	0.0%	0.7%	5.6%	0.8%
その他	0.0%	6.9%	17.5%	16.0%	23.7%	22.7%	15.2%	32.5%	27.8%	20.5%

女性の年代別の旅行のきっかけ・動機については、すべての年代で「家族・友人の話」が最も多くなっている。特に、《10歳代》・《20歳代》・《40歳代》・《50歳代》・《60歳代》・《70歳代》では半数を超えて多くなっている。また、「インターネット」の占める割合は《30歳代》が35.1%と最も多くなっている。

【Q9：旅行のきっかけ・動機×Q2：性年代（女性）】

女性	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	合計
N値	(3)	(47)	(200)	(251)	(280)	(230)	(209)	(109)	(18)	(1347)
家族・友人の話	0.0%	78.7%	55.0%	49.0%	52.1%	52.6%	57.9%	56.0%	50.0%	54.0%
観光案内所・情報センター	0.0%	0.0%	2.5%	2.8%	2.1%	2.6%	1.9%	1.8%	0.0%	2.2%
旅行者	0.0%	0.0%	3.5%	3.2%	1.4%	2.2%	2.4%	0.9%	0.0%	2.2%
テレビ・ラジオの番組	33.3%	2.1%	4.5%	3.6%	3.9%	3.5%	7.2%	11.0%	11.1%	5.0%
テレビ・ラジオのCM	33.3%	4.3%	2.5%	2.0%	2.5%	2.2%	0.5%	2.8%	0.0%	2.2%
インターネット	33.3%	17.0%	27.0%	35.1%	27.1%	24.8%	15.8%	14.7%	5.6%	24.8%
新聞・雑誌の記事	0.0%	0.0%	2.5%	0.8%	1.1%	1.7%	1.4%	1.8%	0.0%	1.4%
新聞・雑誌の広告・チラシ	0.0%	0.0%	1.0%	2.0%	2.1%	3.9%	2.9%	2.8%	0.0%	2.3%
ガイドブック	0.0%	0.0%	3.5%	3.6%	2.5%	2.2%	1.0%	4.6%	0.0%	2.6%
旅行専門雑誌	0.0%	2.1%	3.5%	2.4%	2.1%	2.2%	2.4%	1.8%	0.0%	2.4%
旅行・歴史等に関する本・小説	0.0%	0.0%	1.0%	1.2%	1.1%	0.9%	1.0%	0.9%	0.0%	1.0%
観光物産展、キャンペーン	0.0%	2.1%	2.0%	0.8%	2.1%	1.7%	0.5%	2.8%	0.0%	1.6%
パンフレット	33.3%	6.4%	3.0%	1.6%	3.2%	2.6%	4.3%	6.4%	5.6%	3.4%
駅・車内のポスター	0.0%	0.0%	0.5%	0.8%	1.1%	0.4%	0.5%	0.9%	0.0%	0.7%
その他	33.3%	14.9%	15.0%	17.9%	22.5%	20.9%	22.5%	18.3%	38.9%	19.9%

## Q10：県内観光に利用した交通機関（複数回答）×Q2：性年代

男性の年代別の県内観光に利用した交通機関については、すべての年代で「自家用車、社用・公用車」が最も多くなっている。特に、《30歳代》・《40歳代》・《50歳代》・《60歳代》・《70歳代》・《80歳以上》で7割を超えて多くなっている。また、《20歳代》では「高速バス」が10.6%と多く、《10歳代》では「JR在来線」、「高速バス」がそれぞれ13.8%と多くなっている。

女性の年代別の県内観光に利用した交通機関については、すべての年代で「自家用車、社用・公用車」が最も多くなっている。特に、《40歳代》・《50歳代》・《60歳代》で7割を超えて多くなっている。また、《10歳代》・《60歳代》・《70歳代》では「貸切バス・観光バス」が1割を超えて多くなっている。《10歳代》では「高速バス」が29.8%と多くなっている。

### 【Q10：県内観光に利用した交通機関×Q2：性年代】

男性	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	合計
N値	(2)	(29)	(189)	(250)	(312)	(304)	(283)	(151)	(18)	(1538)
JR新幹線	0.0%	0.0%	0.5%	0.4%	0.3%	0.3%	0.7%	0.0%	0.0%	0.4%
JR在来線	50.0%	13.8%	9.0%	9.2%	7.7%	9.5%	9.9%	11.3%	11.1%	9.4%
私鉄・地下鉄	0.0%	6.9%	1.1%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	0.5%
貸切バス・観光バス	0.0%	10.3%	9.5%	3.6%	5.4%	4.9%	6.7%	8.6%	0.0%	6.1%
高速バス	0.0%	13.8%	10.6%	5.2%	1.3%	0.7%	1.8%	2.0%	11.1%	3.4%
市内バス	50.0%	0.0%	2.1%	0.4%	1.9%	2.0%	0.7%	1.3%	5.6%	1.5%
タクシー・ハイヤー	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	1.0%	0.3%	1.4%	0.7%	0.0%	0.8%
レンタカー	0.0%	0.0%	3.2%	3.2%	1.3%	2.6%	2.1%	1.3%	0.0%	2.2%
自家用車、社用・公用車	50.0%	55.2%	66.1%	75.2%	83.0%	78.6%	79.2%	73.5%	72.2%	76.5%
その他	50.0%	3.4%	3.7%	6.0%	3.8%	4.6%	3.9%	5.3%	16.7%	4.7%

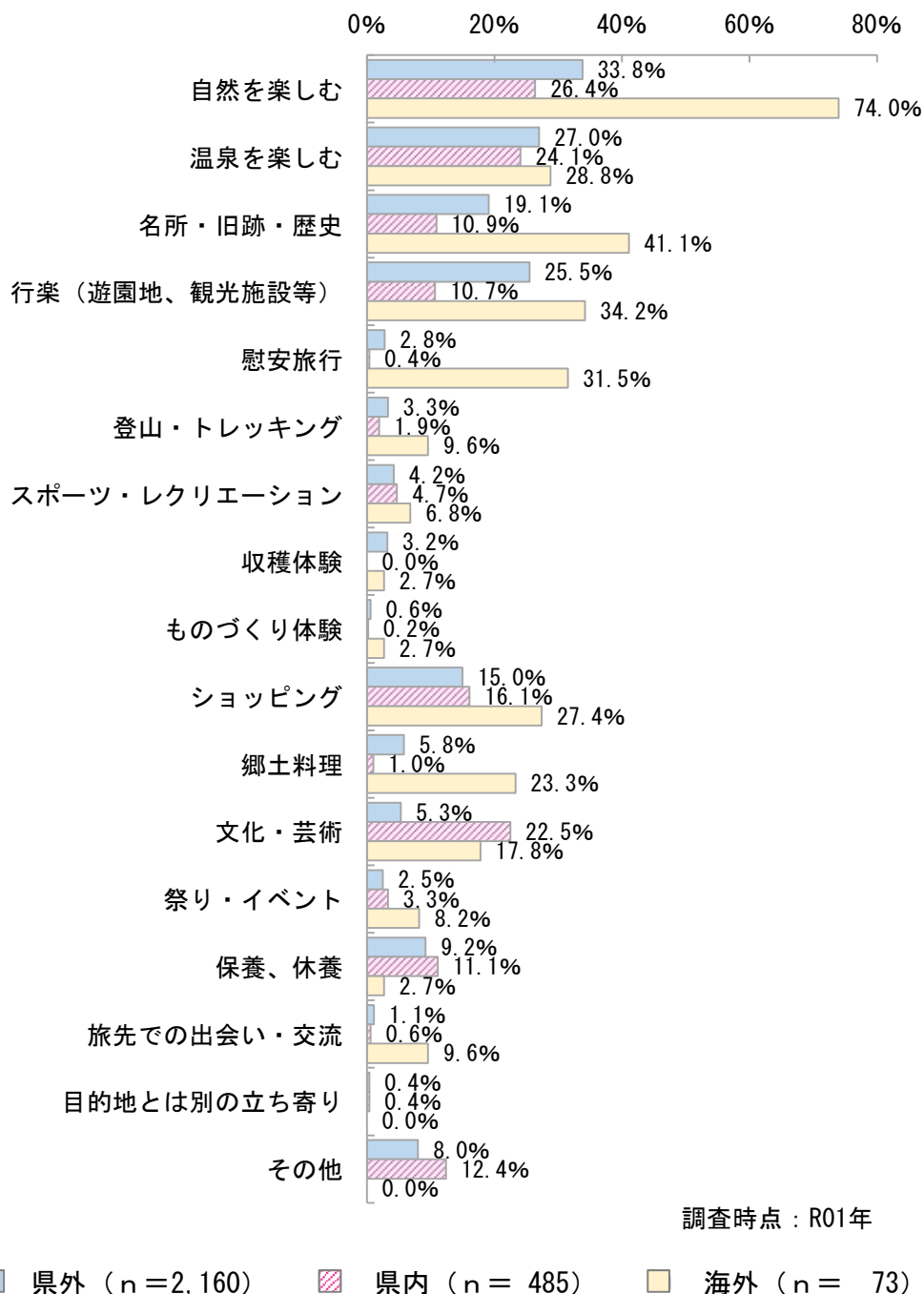
女性	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	合計
N値	(3)	(47)	(200)	(251)	(280)	(230)	(209)	(109)	(18)	(1347)
JR新幹線	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	0.4%
JR在来線	33.3%	10.6%	17.0%	17.9%	12.1%	12.2%	5.7%	12.8%	16.7%	13.1%
私鉄・地下鉄	0.0%	2.1%	2.0%	0.8%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%
貸切バス・観光バス	0.0%	14.9%	7.5%	6.8%	2.9%	6.1%	10.5%	11.0%	5.6%	7.1%
高速バス	0.0%	29.8%	18.5%	5.2%	2.9%	2.6%	2.9%	3.7%	5.6%	6.6%
市内バス	0.0%	2.1%	4.0%	2.4%	2.9%	3.0%	1.0%	1.8%	11.1%	2.7%
タクシー・ハイヤー	0.0%	2.1%	4.0%	1.2%	1.1%	0.9%	0.5%	1.8%	5.6%	1.6%
レンタカー	0.0%	4.3%	4.5%	2.8%	1.8%	0.4%	1.0%	0.0%	5.6%	2.0%
自家用車、社用・公用車	66.7%	31.9%	52.0%	68.9%	78.9%	78.7%	78.9%	69.7%	55.6%	70.3%
その他	0.0%	2.1%	3.0%	2.4%	3.9%	2.6%	3.3%	3.7%	0.0%	3.0%

## (2) 居住地別クロス

### Q4-2：観光の主な目的（複数回答）×Q1：居住地

居住地別の観光の主な目的については、《県外》では「自然を楽しむ」が33.8%と最も多く、次いで「温泉を楽しむ」(27.0%)、「行楽（遊園地、観光施設等）」(25.5%) などとなっている。また、《県内》では「自然を楽しむ」が26.4%と最も多く、次いで「温泉を楽しむ」(24.1%)、「文化・芸術」(22.5%) などとなっている。さらに、《海外》では「自然を楽しむ」が74.0%と最も多く、次いで「名所・旧跡・歴史」(41.1%)、「行楽（遊園地、観光施設等）」(34.2%) などとなっている。

#### 【Q4-2：観光の主な目的×Q1：居住地】



前年の調査と比較すると、《県外》では「行楽（遊園地、観光施設等）」が6.6ポイント増加、「自然を楽しむ」、「ショッピング」、「祭り・イベント」、「保養、休養」などが減少している。また、《県内》では「名所・旧跡・歴史」、「行楽（遊園地、観光施設等）」、「その他」が増加、「自然を楽しむ」、「祭り・イベント」、「保養、休養」などが減少している。

■ 前年対比

比較増減 (ポイント)	県外	県内	海外
自然を楽しむ	-20.3	-8.9	前年数値がないため、比較しない。
温泉を楽しむ	-0.5	-0.7	
名所・旧跡・歴史	0.9	5.5	
行楽（遊園地、観光施設等）	6.6	3.3	
慰安旅行	-1.2	0.3	
登山・トレッキング	1.1	0.5	
スポーツ・レクリエーション	0.4	2.3	
収穫体験	0.3	-0.3	
ものづくり体験	-0.3	0.2	
ショッピング	-4.4	-2.7	
郷土料理	-1.3	-0.4	
文化・芸術	-0.8	2.3	
祭り・イベント	-4.6	-6.1	
保養、休養	-3.5	-6.3	
旅先での出会い・交流	0.2	0.6	
目的地とは別の立ち寄り	-1.0	-0.3	
その他	0.2	5.3	

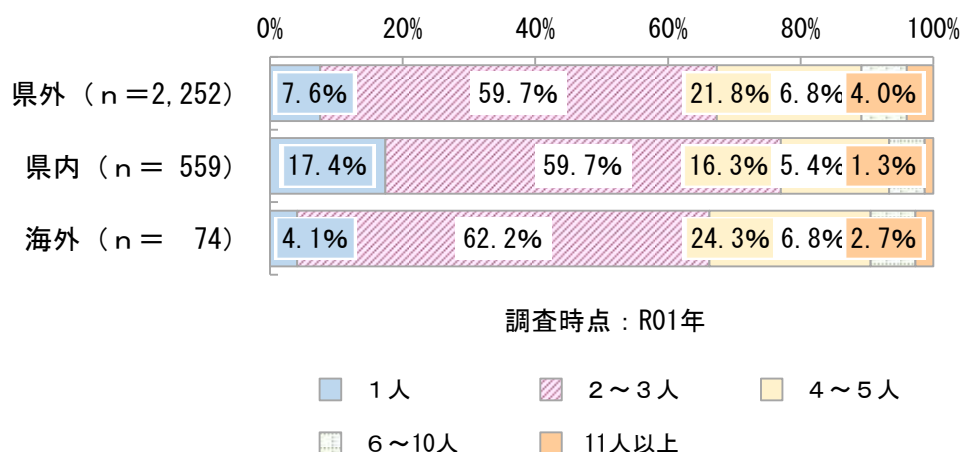


## Q5-1：旅行人数×Q1：居住地

居住地別の旅行人数については、すべての居住地において「2～3人」が最も多くなっている。次いで《県外》・《海外》は「4～5人」、《県内》は「1人」となっている。さらに《県外》は「1人」、《県内》は「4～5人」、《海外》は「6～10人」となっている。

前年の調査と比較すると、《県外》では「11人以上」が3.0ポイント減少している。また、《県内》では「1人」が増加している。さらに《海外》では「2～3人」が増加、「6～10人」、「11人以上」が減少している。

### 【Q5-1：旅行人数×Q1：居住地】



### ■ 前年対比

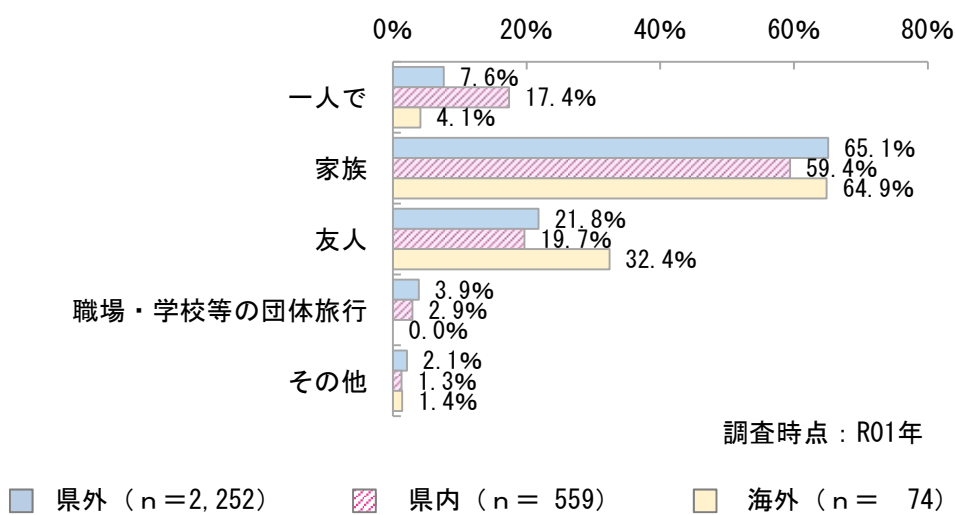
比較増減 (ポイント)	県外	県内	海外
1人	1.8	3.4	2.9
2～3人	0.0	-2.4	12.8
4～5人	1.4	-2.1	-2.9
6～10人	-0.3	1.6	-8.0
11人以上	-3.0	-0.4	-4.7

## Q5-2：同行者（複数回答）×Q1：居住地

居住地別の同行者については、《県外》・《県内》・《海外》で類似した傾向がみられ、「家族」が最も多く、次いで「友人」、「一人で」などとなっている。

前年の調査と比較すると、《県外》では「家族」が3.7ポイント増加、「友人」が5.0ポイント減少している。また、《県内》では「一人で」が3.4ポイント増加、「家族」が3.1ポイント減少している。さらに、《海外》では「家族」が9.3ポイント増加、「友人」、「職場・学校等の団体旅行」が減少している。

### 【Q5-2：同行者×Q1：居住地】



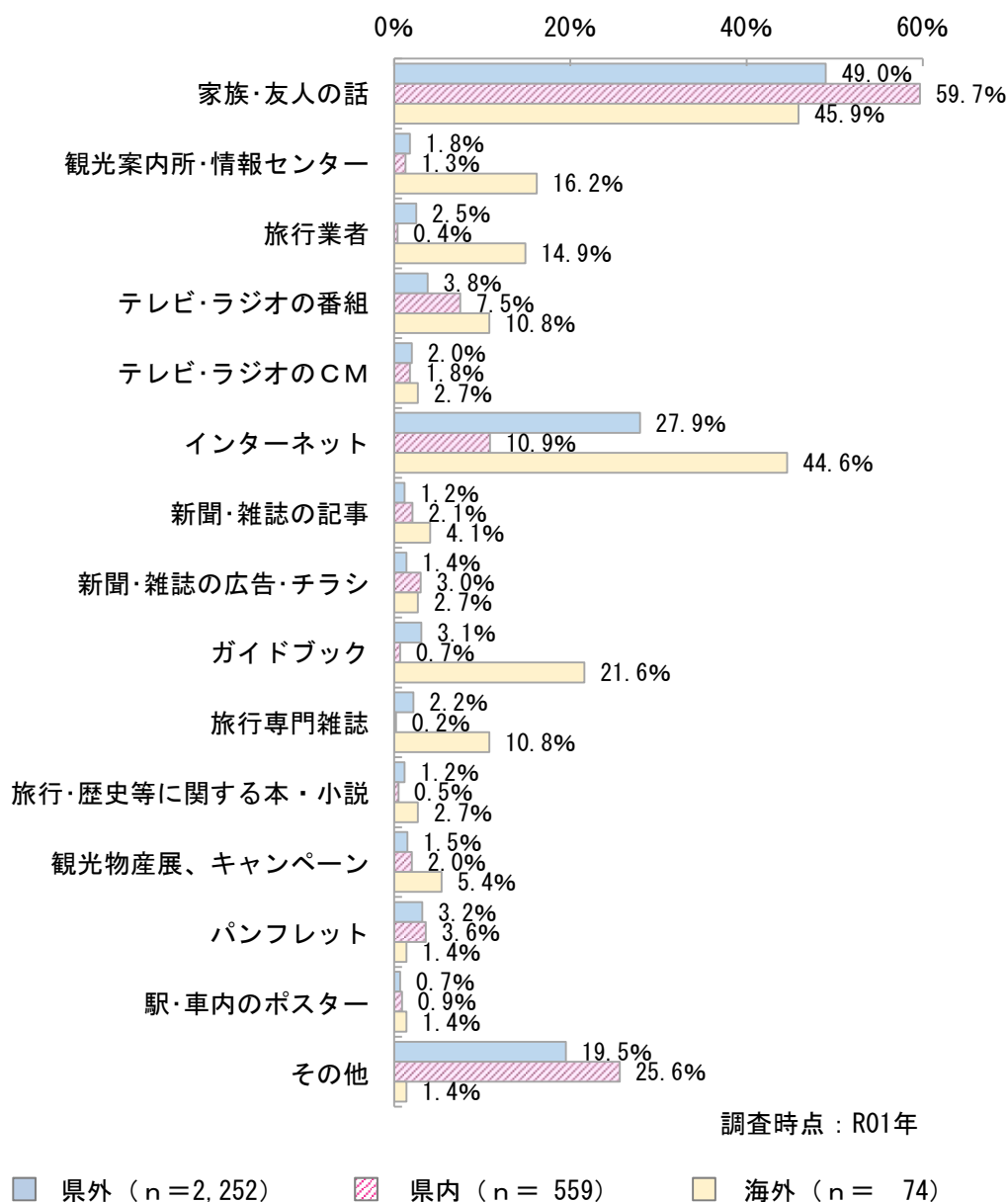
### ■ 前年対比

比較増減 (ポイント)	県外	県内	海外
一人で	1.8	3.4	2.9
家族	3.7	-3.1	9.3
友人	-5.0	-2.5	-5.9
職場・学校等の団体旅行	-2.0	1.8	-7.4
その他	-0.3	-0.7	-2.3

## Q9：旅行のきっかけ・動機（複数回答）×Q1：居住地

居住地別の旅行のきっかけ・動機については、《県外》では「家族・友人の話」が49.0%と最も多く、次いで「インターネット」(27.9%)、「その他」(19.5%)などとなっている。また、《県内》では「家族・友人の話」が59.7%と最も多く、次いで「その他」(25.6%)、「インターネット」(10.9%)などとなっている。さらに《海外》では「家族・友人の話」が45.9%と最も多く、次いで「インターネット」(44.6%)、「ガイドブック」(21.6%)などとなっている。

### 【Q9：旅行のきっかけ・動機×Q1：居住地】



前年の調査と比較すると、《県外》では「家族・友人の話」、「インターネット」、「旅行者」、「その他」などが減少している。また、《県内》では「家族・友人の話」、「インターネット」、「新聞・雑誌の記事」、「テレビ・ラジオの番組」、「新聞・雑誌の広告・チラシ」、「その他」などが減少している。

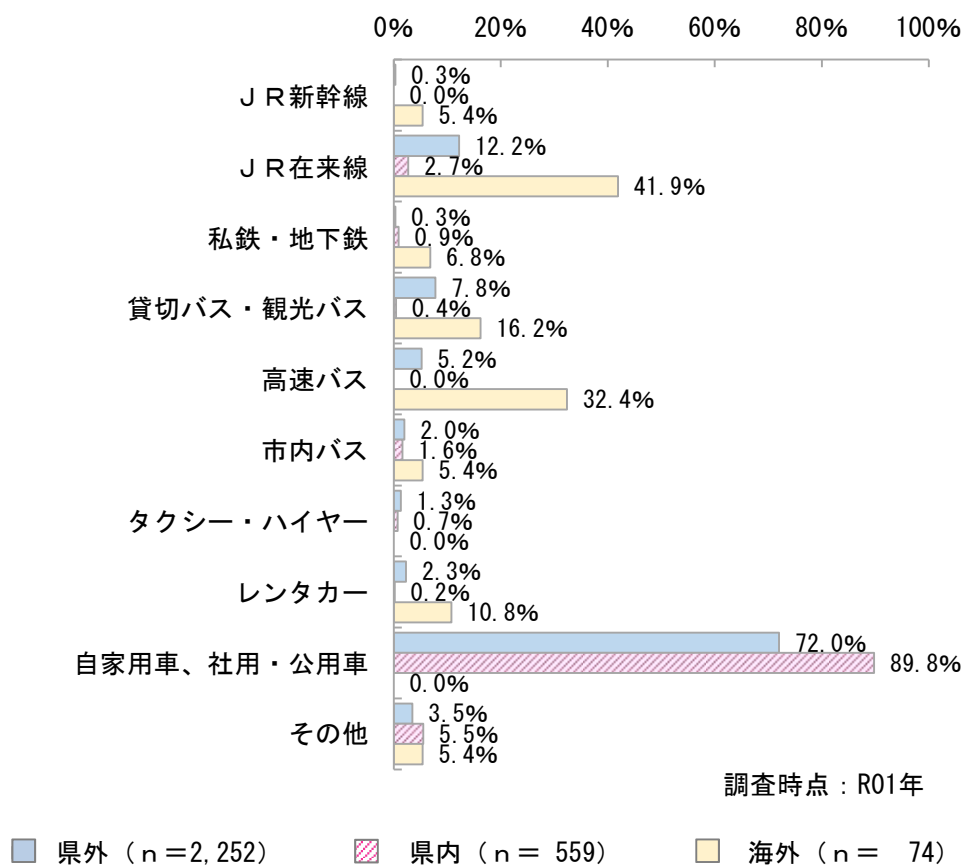
## ■ 前年対比

比較増減 (ポイント)	県外	県内	海外
家族・友人の話	-17.9	-14.4	前年数値がないため、比較しない。
観光案内所・情報センター	-0.6	0.6	
旅行者	-4.9	0.3	
テレビ・ラジオの番組	-2.4	-6.7	
テレビ・ラジオのCM	0.2	-2.8	
インターネット	-7.4	-8.8	
新聞・雑誌の記事	-2.6	-7.4	
新聞・雑誌の広告・チラシ	-1.6	-3.3	
ガイドブック	-1.5	0.1	
旅行専門雑誌	0.7	0.2	
旅行・歴史等に関する本・小説	-0.4	-0.1	
観光物産展、キャンペーン	1.2	2.0	
パンフレット	-1.4	0.0	
駅・車内のポスター	0.1	-0.2	
その他	-6.8	-8.0	

## Q10：県内観光に利用した交通機関（複数回答）× Q1：居住地

居住地別の県内観光に利用した交通機関については、《県外》では「自家用車、社用・公用車」が72.0%と最も多く、次いで「JR在来線」(12.2%)、「貸切バス・観光バス」(7.8%)などとなっている。また、《県内》では「自家用車、社用・公用車」が89.8%と突出しており、他の交通機関の利用は極端に少なくなっている。さらに《海外》では「JR在来線」が41.9%と最も多く、次いで「高速バス」(32.4%)、「貸切バス・観光バス」(16.2%)などととなっている。

### 【Q10：県内観光に利用した交通機関× Q1：居住地】



前年の調査と比較すると、《県外》では「自家用車、社用・公用車」が5.6ポイント増加、「貸切バス・観光バス」が5.8ポイント減少している。また、《県内》では大きな差異はみられない。

## ■ 前年対比

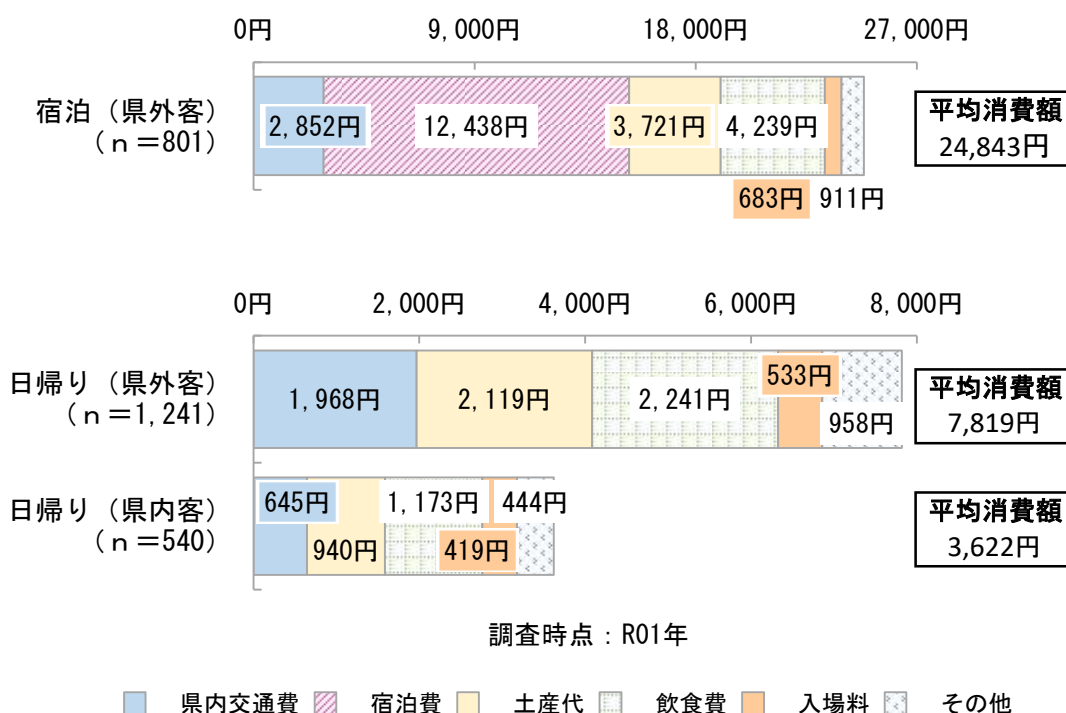
比較増減 (ポイント)	県外	県内	海外
J R新幹線	-1.7	0.0	前年数値が ないため、 比較しない。
J R在来線	1.1	1.4	
私鉄・地下鉄	0.1	0.8	
貸切バス・観光バス	-5.8	-0.6	
高速バス	1.1	0.0	
市内バス	0.1	0.7	
タクシー・ハイヤー	-0.2	0.6	
レンタカー	0.4	0.1	
自家用車、社用・公用車	5.6	-1.5	
その他	1.5	0.2	

## Q12：観光消費額（パッキングツアー利用者以外）× Q1：居住地

《宿泊（県外客）》における「宿泊費」が平均消費額に大きく影響している他、「県内交通費」や「土産代」、「飲食費」の平均額は旅行日数の多さから日帰りと比べて高くなっている。また、日帰りでも、《日帰り（県内客）》より《日帰り（県外客）》の方が「県内交通費」、「土産代」、「飲食費」、「その他」の平均額が高くなっている。

### 【Q12-1：平均消費額× Q1：居住地× Q3-1 a：滞在状況】

（パッキングツアー利用者以外）



※平均総消費額は区分別の平均額を足し上げたものではなく、各サンプルの県内交通費～その他（県外交通費除く）を合計したものを回答者数で割ったものである。

前年の調査と比較すると、《宿泊（県外客）》では「宿泊費」が2,560円高くなっている。《日帰り（県外客）》では「土産代」、「その他」が高くなっている。《日帰り（県内客）》では大きな差異はみられない。

■ 前年対比

※±500円以上の差がある項目のみコメント

カテゴリ		R01年	H30年	比較増減
平均消費額	宿泊（県外客）	24,843円	22,416円	2,427円
	日帰り（県外客）	7,819円	7,785円	34円
	日帰り（県内客）	3,622円	2,898円	724円
県内交通費	宿泊（県外客）	2,852円	3,297円	-445円
	日帰り（県外客）	1,968円	2,118円	-150円
	日帰り（県内客）	645円	428円	217円
宿泊費	宿泊（県外客）	12,438円	9,878円	2,560円
土産代	宿泊（県外客）	3,721円	3,597円	124円
	日帰り（県外客）	2,119円	2,640円	-521円
	日帰り（県内客）	940円	986円	-46円
飲食費	宿泊（県外客）	4,239円	4,107円	132円
	日帰り（県外客）	2,241円	2,055円	186円
	日帰り（県内客）	1,173円	846円	327円
入場料	宿泊（県外客）	683円	849円	-166円
	日帰り（県外客）	533円	617円	-84円
	日帰り（県内客）	419円	449円	-30円
その他	宿泊（県外客）	911円	687円	224円
	日帰り（県外客）	958円	354円	604円
	日帰り（県内客）	444円	190円	254円



居住地・滞在状況別の観光消費額については、《宿泊（県外客）》では「3万円以上」が29.2%、《日帰り（県外客）》では「5千円以上1万円未満」が41.0%、《日帰り（県内客）》では「1千円以上3千円未満」が36.9%と最も多くなっている。

県内交通費については、《宿泊（県外客）》では「1千円以上3千円未満」が47.1%、《日帰り（県外客）》では「1千円以上3千円未満」が53.8%、《日帰り（県内客）》では「1千円未満」が69.4%と最も多くなっている。

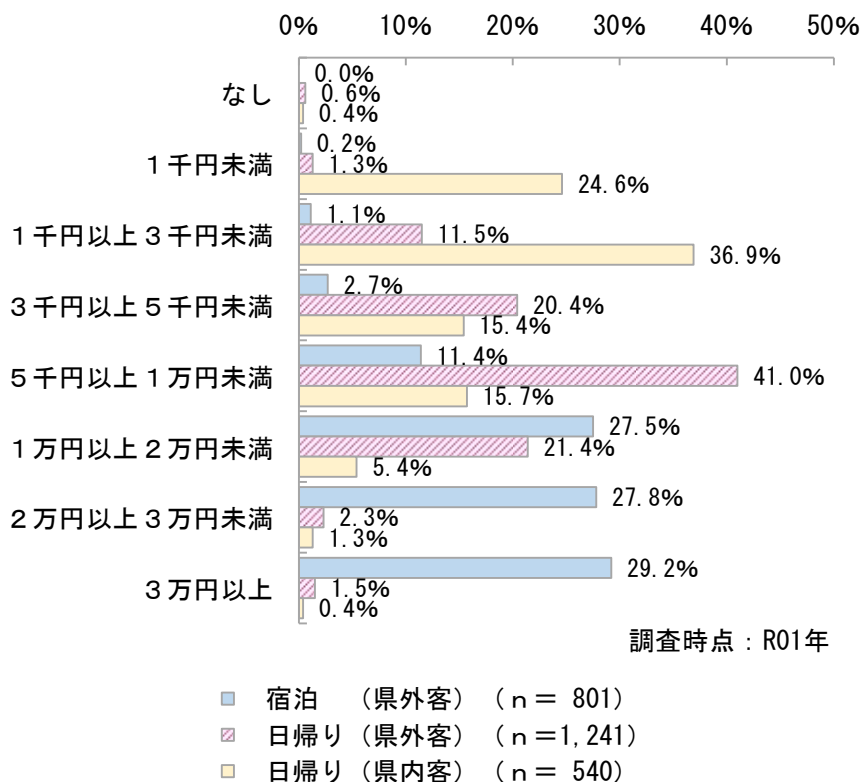
《宿泊（県外客）》の宿泊費については、「1万円以上2万円未満」が34.2%と最も多くなっている。

土産代については、《宿泊（県外客）》では「1千円以上3千円未満」が33.2%、《日帰り（県外客）》では「1千円以上3千円未満」が34.2%、《日帰り（県内客）》では「なし」が69.1%と最も多くなっている。

飲食費については、《宿泊（県外客）》では「1千円以上3千円未満」が31.3%、《日帰り（県外客）》では「1千円以上3千円未満」が57.3%、《日帰り（県内客）》では「1千円以上3千円未満」が41.9%と最も多くなっている。

【Q12-2：総消費額×Q1：居住地×Q3-1a：滞在状況】

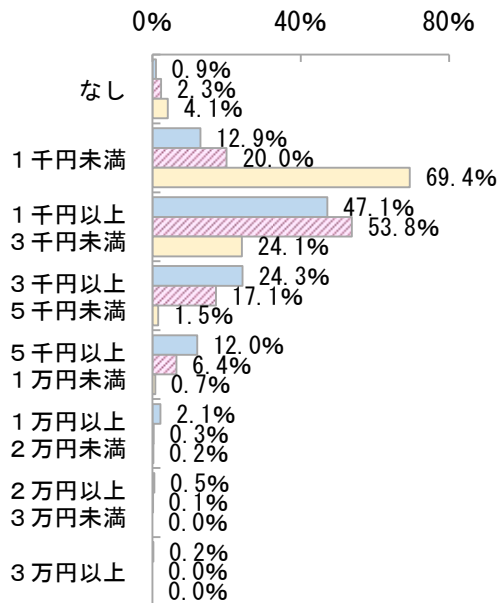
（パックツアー利用者以外）



【Q12-3：使途別費用×Q1：居住地×Q3-1a：滞在状況】

(パックスツアー利用者以外)

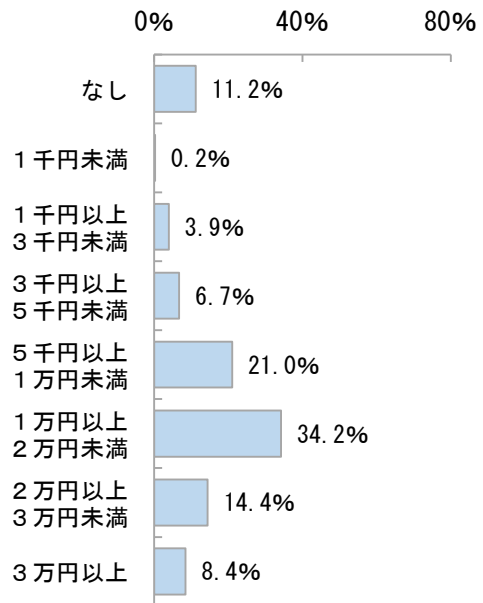
《県内交通費》



調査時点：R01年

- 宿泊 (県外客) (n = 801)
- 日帰り (県外客) (n = 1,241)
- 日帰り (県内客) (n = 540)

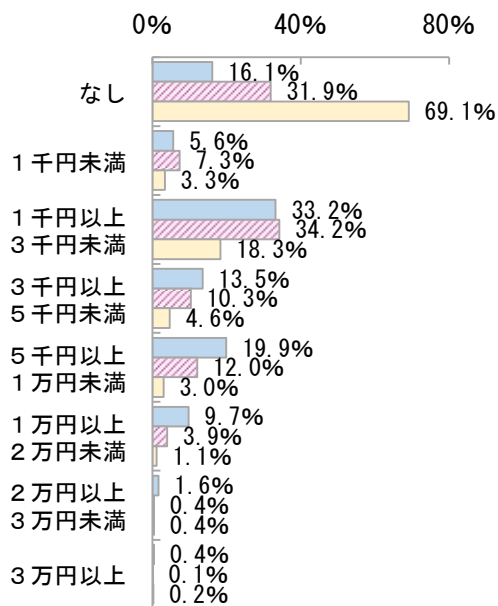
《宿泊費》



調査時点：R01年

- 宿泊 (県外客) (n = 801)

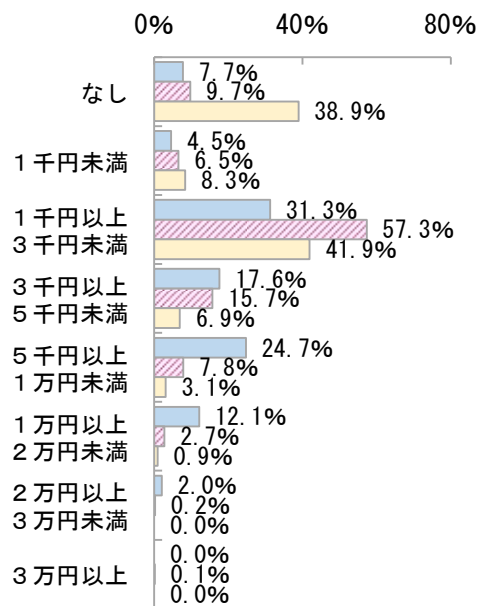
《土産代》



調査時点：R01年

- 宿泊 (県外客) (n = 801)
- 日帰り (県外客) (n = 1,241)
- 日帰り (県内客) (n = 540)

《飲食費》



調査時点：R01年

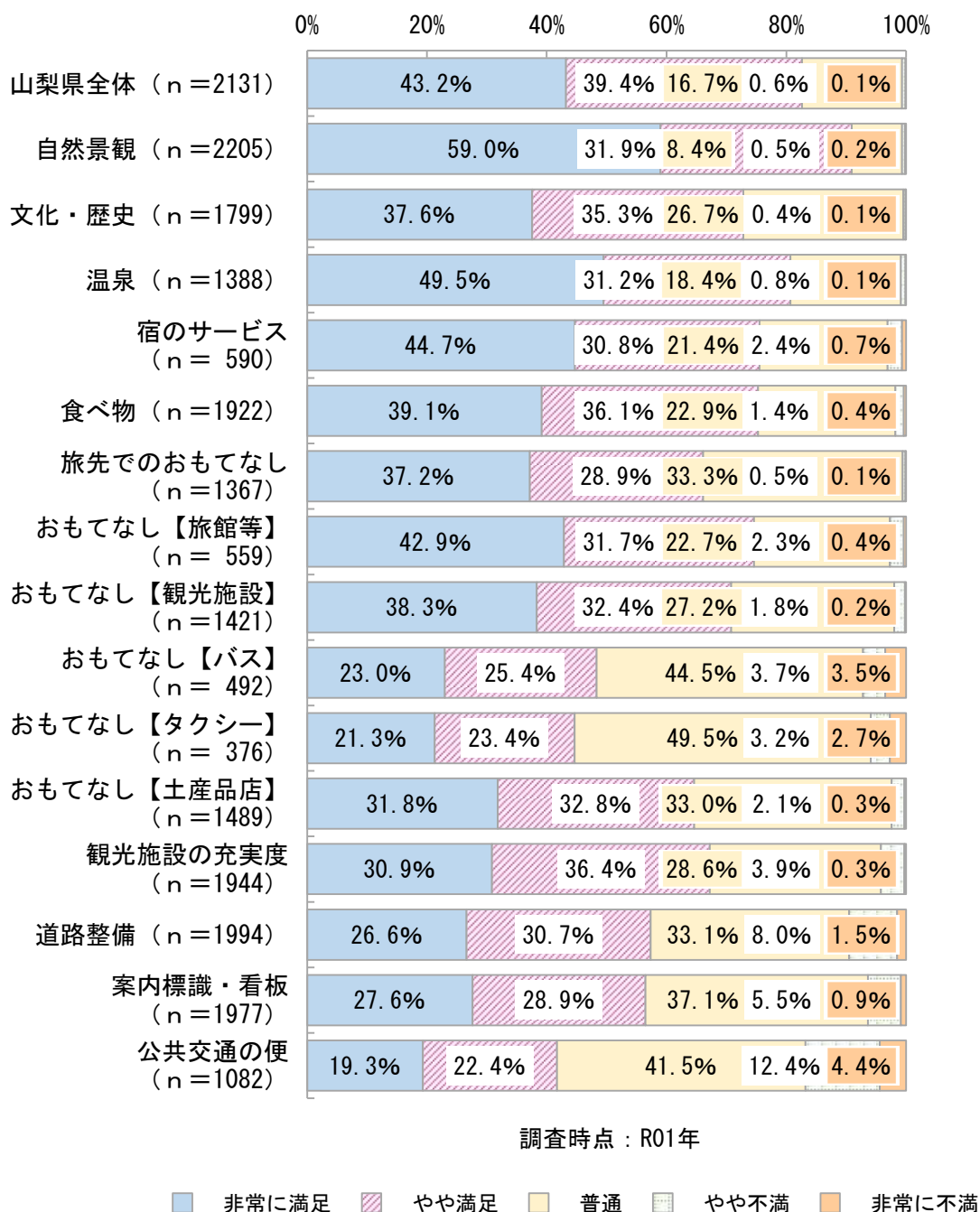
- 宿泊 (県外客) (n = 801)
- 日帰り (県外客) (n = 1,241)
- 日帰り (県内客) (n = 540)

## Q13：満足度×Q1：居住地

県外居住者の山梨県全体の満足度については、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』が82.6%と、満足度が高いことがわかる。

項目別に見た場合、『満足』が最も多いのは「自然景観」(90.9%)で、次いで「温泉」(80.7%)、「宿のサービス」(75.5%)などとなっている。一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』が最も多いのは「公共交通の便」(16.8%)で、次いで「道路整備」(9.5%)、「おもてなし【バス】」(7.2%)などとなっている。

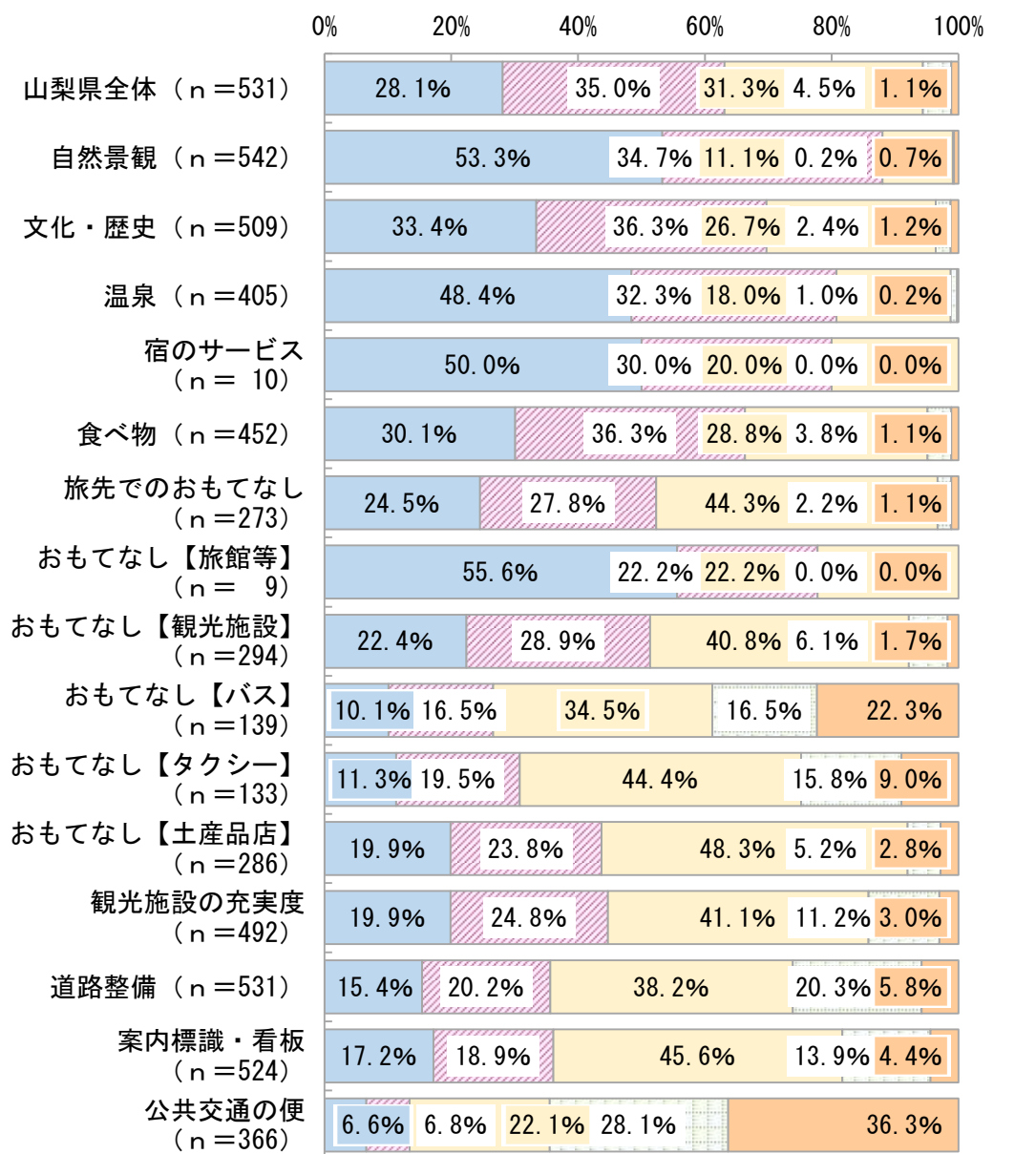
### 【Q13：満足度×Q1：居住地（県外）】



県内居住者の山梨県全体の満足度については、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』が63.1%と、満足度が高いことがわかる。

項目別に見た場合、『満足』が最も多いのは《自然景観》(88.0%)で、次いで《温泉》(80.7%)、《宿のサービス》(80.0%)などとなっている。一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』が最も多いのは《公共交通の便》(64.4%)で、次いで《おもてなし【バス】》(38.8%)、《道路整備》(26.1%)などとなっている。

### 【Q13：満足度×Q1：居住地（県内）】



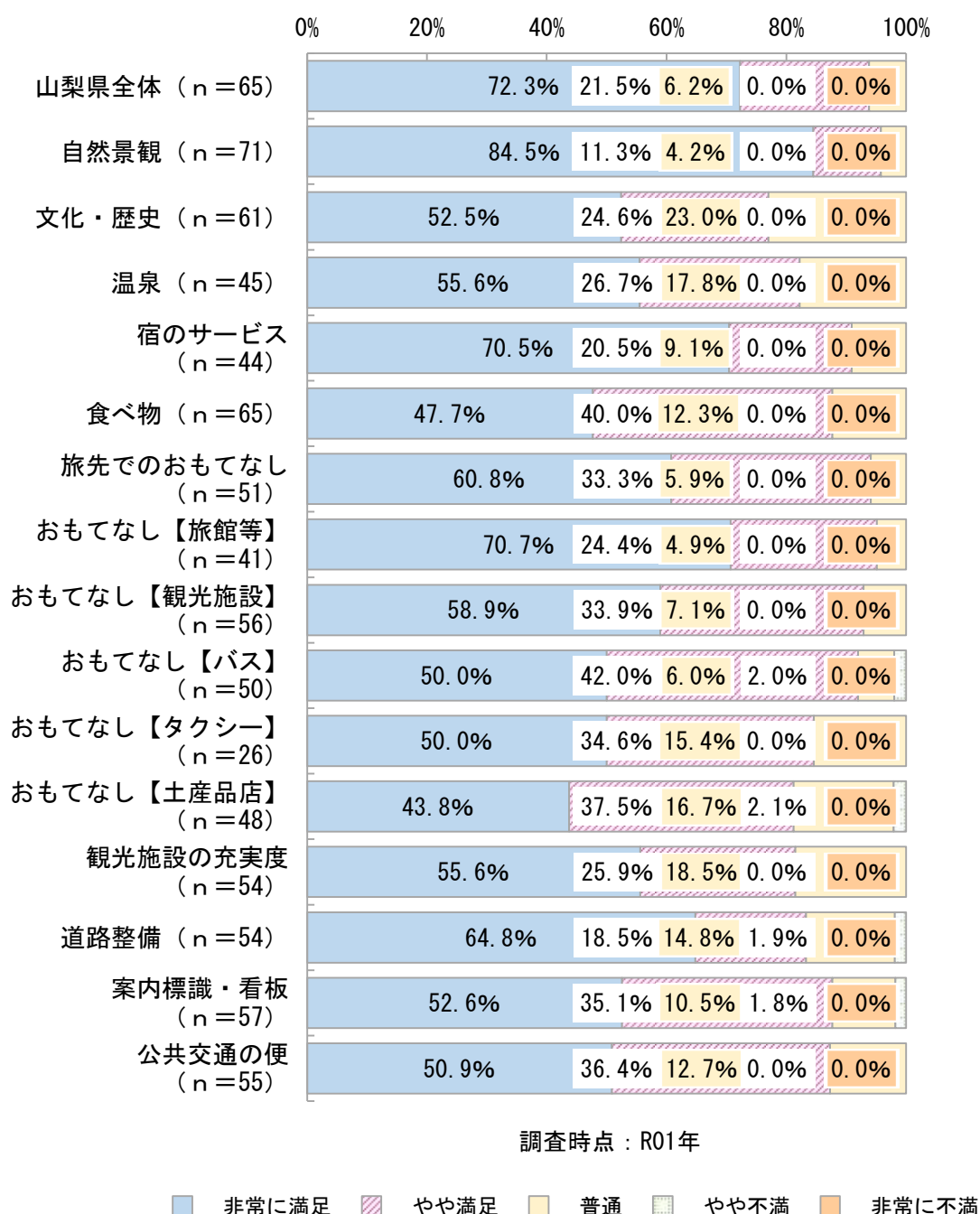
調査時点：R01年

■ 非常に満足 ■ やや満足 ■ 普通 ■ やや不満 ■ 非常に不満

海外居住者の山梨県全体の満足度については、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』が93.8%と、満足度が高いことがわかる。

項目別に見た場合、『満足』が最も多いのは《自然景観》(95.8%)で、次いで《おもてなし【旅館等】》(95.1%)、《旅先でのおもてなし》(94.1%)などとなっている。一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』が最も多いのは《おもてなし【土産品店】》(2.1%)で、次いで《おもてなし【バス】》(2.0%)、《道路整備》(1.9%)などとなっている。

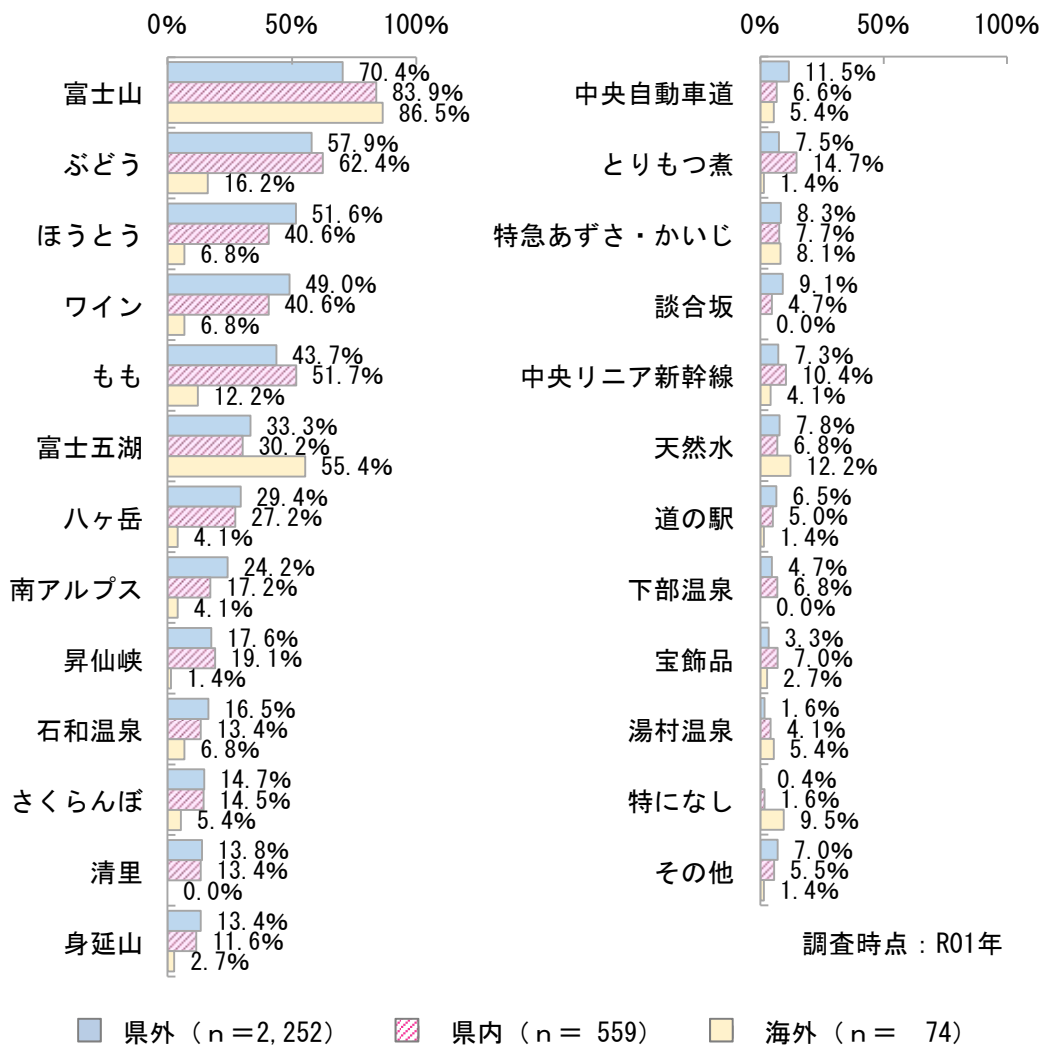
### 【Q13：満足度×Q1：居住地（海外）】



## Q15：山梨県と聞いてイメージするもの（複数回答）×Q1：居住地

居住地別の山梨県と聞いてイメージするものについては、《県外》では「富士山」が70.4%と最も多く、次いで「ぶどう」(57.9%)、「ほうとう」(51.6%)などとなっている。また、《県内》では「富士山」が83.9%と最も多く、次いで「ぶどう」(62.4%)、「もも」(51.7%)などとなっている。また、《海外》では「富士山」が86.5%と最も多く、次いで「富士五湖」(55.4%)、「ぶどう」(16.2%)などとなっている。

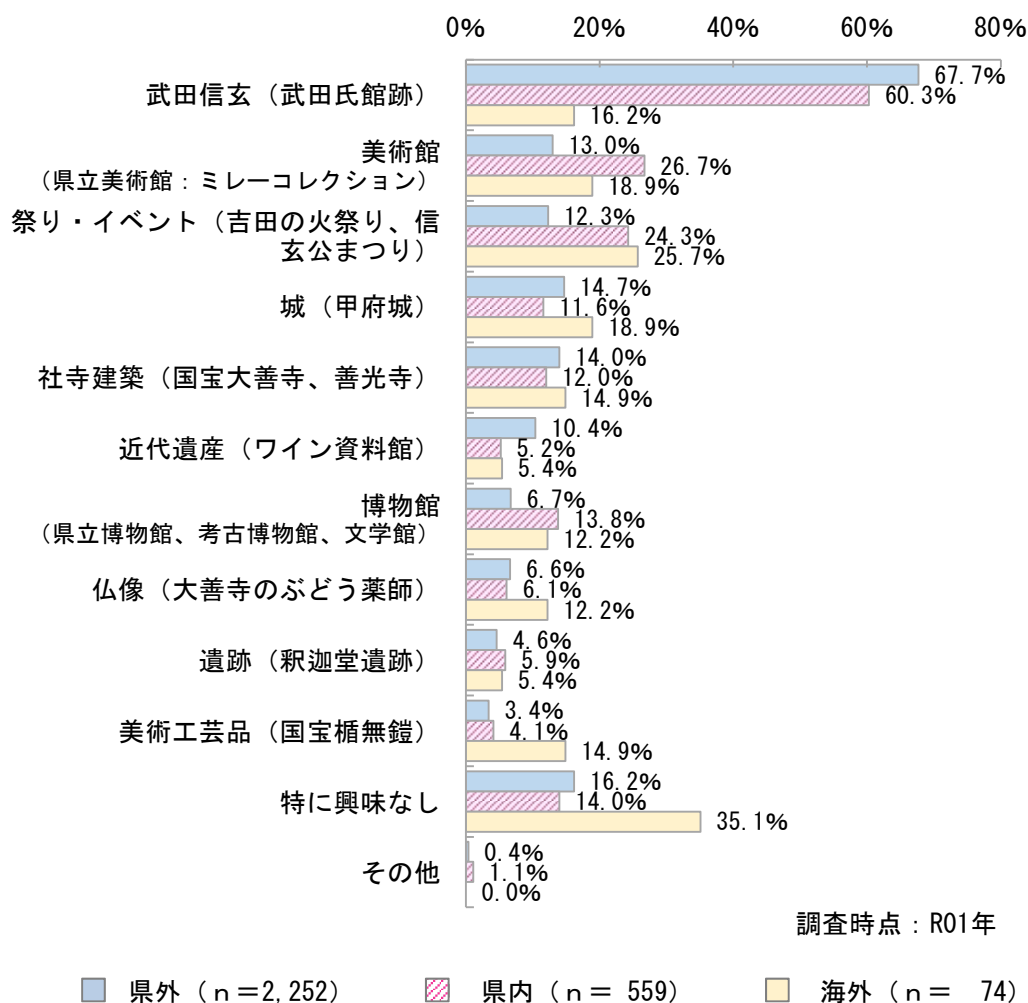
### 【Q15：山梨県と聞いてイメージするもの×Q1：居住地】



**Q16：山梨県の歴史・文化について興味がある分野（複数回答）×Q1：居住地**

居住地別の山梨県の歴史・文化について興味がある分野については、《県外》では「武田信玄（武田氏館跡）」が67.7%と最も多く、次いで「特に興味なし」（16.2%）、「城（甲府城）」（14.7%）などとなっている。また、《県内》では「武田信玄（武田氏館跡）」が60.3%と最も多く、次いで「美術館（県立美術館：ミレーコレクション）」（26.7%）、「祭り・イベント（吉田の火祭り、信玄公まつり）」（24.3%）などとなっている。さらに、《海外》では「特に興味なし」が35.1%と最も多く、次いで「祭り・イベント（吉田の火祭り、信玄公まつり）」（25.7%）、「美術館（県立美術館：ミレーコレクション）」、「城（甲府城）」（それぞれ18.9%）などとなっている。

**【Q16：山梨県の歴史・文化について興味がある分野×Q1：居住地】**

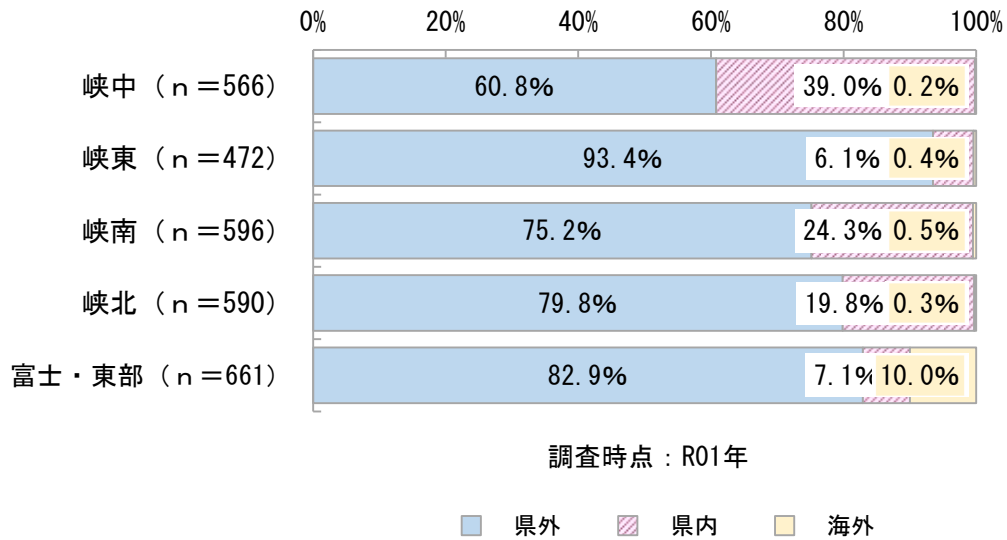


### (3) 圏域別クロス

#### Q 1 : 居住地 × 圏域

圏域別の居住地については、すべての圏域で「県外」が最も多くなっている一方で、《峡中》では「県内」が39.0%と多くなっている。

【Q 1 : 居住地 × 圏域】

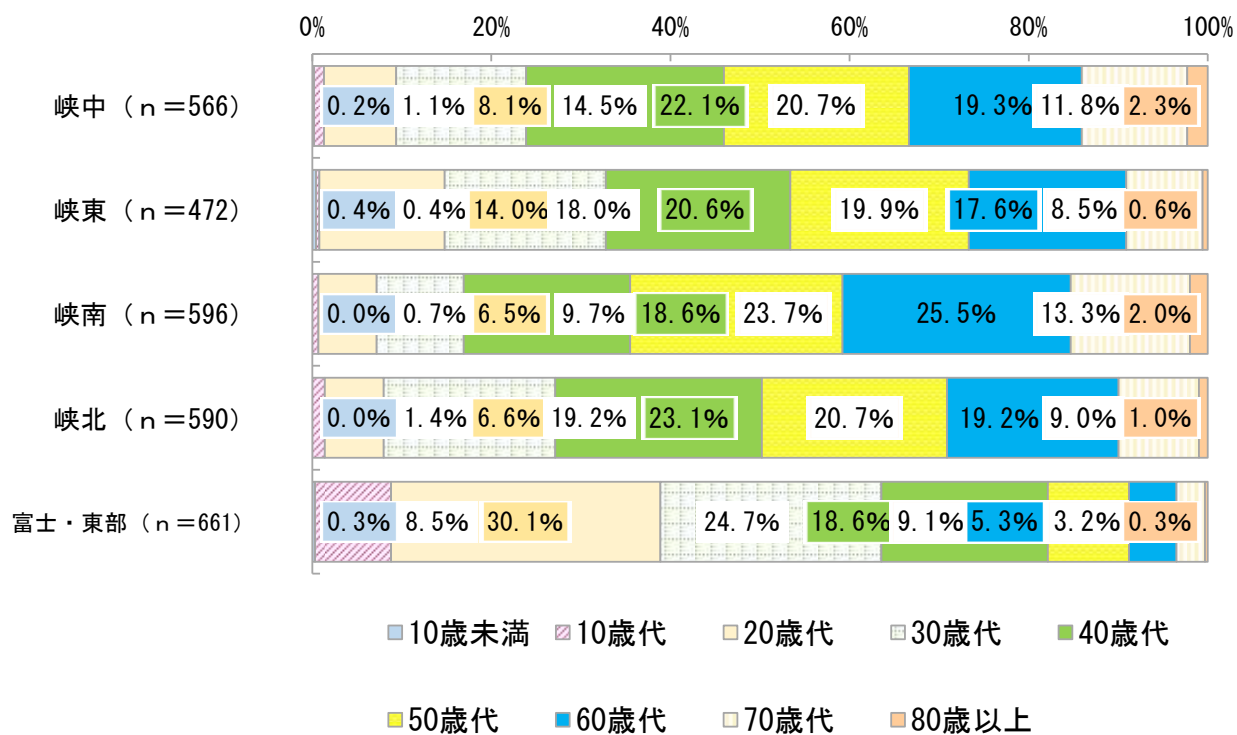




## Q 2 - 2 : 年代×圏域

圏域別の年代については、《峡中》では「40 歳代」、「50 歳代」、《峡東》では「40 歳代」、《峡南》では「50 歳代」、「60 歳代」、《峡北》では「40 歳代」、「50 歳代」、《富士・東部》では「20 歳代」、「30 歳代」が2割を超えて多くなっている。

【Q 2 - 2 : 年代×圏域】



調査時点 : R01年

前年の調査と比較すると、《峡中》・《峡南》では大きな差異はみられない。また、《峡東》では「30歳代」が4.8ポイント増加、「50歳代」が3.9ポイント減少している。さらに、《峡北》では「20歳代」が3.9ポイント減少している。《富士・東部》では「20歳代」が4.7ポイント増加、「40歳代」が6.0ポイント減少している。

■ 前年対比

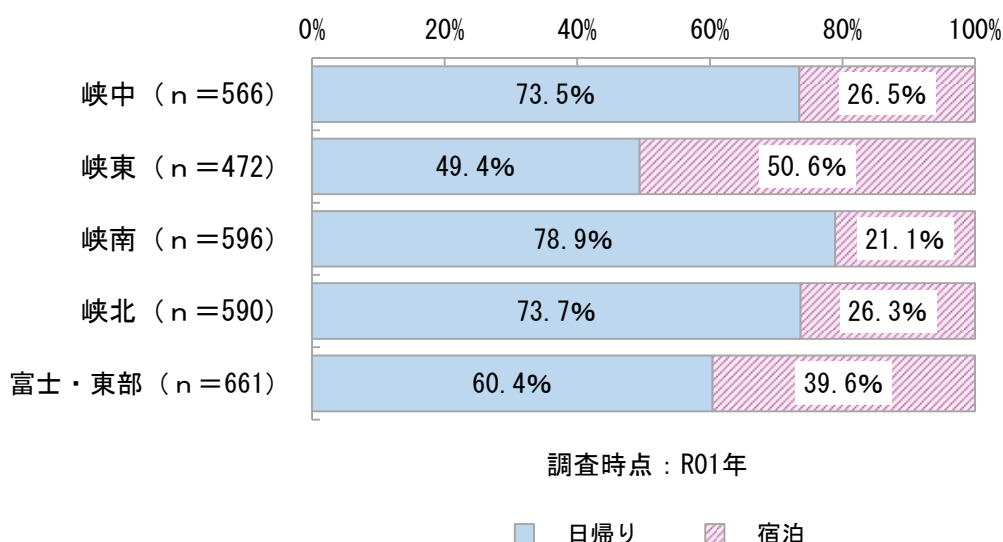
比較増減 (ポイント)	峡中	峡東	峡南	峡北	富士・東部
10歳未満	-0.1	0.4	0.0	-0.2	0.1
10歳代	0.0	-0.6	0.5	-0.8	-1.1
20歳代	-1.1	0.7	1.8	-3.9	4.7
30歳代	-2.6	4.8	1.4	2.3	3.3
40歳代	0.1	-0.3	1.0	2.1	-6.0
50歳代	1.7	-3.9	-0.1	-0.1	-0.5
60歳代	0.3	0.0	-0.7	0.7	-0.9
70歳代	2.3	-0.2	-2.2	0.2	0.6
80歳以上	-0.3	0.1	-1.4	0.1	-0.1

### Q3-1a：滞在状況（日帰り、宿泊）×圏域

圏域別の滞在状況（日帰り、宿泊）については、《峡中》・《峡南》・《峡北》で「日帰り」が7割を超えて多くなっている一方で、《峡東》では「宿泊」が50.6%と多くなっている。

前年の調査と比較すると、《峡中》・《富士・東部》では「日帰り」が増加、「宿泊」が減少している一方で、《峡東》・《峡南》・《峡北》では逆の傾向がみられる。

#### 【Q3-1a：滞在状況（日帰り、宿泊）×圏域】



#### ■ 前年対比

比較増減 (ポイント)	峡中	峡東	峡南	峡北	富士・東部
日帰り	0.3	-14.7	-7.7	-2.0	5.8
宿泊	-0.3	14.7	7.7	2.0	-5.8

## Q 4 - 2 : 観光の主な目的 (複数回答) × 圏域

圏域別の観光の主な目的については、《峡中》では「名所・旧跡・歴史」、「文化・芸術」、《峡東》では「温泉を楽しむ」、《峡南》では「自然を楽しむ」、「温泉を楽しむ」、「名所・旧跡・歴史」、「保養・休養」、《峡北》では「自然を楽しむ」、「ショッピング」、《富士・東部》では「自然を楽しむ」、「行楽 (遊園地、観光施設等)」が3割を超えて多くなっている。

圏域ごとに調査地点を2か所設けているため、調査地点の種類によって大きく影響を受けていると思われる。

### 【Q 4 - 2 : 観光の主な目的 × 圏域】

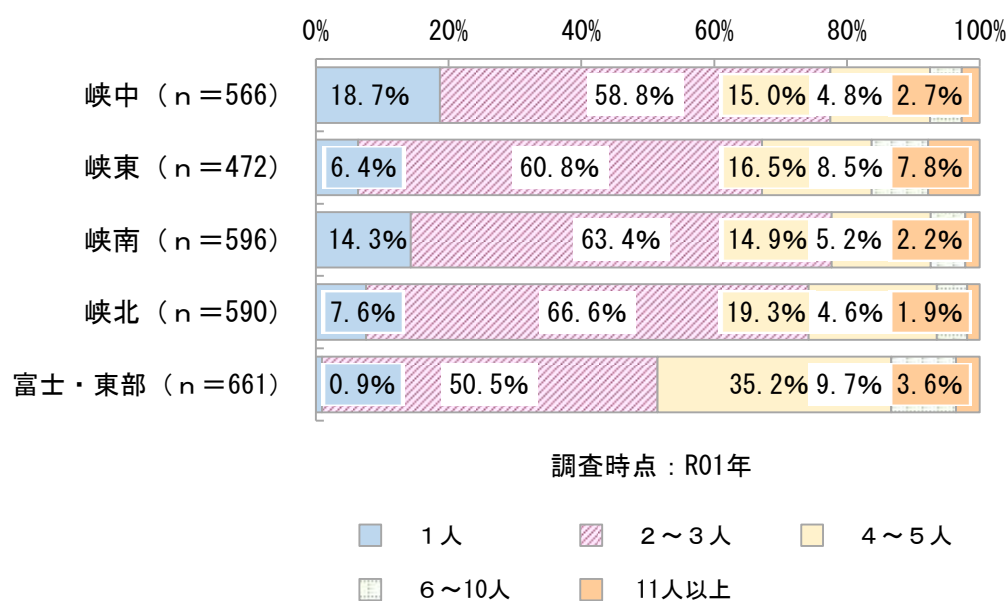
	峡中 (n=113)	峡東 (n= 87)	峡南 (n=139)	峡北 (n=119)	富士・東部 (n=181)
自然を楽しむ	14.2%	27.6%	49.6%	36.1%	33.7%
温泉を楽しむ	7.1%	41.4%	60.4%	6.7%	9.9%
名所・旧跡・歴史	34.5%	6.9%	35.3%	0.8%	11.0%
行楽 (遊園地、観光施設等)	6.2%	19.5%	1.4%	10.1%	54.7%
慰安旅行	0.0%	3.4%	1.4%	0.0%	3.9%
登山・トレッキング	0.9%	1.1%	3.6%	5.0%	3.3%
スポーツ・レクリエーション	0.9%	1.1%	5.8%	2.5%	4.4%
収穫体験	0.9%	5.7%	1.4%	1.7%	0.0%
ものづくり体験	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%
ショッピング	0.9%	11.5%	2.2%	47.1%	3.3%
郷土料理	2.7%	3.4%	5.0%	2.5%	3.3%
文化・芸術	46.0%	3.4%	2.9%	1.7%	0.0%
祭り・イベント	7.1%	8.0%	1.4%	5.0%	4.4%
保養・休養	0.0%	5.7%	37.4%	9.2%	1.1%
旅先での出会い・交流	0.0%	0.0%	1.4%	0.8%	0.6%
目的地とは別の立ち寄り	0.0%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	7.1%	12.6%	10.1%	11.8%	7.2%

## Q5-1：旅行人数×圏域

圏域別の旅行人数については、すべての圏域で「2～3人」が最も多くなっている。また、《峡中》・《峡南》では「1人」が1割を超えて多くなっている。さらに、《富士・東部》では「4～5人」が3割を超えて多くなっている。

前年の調査と比較すると、《峡中》では「1人」が4.3ポイント増加している。また、《峡東》では「2～3人」が4.0ポイント増加、「11人以上」が5.7ポイント減少している。さらに、《峡南》では「1人」が6.4ポイント増加、「4～5人」が4.4ポイント減少している。《峡北》では大きな差異はみられない。《富士・東部》では「11人以上」が3.2ポイント減少している。

### 【Q5-1：旅行人数×圏域】



### ■ 前年対比

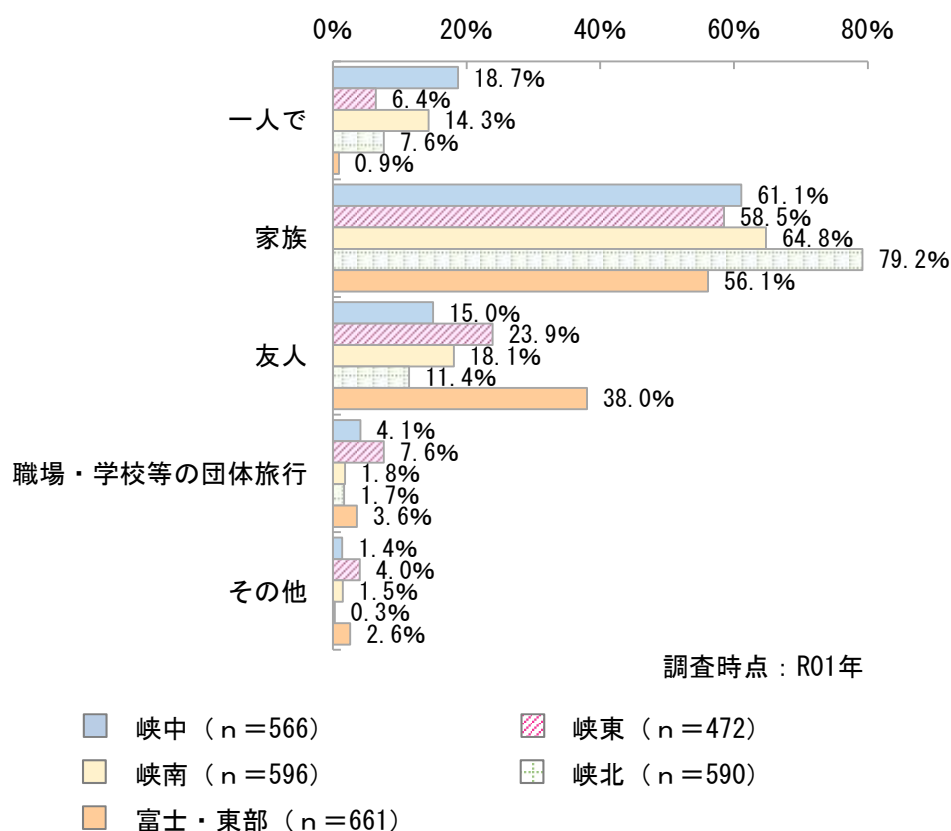
比較増減 (ポイント)	峡中	峡東	峡南	峡北	富士・東部
1人	4.3	1.4	6.4	-0.5	-1.3
2～3人	-1.1	4.0	-2.3	-1.6	2.1
4～5人	-2.9	0.8	-4.4	2.8	2.4
6～10人	-0.1	-0.6	1.4	-0.6	-0.1
11人以上	-0.1	-5.7	-1.1	-0.2	-3.2

## Q5-2：同行者（複数回答）×圏域

圏域別の同行者については、すべての圏域で「家族」が最も多くなっている。特に、《峡北》では「家族」が79.2%と多くなっている。また、《富士・東部》では「友人」が38.0%と多くなっている。さらに、《峡中》・《峡南》では「一人で」が1割を超えて多くなっている。

前年の調査と比較すると、《峡中》では「一人で」が4.3ポイント増加、「友人」が6.5ポイント減少している。また、《峡東》では「家族」が10.1ポイント増加、「友人」、「職場・学校等の団体旅行」が減少している。さらに、《峡南》では「一人で」が6.4ポイント増加、「家族」が8.5ポイント減少している。《峡北》では「家族」が7.3ポイント増加、「友人」が8.1ポイント減少している。《富士・東部》では大きな差異は見られない。

### 【Q5-2：同行者×圏域】



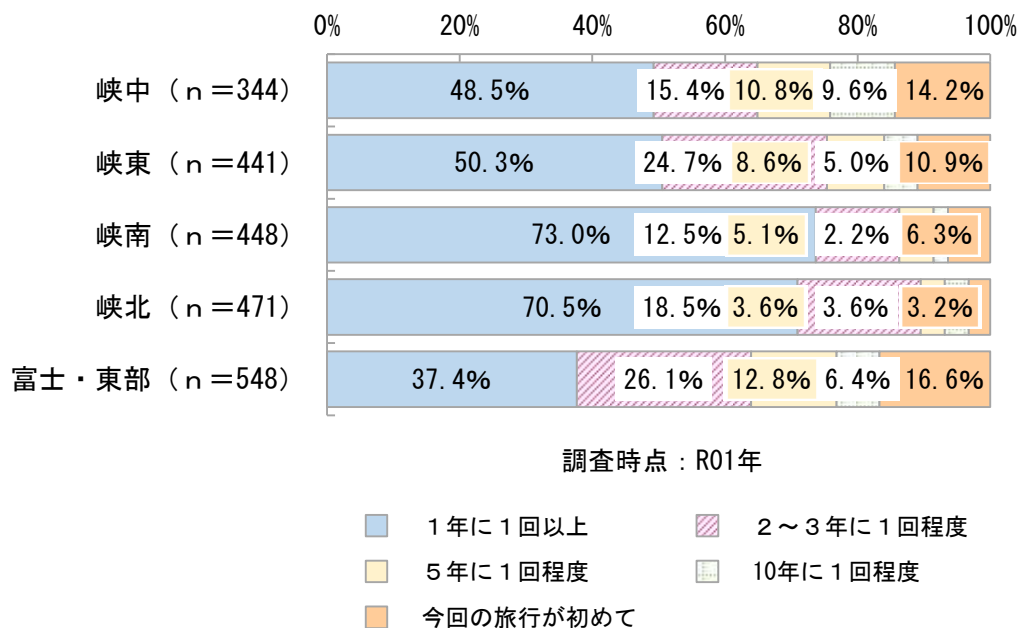
### ■ 前年対比

比較増減 (ポイント)	峡中	峡東	峡南	峡北	富士・東部
一人で	4.3	1.4	6.4	-0.5	-1.3
家族	2.3	10.1	-8.5	7.3	0.7
友人	-6.5	-9.9	1.9	-8.1	-2.4
職場・学校等の団体旅行	-0.8	-4.7	-0.1	0.8	0.4
その他	-0.1	0.9	-1.1	-1.4	-0.4

## Q 7 : 山梨県を訪れる頻度（県外の方）×圏域

圏域別の県外の方が山梨県を訪れる頻度については、すべての圏域で「1年に1回以上」が最も多く、「2～3年に1回程度」が続いている。特に、《峡南》・《峡北》では「1年に1回以上」が7割を超えて多くになっている。また、《峡中》・《富士・東部》では「5年に1回程度」が1割を超えて多く、《峡中》・《峡東》・《富士・東部》では「今回の旅行が初めて」が1割を超えて多くになっている。

### 【Q 7 : 山梨県を訪れる頻度（県外の方）×圏域】

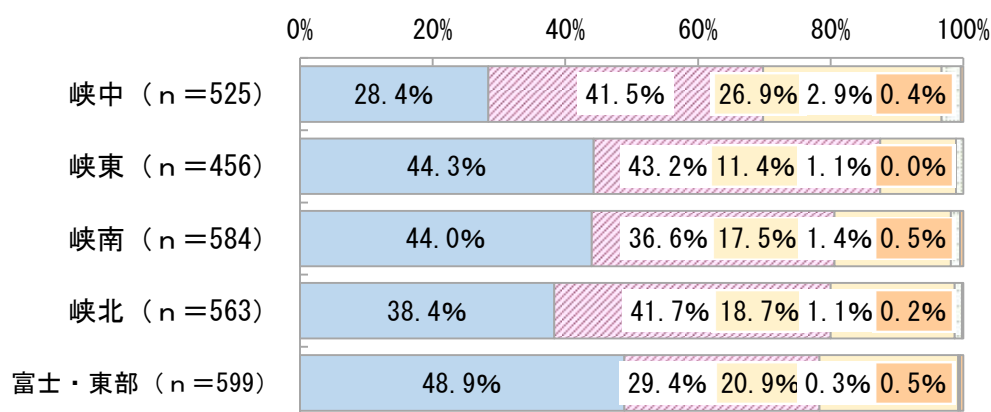


## Q13：満足度×圏域

圏域別の山梨県全体の満足度については、《峡中》を除くすべての圏域で「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』が7割を超えて多くなっている。また、《峡中》では「非常に満足」が28.4%と、他の圏域の割合とは大きく差が開いている。

前年の調査と比較すると、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』は、《峡東》・《峡南》で増加、《峡中》・《富士・東部》で減少している。

### 【Q13-1：山梨県全体の満足度×圏域】



調査時点：R01年



### ■ 前年対比

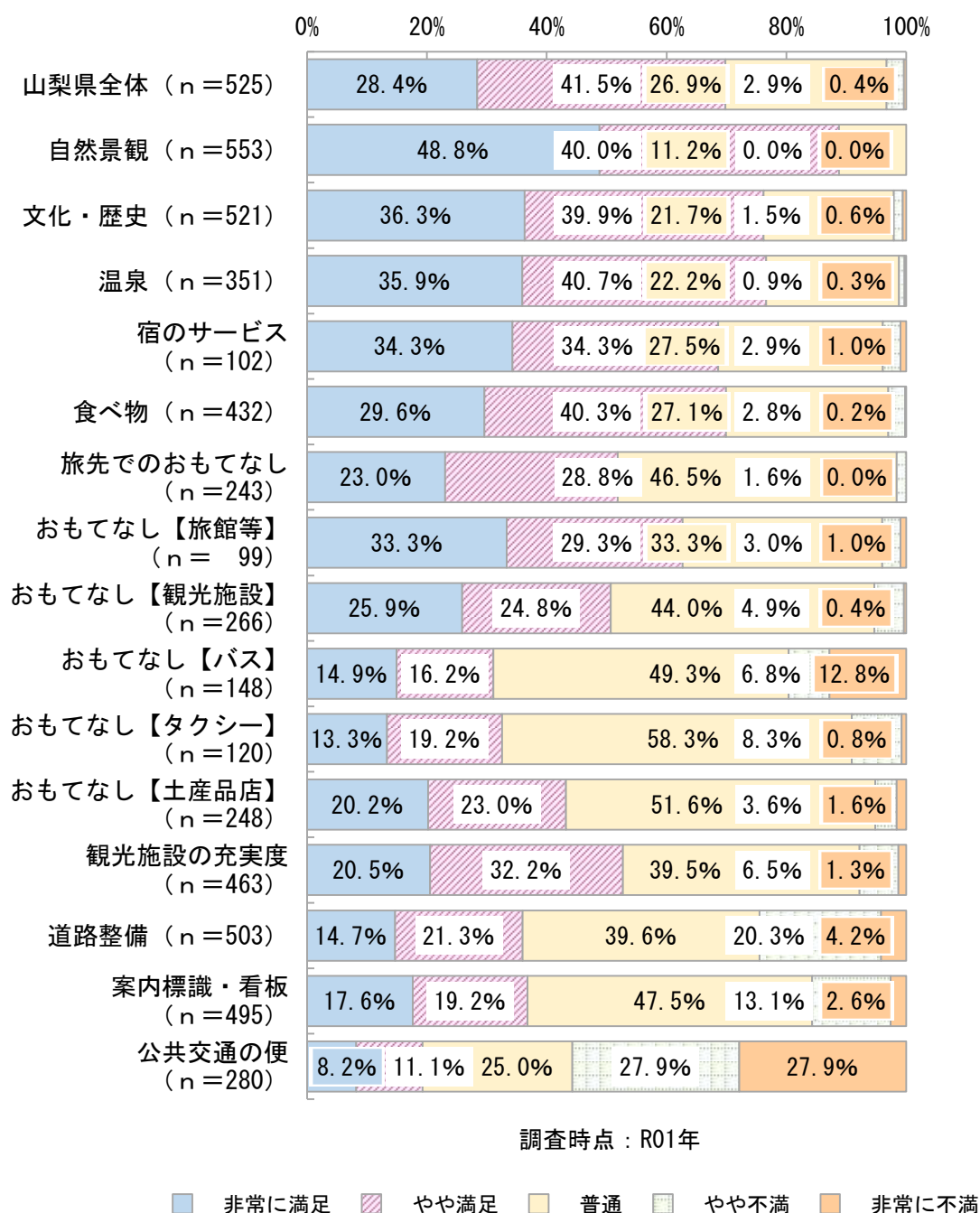
比較増減 (ポイント)	峡中	峡東	峡南	峡北	富士・東部
非常に満足	-11.6	5.6	8.5	-1.8	-4.3
やや満足	6.3	3.7	-4.8	2.5	-1.1
普通	4.6	-9.9	-4.3	-0.1	6.0
やや不満	0.5	0.7	0.1	-0.1	-0.3
非常に不満	0.2	-0.2	0.5	-0.4	-0.1



峡中の山梨県全体の満足度については、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』が69.9%と、満足度が高いことがわかる。

項目別に見た場合、『満足』が最も多いのは《自然景観》(88.8%)で、次いで《温泉》(76.6%)、《文化・歴史》(76.2%)などとなっている。一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』が最も多いのは《公共交通の便》(55.8%)で、次いで《道路整備》(24.5%)、《おもてなし【バス】》(19.6%)などとなっている。

### 【Q13：満足度×圏域（峡中）】



前年の調査と比較すると、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』は、全ての項目で減少している。一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』は、《宿のサービス》・《食べ物》・《おもてなし【旅館等】》・《道路整備》・《公共交通の便》で増加、《文化・歴史》・《おもてなし【バス】》で減少している。

## ■ 前年対比

比較増減 (ポイント)	非常に満足	やや満足	普通	やや不満	非常に不満
山梨県全体	-11.6	6.3	4.6	0.5	0.2
自然景観	-13.8	11.5	3.2	-1.0	0.0
文化・歴史	-2.4	-0.5	3.1	-0.1	-0.1
温泉	-11.8	2.9	8.6	0.3	0.0
宿のサービス	0.3	-5.7	2.5	1.9	1.0
食べ物	-9.0	3.1	3.9	2.1	0.0
旅先でのおもてなし	-6.8	-4.2	10.2	1.1	-0.5
おもてなし【旅館等】	-4.2	-10.3	10.4	3.0	1.0
おもてなし【観光施設】	0.4	-7.0	5.5	1.4	-0.2
おもてなし【バス】	-1.2	-4.6	9.7	-7.3	3.4
おもてなし【タクシー】	-9.0	-3.1	12.7	2.5	-3.1
おもてなし【土産品店】	-0.2	-4.9	3.7	0.6	0.8
観光施設の充実度	-1.4	-1.7	2.8	-0.1	0.5
道路整備	-0.4	-0.9	-1.8	4.3	-1.1
案内標識・看板	1.7	-6.4	5.1	1.6	-2.0
公共交通の便	-3.3	-7.7	-1.4	2.2	10.2

県全体と比較すると、16項目中15項目で『満足』（「非常に満足」＋「やや満足」と答えた割合が県平均に比べて低くなっており、特に「おもてなし【土産品店】」、「おもてなし【観光施設】」でそれぞれ18.4、17.5ポイント低くなっている。一方、『不満』（やや不満＋非常に不満）と答えた割合は、14項目が県平均と比べて高くなっており、特に「公共交通の便」、「道路整備」でそれぞれ27.9、11.8ポイント高くなっている。

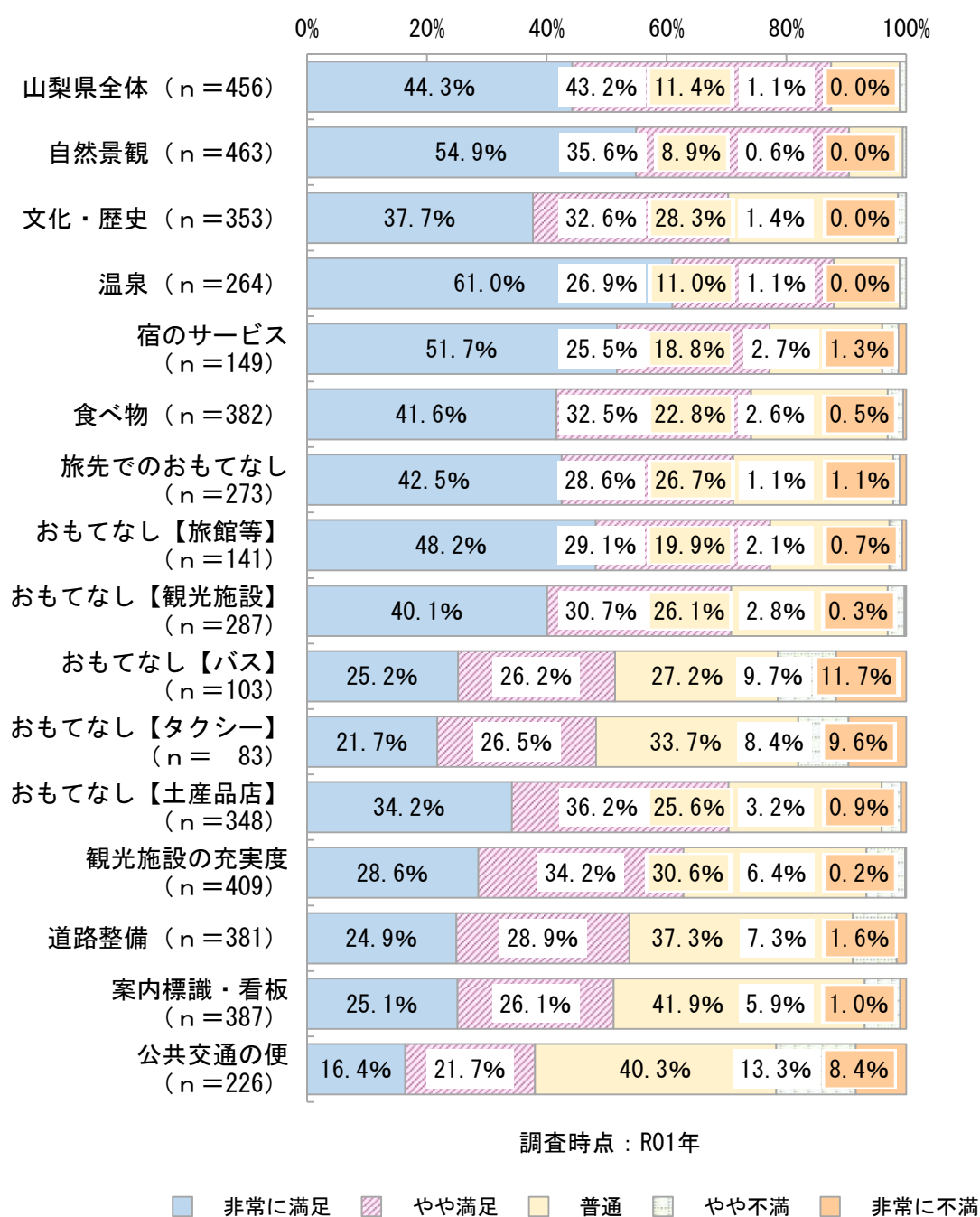
【峡中】県全体との比較	満足			普通	不満		
	満足	非常に満足	やや満足		不満	やや不満	非常に不満
県全体の満足度(n=525)	-9.2	-12.6	3.4	7.6	1.7	1.6	0.1
自然景観(n=553)	-1.7	-9.8	8.1	2.4	-0.7	-0.4	-0.3
文化・歴史(n=521)	3.9	-0.8	4.7	-4.9	1.0	0.7	0.3
温泉(n=351)	-4.2	-13.6	9.4	3.9	0.2	0.1	0.1
宿のサービス(n=102)	-8.1	-12.3	4.2	7.0	1.1	0.7	0.4
食べ物(n=432)	-4.0	-8.1	4.1	3.3	0.7	1.0	-0.3
地元のおもてなし(n=243)	-12.9	-12.9	0.0	12.2	0.5	0.8	-0.3
おもてなし【旅館等】(n=99)	-13.4	-11.7	-1.7	11.8	1.6	0.9	0.7
おもてなし【観光施設】(n=266)	-17.5	-10.4	-7.1	15.1	2.3	2.4	-0.1
おもてなし【バス】(n=148)	-16.0	-7.5	-8.5	9.6	6.3	0.6	5.7
おもてなし【タクシー】(n=120)	-10.5	-7.0	-3.5	11.6	-1.2	2.1	-3.3
おもてなし【土産品店】(n=248)	-18.4	-10.0	-8.4	16.6	1.9	1.0	0.9
観光施設の充実度(n=463)	-10.4	-8.8	-1.6	8.6	1.8	1.3	0.5
道路整備(n=503)	-17.4	-10.4	-7.0	5.8	11.8	9.9	1.9
案内標識・看板(n=495)	-16.1	-8.4	-7.7	9.2	7.0	6.0	1.0
公共交通の便(n=280)	-17.1	-9.2	-7.9	-10.8	27.9	12.1	15.8



峡東の山梨県全体の満足度については、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』が87.5%と、満足度が高いことがわかる。

項目別に見た場合、『満足』が最も多いのは《自然景観》(90.5%)で、次いで《温泉》(87.9%)、《おもてなし【旅館等】》(77.3%)などとなっている。一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』が最も多いのは《公共交通の便》(21.7%)で、次いで《おもてなし【バス】》(21.4%)、《おもてなし【タクシー】》(18.0%)などとなっている。

### 【Q13：満足度×圏域（峡東）】



前年の調査と比較すると、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』は、《おもてなし【バス】》・《おもてなし【タクシー】》・《公共交通の便》を除く項目で増加している。一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』は、《おもてなし【バス】》・《おもてなし【タクシー】》・《おもてなし【土産品店】》・《公共交通の便》で増加している。

## ■ 前年対比

比較増減 (ポイント)	非常に満足	やや満足	普通	やや不満	非常に不満
山梨県全体	5.6	3.7	-9.9	0.7	-0.2
自然景観	6.5	1.3	-7.7	0.2	-0.4
文化・歴史	13.5	-3.5	-10.0	0.3	-0.2
温泉	17.3	-5.7	-12.0	0.6	-0.3
宿のサービス	13.5	-5.1	-8.3	-0.8	0.6
食べ物	9.3	-5.6	-5.3	1.6	0.1
旅先でのおもてなし	14.3	-5.3	-9.5	0.3	0.3
おもてなし【旅館等】	8.5	-2.5	-5.1	-1.6	0.7
おもてなし【観光施設】	11.7	-5.1	-8.4	1.5	0.3
おもてなし【バス】	-4.3	0.8	-12.7	6.2	10.0
おもてなし【タクシー】	-5.7	-0.9	-9.0	6.8	8.8
おもてなし【土産品店】	8.8	5.6	-17.3	2.4	0.6
観光施設の充実度	5.4	3.4	-11.4	2.8	-0.2
道路整備	4.5	-2.3	-3.4	1.1	0.1
案内標識・看板	6.9	-3.6	-2.2	-0.6	-0.4
公共交通の便	-3.5	-1.8	-1.2	3.3	3.3

県全体と比較すると、16項目中の13項目で『満足』と答えた割合が県平均と比べて高くなっており、特に「おもてなし【土産品店】」、「温泉」でそれぞれ8.8、7.1ポイント高くなっている。一方、『不満』と答えた割合は、11項目が県平均と比べて高くなっており、特に「おもてなし【バス】」、「おもてなし【タクシー】」でそれぞれ8.1、7.7ポイント高くなっている。

【峡東】県全体との比較	満足			普通	不満		
	満足	非常に満足	やや満足		不満	やや不満	非常に不満
県全体の満足度(n=456)	8.4	3.3	5.1	-7.9	-0.5	-0.2	-0.3
自然景観(n=463)	0.0	-3.7	3.7	0.1	-0.1	0.2	-0.3
文化・歴史(n=353)	-2.0	0.6	-2.6	1.7	0.3	0.6	-0.3
温泉(n=264)	7.1	11.5	-4.4	-7.3	0.1	0.3	-0.2
宿のサービス(n=149)	0.5	5.1	-4.6	-1.7	1.2	0.5	0.7
食べ物(n=382)	0.2	3.9	-3.7	-1.0	0.8	0.8	0.0
地元のおもてなし(n=273)	6.4	6.6	-0.2	-7.6	1.1	0.3	0.8
おもてなし【旅館等】(n=141)	1.3	3.2	-1.9	-1.6	0.4	0.0	0.4
おもてなし【観光施設】(n=287)	2.6	3.8	-1.2	-2.8	0.1	0.3	-0.2
おもてなし【バス】(n=103)	4.3	2.8	1.5	-12.5	8.1	3.5	4.6
おもてなし【タクシー】(n=83)	5.2	1.4	3.8	-13.0	7.7	2.2	5.5
おもてなし【土産品店】(n=348)	8.8	4.0	4.8	-9.4	0.8	0.6	0.2
観光施設の充実度(n=409)	-0.3	-0.7	0.4	-0.3	0.6	1.2	-0.6
道路整備(n=381)	0.4	-0.2	0.6	3.5	-3.8	-3.1	-0.7
案内標識・看板(n=387)	-1.7	-0.9	-0.8	3.6	-1.8	-1.2	-0.6
公共交通の便(n=226)	1.7	-1.0	2.7	4.5	-6.2	-2.5	-3.7

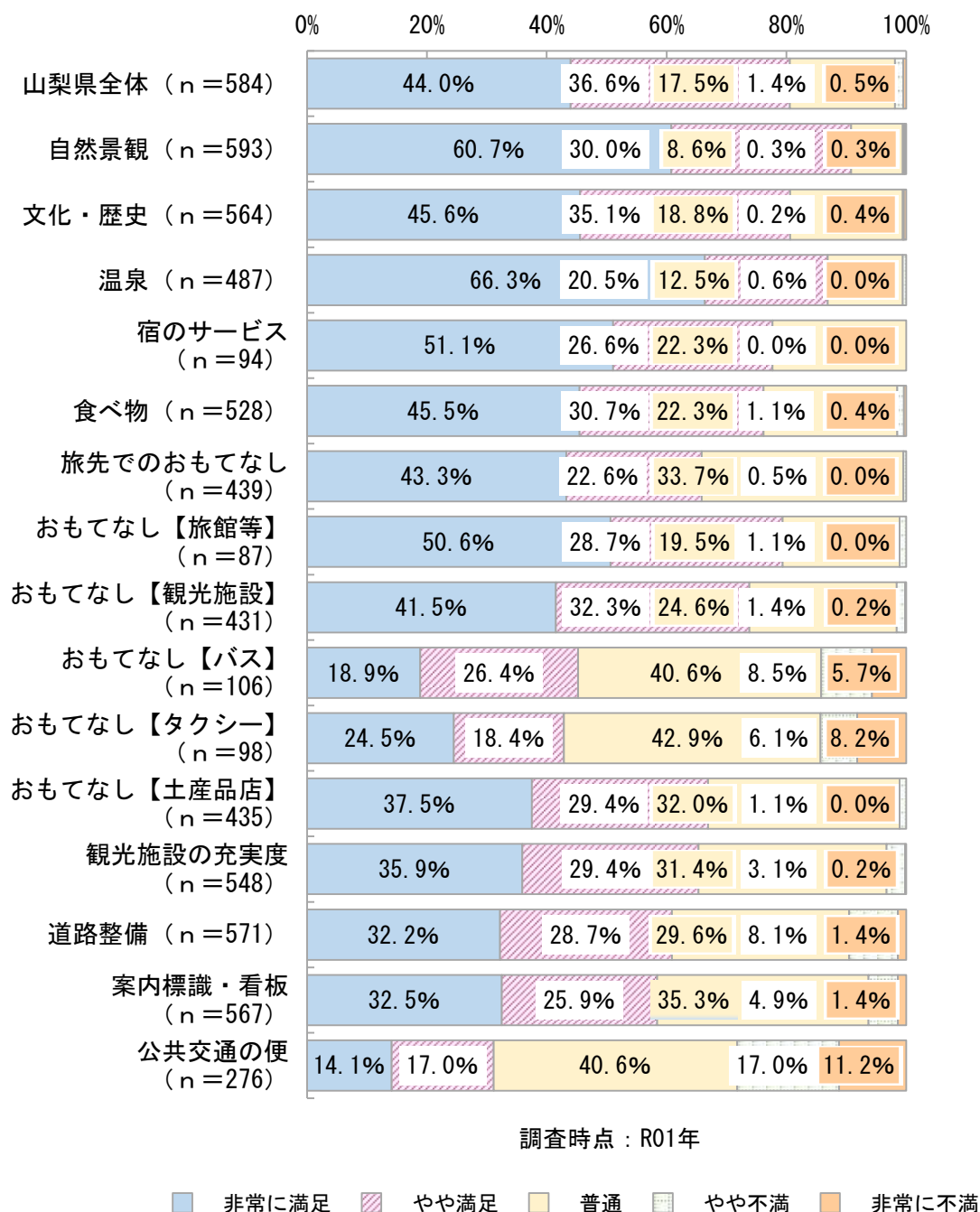
+10ポイント以上  
 0ポイント以上10ポイント未満

-10ポイント以上  
 -10ポイント以上0ポイント未満

峡南の山梨県全体の満足度については、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』が80.6%と、満足度が高いことがわかる。

項目別に見た場合、『満足』が最も多いのは《自然景観》(90.7%)で、次いで《温泉》(86.8%)、《文化・歴史》(80.7%)などとなっている。一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』が最も多いのは《公共交通の便》(28.2%)で、次いで《おもてなし【タクシー】》(14.3%)、《おもてなし【バス】》(14.2%)などとなっている。

### 【Q13：満足度×圏域（峡南）】



前年の調査と比較すると、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』は、全ての項目で増加しており、最も多く増加していたのは《おもてなし【観光施設】》で19.6ポイントである。一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』は、《おもてなし【タクシー】》・《道路整備》で増加しているものの、《公共交通の便》で19.8ポイント減少している。

## ■ 前年対比

比較増減 (ポイント)	非常に満足	やや満足	普通	やや不満	非常に不満
山梨県全体	8.5	-4.8	-4.3	0.1	0.5
自然景観	0.0	1.7	-1.9	-0.2	0.3
文化・歴史	11.7	-1.8	-10.0	-0.2	0.4
温泉	8.4	-5.2	-3.4	0.2	0.0
宿のサービス	8.5	-6.7	-1.8	0.0	0.0
食べ物	14.3	-6.2	-7.7	-0.4	0.0
旅先でのおもてなし	19.2	-6.3	-10.9	-1.4	-0.5
おもてなし【旅館等】	1.7	3.2	-3.9	-1.0	0.0
おもてなし【観光施設】	19.6	0.0	-18.8	-0.7	0.0
おもてなし【バス】	-1.9	10.8	-8.4	3.3	-3.7
おもてなし【タクシー】	3.2	0.4	-6.5	-0.6	3.7
おもてなし【土産品店】	17.1	-1.7	-13.8	-1.0	-0.5
観光施設の充実度	19.5	-7.1	-11.0	-1.0	-0.4
道路整備	15.3	-4.6	-10.7	0.1	-0.1
案内標識・看板	13.9	-5.0	-7.3	-1.9	0.3
公共交通の便	6.7	3.5	9.4	0.2	-20.0



県全体と比較すると、16項目中13項目で『満足』と答えた割合が県平均と比べて高くなっており、特に「文化・歴史」、「道路整備」でそれぞれ8.4、7.5ポイント高くなっている。一方、『不満』と答えた割合は12項目が県平均と比べて低くなっており、特に「道路整備」で3.2ポイント低くなっているが、「おもてなし【タクシー】」は4.0ポイント高くなっている。

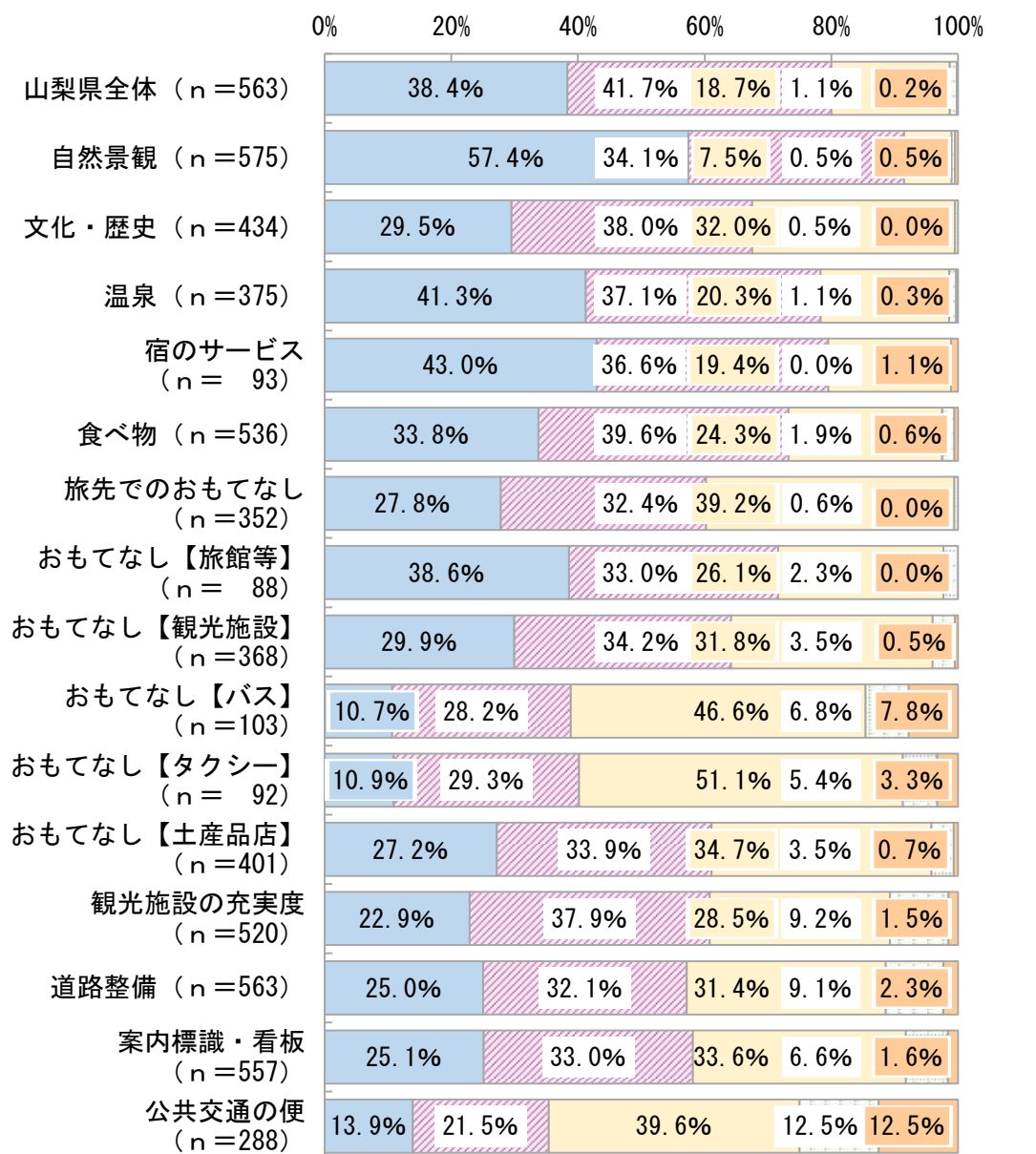
【峡南】県全体との比較	満足			普通	不満		
	満足	非常に満足	やや満足		不満	やや不満	非常に不満
県全体の満足度(n=584)	1.5	3.0	-1.5	-1.8	0.3	0.1	0.2
自然景観(n=593)	0.2	2.1	-1.9	-0.2	-0.1	-0.1	0.0
文化・歴史(n=564)	8.4	8.5	-0.1	-7.8	-0.5	-0.6	0.1
温泉(n=487)	6.0	16.8	-10.8	-5.8	-0.4	-0.2	-0.2
宿のサービス(n=94)	1.0	4.5	-3.5	1.8	-2.8	-2.2	-0.6
食べ物(n=528)	2.3	7.8	-5.5	-1.5	-0.8	-0.7	-0.1
地元のおもてなし(n=439)	1.2	7.4	-6.2	-0.6	-0.6	-0.3	-0.3
おもてなし【旅館等】(n=87)	3.3	5.6	-2.3	-2.0	-1.3	-1.0	-0.3
おもてなし【観光施設】(n=431)	5.6	5.2	0.4	-4.3	-1.4	-1.1	-0.3
おもてなし【バス】(n=106)	-1.8	-3.5	1.7	0.9	0.9	2.3	-1.4
おもてなし【タクシー】(n=98)	-0.1	4.2	-4.3	-3.8	4.0	-0.1	4.1
おもてなし【土産品店】(n=435)	5.3	7.3	-2.0	-3.0	-2.2	-1.5	-0.7
観光施設の充実度(n=548)	2.2	6.6	-4.4	0.5	-2.7	-2.1	-0.6
道路整備(n=571)	7.5	7.1	0.4	-4.2	-3.2	-2.3	-0.9
案内標識・看板(n=567)	5.5	6.5	-1.0	-3.0	-2.4	-2.2	-0.2
公共交通の便(n=276)	-5.3	-3.3	-2.0	4.8	0.3	1.2	-0.9

+10ポイント以上  
 0ポイント以上10ポイント未満  
 -10ポイント以上  
 -10ポイント以上0ポイント未満

峡北の山梨県全体の満足度については、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』が80.1%と、満足度が高いことがわかる。

項目別に見た場合、『満足』が最も多いのは《自然景観》(91.5%)で、次いで《宿のサービス》(79.6%)、《温泉》(78.4%)などとなっている。一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』が最も多いのは《公共交通の便》(25.0%)で、次いで《おもてなし【バス】》(14.6%)、《道路整備》(11.4%)などとなっている。

### 【Q13：満足度×圏域（峡北）】



調査時点：R01年

■ 非常に満足 ■ やや満足 ■ 普通 ■ やや不満 ■ 非常に不満

前年の調査と比較すると、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』は、《旅先でのおもてなし》・《おもてなし【旅館等】》を除く項目で増加している。一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』は、《観光施設の充実度》で5.5ポイント増加、《公共交通の便》で6.3ポイント減少している。

## ■ 前年対比

比較増減 (ポイント)	非常に 満足	やや満足	普通	やや不満	非常に 不満
山梨県全体	-1.8	2.5	-0.1	-0.1	-0.4
自然景観	-4.2	6.1	-2.0	-0.1	0.1
文化・歴史	0.0	6.3	-5.0	-0.8	-0.4
温泉	2.0	3.5	-4.2	-1.0	-0.2
宿のサービス	0.7	3.3	-3.7	-1.3	1.1
食べ物	-0.6	3.8	-2.0	-0.3	-0.6
旅先でのおもてなし	3.0	-7.3	5.2	-0.4	-0.6
おもてなし【旅館等】	-4.3	-4.7	7.9	2.3	-1.3
おもてなし【観光施設】	5.9	-2.5	-3.7	0.9	-0.7
おもてなし【バス】	-2.2	2.9	0.9	-0.7	-0.8
おもてなし【タクシー】	-2.6	5.3	-1.5	1.2	-2.4
おもてなし【土産品店】	4.8	-0.7	-5.4	1.9	-0.6
観光施設の充実度	0.9	2.2	-8.6	5.9	-0.4
道路整備	3.5	0.8	-5.4	0.8	0.2
案内標識・看板	3.8	1.0	-7.6	1.9	0.8
公共交通の便	2.3	5.4	-1.4	-3.0	-3.3

県全体と比較すると、16項目中11項目で『満足』と答えた割合が県平均と比べて低くなっており、特に「おもてなし【バス】」、「文化・歴史」でそれぞれ8.2、4.8ポイント低くなっているが、「案内標識・看板」が5.2ポイント高くなっている。一方、『不満』と答えた割合は9項目が県平均と比べて低くなっており、特に「観光施設の充実度」は4.7ポイント高くなっている。

【峡北】県全体との比較	満足			普通	不満		
	非常に満足	やや満足	非常に不満		やや不満	非常に不満	
県全体の満足度(n=563)	1.0	-2.6	3.6	-0.6	-0.3	-0.2	-0.1
自然景観(n=575)	1.0	-1.2	2.2	-1.3	0.3	0.1	0.2
文化・歴史(n=434)	-4.8	-7.6	2.8	5.4	-0.6	-0.3	-0.3
温泉(n=375)	-2.4	-8.2	5.8	2.0	0.4	0.3	0.1
宿のサービス(n=93)	2.9	-3.6	6.5	-1.1	-1.7	-2.2	0.5
食べ物(n=536)	-0.5	-3.9	3.4	0.5	0.2	0.1	0.1
地元のおもてなし(n=352)	-4.5	-8.1	3.6	4.9	-0.5	-0.2	-0.3
おもてなし【旅館等】(n=88)	-4.4	-6.4	2.0	4.6	-0.1	0.2	-0.3
おもてなし【観光施設】(n=368)	-4.1	-6.4	2.3	2.9	1.0	1.0	0.0
おもてなし【バス】(n=103)	-8.2	-11.7	3.5	6.9	1.3	0.6	0.7
おもてなし【タクシー】(n=92)	-2.8	-9.4	6.6	4.4	-1.6	-0.8	-0.8
おもてなし【土産品店】(n=401)	-0.5	-3.0	2.5	-0.3	0.9	0.9	0.0
観光施設の充実度(n=520)	-2.3	-6.4	4.1	-2.4	4.7	4.0	0.7
道路整備(n=563)	3.7	-0.1	3.8	-2.4	-1.3	-1.3	0.0
案内標識・看板(n=557)	5.2	-0.9	6.1	-4.7	-0.5	-0.5	0.0
公共交通の便(n=288)	-1.0	-3.5	2.5	3.8	-2.9	-3.3	0.4

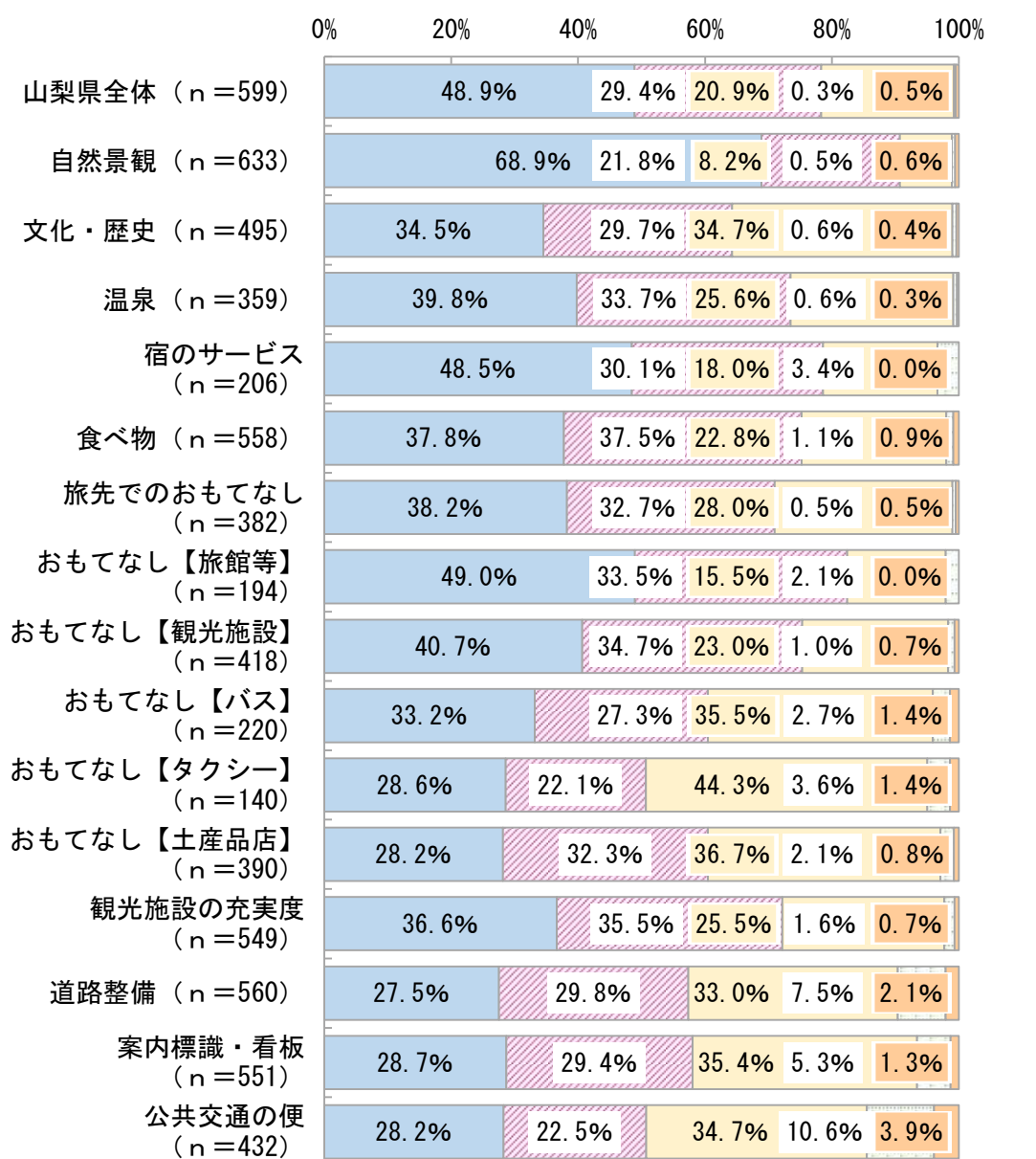
+10ポイント以上  
 0ポイント以上10ポイント未満

-10ポイント以上  
 -10ポイント以上0ポイント未満

富士・東部の山梨県全体の満足度については、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』が78.3%と、満足度が高いことがわかる。

項目別に見た場合、『満足』が最も多いのは「自然景観」(90.7%)で、次いで「おもてなし【旅館等】」(82.5%)、「宿のサービス」(78.6%)などとなっている。一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』が最も多いのは「公共交通の便」(14.5%)で、次いで「道路整備」(9.6%)、「案内標識・看板」(6.6%)などとなっている。

### 【Q13：満足度×圏域（富士・東部）】



調査時点：R01年

■ 非常に満足 ■ やや満足 ■ 普通 ■ やや不満 ■ 非常に不満

前年の調査と比較すると、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』は、《文化・歴史》・《食べ物》・《旅先でのおもてなし》・《おもてなし【観光施設】》・《観光施設の充実度》で増加、《温泉》・《宿のサービス》・《おもてなし【バス】》・《おもてなし【土産品店】》・《道路整備》・《案内標識・看板》・《公共交通の便》で減少している。一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』は、《おもてなし【バス】》で4.8ポイント減少している。

## ■ 前年対比

比較増減 (ポイント)	非常に満足	やや満足	普通	やや不満	非常に不満
山梨県全体	-4.3	-1.1	6.0	-0.3	-0.1
自然景観	-3.9	2.5	1.5	-0.3	0.2
文化・歴史	1.4	1.6	-3.0	0.3	-0.4
温泉	-6.6	-2.0	9.5	-0.7	-0.1
宿のサービス	-6.4	2.0	2.3	2.7	-0.7
食べ物	1.2	9.9	-9.4	-2.1	0.4
旅先でのおもてなし	-2.5	13.1	-11.1	0.5	-0.1
おもてなし【旅館等】	-0.2	0.2	-0.4	2.1	-1.5
おもてなし【観光施設】	-5.6	12.9	-7.0	-0.1	-0.1
おもてなし【バス】	-9.1	2.9	11.1	-4.4	-0.4
おもてなし【タクシー】	-7.1	6.4	2.9	-0.7	-1.5
おもてなし【土産品店】	1.1	9.0	-10.9	1.4	-0.6
観光施設の充実度	-2.4	11.0	-8.8	-0.1	0.2
道路整備	-5.3	2.3	0.7	1.0	1.1
案内標識・看板	-7.2	2.8	3.9	0.4	0.1
公共交通の便	-12.4	3.3	10.4	-1.4	-0.1

県全体と比較すると、16項目中12項目で『満足』と答えた割合が県平均と比べて高くなっており、特に「公共交通の便」、「おもてなし【バス】」でそれぞれ14.3、13.4ポイント高くなっている。一方、『不満』と答えた割合は、14項目が県平均と比べて低くなっており、特に「公共交通の便」で13.4ポイント低くなっている。

【富士・東部】県全体との比較	満足			普通	不満		
	非常に満足	やや満足	非常に不満		やや不満	非常に不満	
県全体の満足度(n=599)	-0.8	7.9	-8.7	1.6	-0.8	-1.0	0.2
自然景観(n=633)	0.2	10.3	-10.1	-0.6	0.4	0.1	0.3
文化・歴史(n=495)	-8.1	-2.6	-5.5	8.1	-0.1	-0.2	0.1
温泉(n=359)	-7.3	-9.7	2.4	7.3	-0.1	-0.2	0.1
宿のサービス(n=206)	1.9	1.9	0.0	-2.5	0.6	1.2	-0.6
食べ物(n=558)	1.4	0.1	1.3	-1.0	-0.3	-0.7	0.4
地元のおもてなし(n=382)	6.2	2.3	3.9	-6.3	-0.1	-0.3	0.2
おもてなし【旅館等】(n=194)	6.5	4.0	2.5	-6.0	-0.3	0.0	-0.3
おもてなし【観光施設】(n=418)	7.2	4.4	2.8	-5.9	-1.3	-1.5	0.2
おもてなし【バス】(n=220)	13.4	10.8	2.6	-4.2	-9.2	-3.5	-5.7
おもてなし【タクシー】(n=140)	7.7	8.3	-0.6	-2.4	-5.3	-2.6	-2.7
おもてなし【土産品店】(n=390)	-1.1	-2.0	0.9	1.7	-0.4	-0.5	0.1
観光施設の充実度(n=549)	9.0	7.3	1.7	-5.4	-3.7	-3.6	-0.1
道路整備(n=560)	3.9	2.4	1.5	-0.8	-3.1	-2.9	-0.2
案内標識・看板(n=551)	5.2	2.7	2.5	-2.9	-2.1	-1.8	-0.3
公共交通の便(n=432)	14.3	10.8	3.5	-1.1	-13.4	-5.2	-8.2

+10ポイント以上  
 0ポイント以上10ポイント未満  
 -10ポイント以上  
 -10ポイント以上0ポイント未満

## 4. 調査票

## 調査票 A

アンケート調査票

### 調査票 A

Q 1. あなたのお住まいはどこですか。国内にお住まいであれば都道府県名、海外であれば国名をご記入下さい。また、山梨県にお住まいの場合は市町村名をご記入下さい。

(都道府県名：) 海外の場合(国名：)  
↓  
山梨県内の場合(市町村名：)

Q 2. あなたの性別、年齢を選んで下さい。※それぞれ1つだけ

性別 : 1. 男性 2. 女性  
年齢 : 1. 10歳未満 2. 10歳代 3. 20歳代 4. 30歳代 5. 40歳代  
6. 50歳代 7. 60歳代 8. 70歳代 9. 80歳以上

Q 3. 今回の旅行は日帰りですか、宿泊ですか。※1つだけ  
宿泊であれば、何泊か、そのうち県内では何泊するか、いくつの施設に宿泊するかをご記入下さい。  
また、県内ではどこのエリアのどのような施設に宿泊するかをご記入下さい。※いくつでも

1. 日帰り 2. **宿泊**  
↓  
宿泊数(  )泊 → そのうち県外(  )泊 ⇒ 宿泊県名(  )  
そのうち県内(  )泊 ⇒ 県内宿泊施設数(  )施設  
↓  
宿泊した施設の数 ↑

#### <宿泊エリア>

- |                    |                                |
|--------------------|--------------------------------|
| 1. 甲府市内・昇仙峡・甲斐     | 2. 山梨・石和・勝沼・塩山                 |
| 3. 富士吉田・忍野・山中湖・富士山 | 4. 河口湖・西湖・精進湖・本栖湖              |
| 5. 身延・下部温泉         | 6. 韭崎・南アルプス                    |
| 7. ハケ岳・小淵沢・清里・大泉   | 8. その他( <input type="text"/> ) |

#### <県内宿泊施設>

- |                 |             |                                 |             |
|-----------------|-------------|---------------------------------|-------------|
| 1. 実家や知人・親戚宅    | 2. 旅館       | 3. ホテル                          | 4. ペンション・民宿 |
| 5. 保養所・研修所      | 6. キャンプ場    | 7. (キャンプ場以外の)車中泊・交通機関内での宿泊      |             |
| 8. 別荘・リゾートマンション | 9. 会員制の宿泊施設 | 10. その他( <input type="text"/> ) |             |

Q 4. 今回の旅行の主要な目的は何ですか。※1つだけ  
また、観光の場合、その目的はなんですか(複数回答可)。

- |         |              |       |                    |
|---------|--------------|-------|--------------------|
| 1. ビジネス | 2. <b>観光</b> | 3. 帰省 | 4. (1~3のどれでもない)その他 |
|---------|--------------|-------|--------------------|

#### <観光目的>

- |                  |                                 |                |
|------------------|---------------------------------|----------------|
| 1. 自然を楽しむ        | 2. 温泉を楽しむ                       | 3. 名所・旧跡・歴史    |
| 4. 行楽(遊園地・観光施設等) | 5. 慰安旅行                         | 6. 登山・トレッキング   |
| 7. スポーツ・レクリエーション | 8. 収穫体験                         | 9. ものづくり体験     |
| 10. ショッピング       | 11. 郷土料理                        | 12. 文化・芸術      |
| 13. 祭り・イベント      | 14. 保養、休養                       | 15. 旅先での出会い・交流 |
| 16. 目的地とは別の立ち寄り  | 17. その他( <input type="text"/> ) |                |



Q 5. あなたも含めて、何人での、どなたと一緒に旅行ですか。※子供や乳幼児も含む

( )人  $\xrightarrow{2人以上の場合}$  1. 家族 2. 友人 3. 職場・学校等の団体旅行 4. その他

↓

大人 ( )人 大学生 ( )人 高校生 ( )人  
中学生 ( )人 小学生 ( )人 0～6才 ( )人

Q 6. ご一緒のみなさん全員の、今いる観光地の訪問が何回目かご存じですか。※回答の合計はQ 5と一致

1. 知らない 2. 知っている → 1回目の人数 ( )人、2回目の人数 ( )人  
3回目の人数 ( )人、4回目以上の人数 ( )人

Q 7. (県外又は外国にお住まいの方のみお答え下さい)  
あなたの山梨県への訪問割合はどれくらいですか。

1. 1年に1回以上 2. 2～3年に1回程度 3. 5年に1回程度 4. 10年に1回程度  
5. 今回の旅行が初めて

Q 8. (県外又は外国にお住まいの方のみお答え下さい)  
ご一緒のみなさん全員の、当県の訪問が何回目かご存じですか。※回答の合計はQ 5と一致

1. 知らない 2. 知っている → 1回目の人数 ( )人、2回目の人数 ( )人  
3回目の人数 ( )人、4回目以上の人数 ( )人

Q 9. 今回、旅行を計画されたきっかけ・動機は何ですか。また、具体的な名称を教えてください。  
(複数回答可)

1. 家族・友人の話 2. 観光案内所・情報センター 3. 旅行者  
4. テレビ・ラジオの番組 5. テレビ・ラジオのCM 6. インターネット  
7. 新聞・雑誌の記事 8. 新聞・雑誌の広告・チラシ 9. ガイドブック  
10. 旅行専門雑誌 11. 旅行・歴史等に関する本・小説 12. 観光物産展、キャンペーン  
13. パンフレット 14. 駅・車内のポスター 15. その他 ( )

具体的な名称 (例：山梨観光ネット、るるぶ、ロンリープラネット、テレビ番組名、ブログ名等)

[ ]

Q 10. 今回の旅行で訪れた県内の観光地と移動に用いた交通機関をご記入下さい。これから訪問する観光地についても予定をご記入下さい。  
これから行く予定の場所が決まっていない場合は [  決まっていない ] にチェックを入れて下さい。

居住地 →  →  → 調査地点 →  →  → 居住地

ここに来る前にいた場所 現在地 これから行く予定の場所

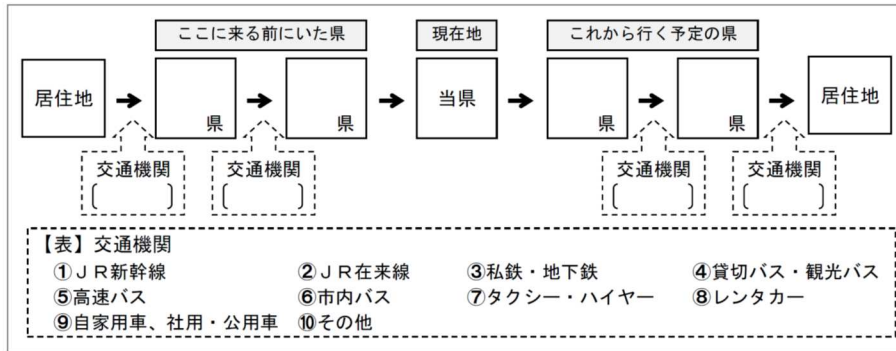
交通機関 [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]

決まっていない

【表】交通機関  
① J R 新幹線 ② J R 在来線 ③ 私鉄・地下鉄 ④ 貸切バス・観光バス  
⑤ 高速バス ⑥ 市内バス ⑦ タクシー・ハイヤー ⑧ レンタカー  
⑨ 自家用車、社用・公用車 ⑩ その他

Q11. 当県を訪れる前・後に立ち寄った（立ち寄る予定の）都道府県があれば記入下さい。

当県以外に立ち寄り都道府県がある場合はご記入下さい



Q12. 今回の旅行で、使う費用（これから使う予定も含めて）を教えてください。

1人当たりの費用を、下欄の項目別にご記入下さい。不明な場合は×印をご記入下さい。

※ 交通費は高速料金やガソリン代や駐車場代を含め、県外・県内分を分けて記入  
 ※ 今回の旅行がバック旅行である場合、費用が県内のみか、県外分を含むかを選択

←表内の回答がグループ合計の場合にはチェック

	使用費用		使用費用	
	(県内分)	円	(県外分)	円
①交通費				
②宿泊費				
③土産代				
④飲食費				
⑤入場料				
⑥その他				
⑦バック料金				円
			↑ □県内分のみ もしくは □県外分含む	

Q13. 今回の山梨県内の旅行での満足度をお答え下さい。（該当するものに○印をつけて下さい）

	非常に満足	やや満足	普通	やや不満	非常に不満	わからない
1. 山梨県全体の満足度	1	2	3	4	5	6
2. 自然景観	1	2	3	4	5	6
3. 文化・歴史	1	2	3	4	5	6
4. 温泉	1	2	3	4	5	6
5. 宿のサービス	1	2	3	4	5	6
6. 食べ物	1	2	3	4	5	6
7. 旅先でのおもてなし	1	2	3	4	5	6
①旅館等	1	2	3	4	5	6
②観光施設	1	2	3	4	5	6
③バス	1	2	3	4	5	6
④タクシー	1	2	3	4	5	6
⑤土産品店	1	2	3	4	5	6
8. 観光施設の充実度	1	2	3	4	5	6
9. 道路整備	1	2	3	4	5	6
10. 案内標識・看板	1	2	3	4	5	6
11. 公共交通の便	1	2	3	4	5	6

**Q14.** (県外又は外国にお住まいの方に伺います。)  
また山梨に来てみたいと思いますか。

- |            |           |            |
|------------|-----------|------------|
| 1. すごくそう思う | 2. やや思う   | 3. どちらでもない |
| 4. あまり思わない | 5. 全く思わない |            |

<山梨県の印象について>

Q15. 山梨県と聞いてイメージするものをお選び下さい。(いくつでも)

- |               |            |           |              |         |         |
|---------------|------------|-----------|--------------|---------|---------|
| 1. 富士山        | 2. ハケ岳     | 3. 南アルプス  | 4. 富士五湖      | 5. 昇仙峡  | 6. 清里   |
| 7. 身延山        | 8. 石和温泉    | 9. 下部温泉   | 10. 湯村温泉     | 11. ぶどう | 12. もも  |
| 13. さくらんぼ     | 14. ワイン    | 15. ほうとう  | 16. とりもつ煮    | 17. 宝飾品 | 18. 天然水 |
| 19. 特急あずさ・かいじ | 20. 中央自動車道 | 21. 談合坂   | 22. 中央リニア新幹線 |         |         |
| 23. 道の駅       | 24. 特になし   | 25. その他 ( |              |         | )       |

<山梨県の歴史・文化について>

Q16. 山梨県の歴史・文化について、興味がある分野をお選び下さい。(いくつでも)

- |                           |                  |                    |
|---------------------------|------------------|--------------------|
| 1. 武田信玄(武田氏館跡)            | 2. 仏像(大善寺のぶどう薬師) | 3. 社寺建築(国宝大善寺、善光寺) |
| 4. 遺跡(釈迦堂遺跡)              | 5. 城(甲府城)        | 6. 美術工芸品(国宝楯無鐘)    |
| 7. 祭り・イベント(吉田の火祭り、信玄公まつり) | 8. 近代遺産(ワイン資料館)  |                    |
| 9. 美術館(県立美術館：ミレーコレクション)   |                  |                    |
| 10. 博物館(県立博物館、考古博物館、文学館)  |                  |                    |
| 11. 特に興味なし                | 12. その他 (        | )                  |

<県民満足度>

**Q17.** (山梨県内にお住まいの方のみお答え下さい)  
お住まいの地域に、もっと多くの旅行者が来てほしいと思いますか。※1つだけ

- |               |                 |            |
|---------------|-----------------|------------|
| 1. もっと来てほしい   | 2. どちらかという来てほしい | 3. 今のままで良い |
| 4. もう少し減ってほしい | 5. 来てほしくない      |            |

<自由記述>

Q18. 山梨県では、皆さまに気軽に何度でも訪れていただける観光地づくりを目指しています。ご意見を自由にご記入下さい。

--

設問は以上です。ご協力ありがとうございました。

調査員記入欄

地点名：	調査日：令和 年 月 日	調査時刻：	調査員名：
------	--------------	-------	-------